京城日報
三十一日夕刊
發行兼編輯印刷人 小川 谷 良之 次郎 介
發行所 京城府大和町一丁目 京城日報社 合資會社

改革案を結局承認か
一時の反對氣勢に比し貴族院に軟風吹き始む

【東京電報】政府の貴族院改革案は愈々二月上旬頃には貴族院に提出さるゝ段取となつたが之に對する同院各派の態度如何といふに先づ、伯子男爵の選擧規則改正に對しては公正會は既に反對を聲明し研究會は正式に態度を明かにせざるも幹部連は勿論其多數が之を悦ばず之等互選議員の意見は既に反對に一致してゐるものと觀て差支へない併しながら政府は右選擧規則の改正は貴族院の同意を經るを要せずとの見解を以て樞密院を通過すれば直に勅令として發布する事になつて居る故に如何に貴族院が反對でも不服でも政府のこの措置に對しては如何とも爲し能はざるもので貴族院としては此に他の方法で報復的態度に出づるの外はないのである。然し院令改正に對しては否決し得る機能を有して居るから此點で政府に肉薄するであらう今之に關する貴族院の言ふ處を綜合するに

院令改正
多額議員公選の方法如何が問題

公侯爵議員の世襲制を廢し互選とするに就いては大體異議なき處で實際に於ても公侯爵中議會に出席する者は極く少數である故に之を互選となし公侯爵議員數を減じても議會に出席する頭數には殆ど變化はないのみならず公侯爵中には議員たる事を迷惑がつて居る者も多い位であるから世襲議員の廢止には反對はあるまい併しこの世襲制を廢止したればとて何等の利益もあるまい唯公侯爵議員を減少した數だけ勅選議員數を增加し得るのみである次に伯子男議員數の減少は互選規則の改正同樣伯子男爵議員の反對しつゝある處であるが政府は院令第七號『勅選多額議員數は有爵議員數を超過する事を得ず』を改正せぬと云ふのだから實際は世襲議員廢止に依り有爵議員數の減少もあるのであるから伯子男議員數の減少は極く僅なものである即ち院令第七條に觸れざる限り先づ微温的改正と云ふべく有爵議員に取つてはさしたる苦痛はない又多額議員の範圍を擴張して公選制を設くる事も有爵者には大なる打擊にはならぬが唯公選の方法の如何に依つては貴族院を衆議院化し勢の赴く處遂に憲法の期待する貴族院の特質を破壞し二院制度の根本義を沒却する事になるから貴族の反對は此點に集中されると思ふ兎に角貴族院としては頗る重大問題であるから愈々提案されたなら愼重審議して然るべき態度を定める

議院法改正
豫算審査期間を設くる要なし

議院法を改正して貴族院に豫算審査期間を設くるの件はさしたる效果をなさゞるものである即ち衆議院にこの審査期間を設けたるは同院は豫算先議權を有し早く審査を終つて貴族院に廻付する必要に出でたるものであるが貴族院には斯る必要はない從來貴族院で豫算の審査に手間取つた事はないでもないが之は豫算關係法案に不提出のものがあつて豫算案の決定が延びたので居るものでない故に貴族院にある何等政治政略的意味を包んで豫算審査期間の規定がないのは時間でなく必要がないからであつて今この期間を設くるも何等意義をなさない

といふにある而して右改正案に對する賛否については、一部には改革に對する與黨三派の結束が薄弱にして政府既に決意し樞密院を通過すれば貴族院が之に反對するは無謀であるとの軟論を唱ふる者がある尤も一方には今尚強硬論を有する者相當にあり大勢は遽かに斷定出來ないが一時の反對氣勢に比し著しく軟風が吹き始めたとは注目に値するものである

撤兵問題に關し…◇
獨逸の不當を攻擊
佛首相の下院に於ける演說

【廿九日發ボルドー無電】佛國々務總理エリオー氏は下院の演說にてライン撤兵問題を論じ佛國は永久にラインランドに駐兵する希望を持たぬ然し此の問題は佛國の安全を保障する最好の機會である獨逸は軍備縮少の義務を怠つたのは抑も問題の淵源である第一に獨逸軍隊の解散が必要であると述べた後獨逸政府が聯合國にて獨逸の兵器を普通工業用工場に轉用することに抗議を與へたのを利用して兵器の廻轉を行つた事實を擧げて獨逸政府を非難し獨逸國民及豫備役は共に獨逸陸軍を構成するものであると斷言した而して之は殆ど會議員の拍手を以て贊成され佛國の各派政府委員も一齊に氏の言論の威力を賞揚し獨逸の不當を攻擊してゐる

佛獨交涉
破裂防止を謀ず

【ボルドー無電二十九日發】獨逸新聞通信員の新報に依れば獨逸政府は佛獨の交涉破裂を防止するに出來得るだけの手段を講じて居る

反英大陸聯合
獨逸紙宣傳

【ボルドー無電二十日發】倫敦のモーニングポスト紙はドイツ新聞が歐洲殊に佛國に對してドイツがアングロサクソン民族の利益の爲めに犧牲になつたことを宣傳し利益をつかまんとして居ることを看破しドイツの斯かる宣傳が成功せば反英大陸聯合を現出するに至るであらうと說いてゐる

第五十回帝國議會
低利資金を小農に融通せよ
地租減免の意志なきや
衆議院豫算總會

【東京電報】三十一日の衆議院豫算總會は午前十時三十五分開會

梅田寬一氏（本）勸業銀行、農工銀行は地主階級のみに融通し眞に土に親しむ百姓等には行渡らぬからモー少し金利の安い資金を一般の農村に融通しなければならぬそれから補助金の交付をやめて低利の貸付方法を行つては如何であるか又政府は農村の地租を免除する意志はないか地租二分五厘の減率を行ふとすれば何時から實行するつもりか又大藏當局は最近地方の銀行會社に對し株主配當の減配を强迫したと傳へらるゝが左樣な事實があるか

濱口藏相 地租の免税點を設くべき事は贊否兩論があるがこれは愼重研究しなければならぬ政府としては此議會終了後一般税制の整理を行ふから其際それ等の問題を併せて考究するつもりである政府は財界の狀況に鑑み地方の銀行會社に對し株主配當の減配に付て地方長官を通じ勸告したことがあるが之れを强制壓迫した事實はない總べて銀行の自發的に依つて爲さしむるのである（以下別刊）

安い資金を
減配に付て

獨逸豫算剩餘

【ボルドー無電二十九日發】獨逸財政長官の報告する處に依れば本年の獨逸豫算の剩餘は九億四千萬馬克に達するであらう

聯合大使會議

【ボルドー無電二十九日發電】聯合國大使會議は今朝の會合にて獨逸に於ける現在の工場を民需品製造所に再び轉換し得るや否やにつき議論した

英國と國際聯盟

【ボルドー無電二十九日發】英國首相ボールドウイン氏は英國政府は國際聯盟をして優秀なる機關たらしむべく若干の協定を遂げんことを希望する然し海外自治領と共同して行くことが緊要であることを斷言した

上海を緩衝地帶となし
執政督辦を置く

【北京二十九日發電】段執政は遂に上海附近の戰爭を誘致した督軍使を廢し湖南淞の海地方を永久緩衝地帶となし執政の督辦を置かうと計畫し外交部、陸軍部の三部合同で上海執政督辦條令を起草せしめて居たが大體出來上り近く發布を見る事を得るが督辦には相當人物を以て充てんとして居るが盧永祥氏が既に一部に推擧されて居る

盧軍上海に入る

【上海二十九日發電】盧永祥麾下の軍隊一萬五千名は本日同地に到着し完全に全市を掌中に收めた目下の市內は極めて平穩である

一日開會に決した
善後會議の問題
軍制統一、聯省自治案等を政府より提出し執政も出席

【北京三十日發電】善後會議は愈々二月一日執政府に於て開會されることに決定した處は各軍の領袖及び地方長官から出席又は代理派遣を報じて來たもの既に百二十八名に達し善後會議條例に規定された法定人員たる全員の三分の二以上を超過し會議の成立は最早問題でなくなつた爲めである政府側からは政治的改革の根本法案を提出することに決した即ち
一、現在の統一なき軍制を統一する件
二、聯省自治
二、國民會議の組織方法
の三問題で會議には段執政以下出席すると

駐露大使に
王氏を任命

【北京二十九日發】支那政府は王正廷氏を駐露大使に任命するに決し既に王氏の承諾を得て目下蘇聯政府の同意を求めつゝあり、支那政府は日露條約が批准され日本の駐露大使が莫斯科に赴任するに先ちて自國の大使を派遣せんとの意嚮である

孫文氏容態
漸く元氣づく

【北京三十日發電】孫文氏の其後の容態は睡眠にて三十日の朝は粥の他などを攝るに至り孫夫人は大いに喜び漸く元氣づいて參り出發と同じやうに出來る樣になりましたと語つた

內地電信不通

下關以東大雪の爲め京城、東京間電信線は三十一日午前九時三十分より、京城、大阪線は同十時廿七分より下關以東に於て斷線不通となり目下代用線の活用方を交涉中

無線電信網の計畫
內地滿洲間の連絡は近く實現

今や無線電信網の設置は各國共に著しきものあり內地に於ても著々斯業の發展を見つゝあるが朝鮮に於いては同事業未だ頗る幼稚の域を脫せず僅かに釜山無電が釜濟大連及び近海航行中の船舶と一般通信を交し木浦濟州島間に無電設備進行し對岸に漁業用の無電あり此の他に航路標識の燈臺に電燈用小無電を有するもの黃海道小靑島、全南濟州島、木浦、京畿道小月尾島の四個所を算するのみである。然るに無電は有線電信に比し遙かに經濟的なるのみならず朝鮮の如く有線電信の敷設困難なる箇所に於ては無電に依り之を緩和する事が最も緊要適切と認められて居る其處で遞信當局に於ては早くより朝鮮の無線網の完成を計畫し內地滿洲等との連絡大無電は京城無電に依りて近く實現すべき筈であるが鮮內主要都市に無線主要地に小無電を完備し相互間の通信緩和に資すべしとなし十四年度に相當豫算を計上せんとしたが財政緊縮の際とて遂に要求なく、是を撤回したが然し無線計畫を全然放棄したのではなく今後該施設の機會を觀察しつゝあると同時に其具體的の無線計畫に就き著々調査を進めて居るが尙就中鴨綠江岸の主要地を初め釜山元山淸津鎭南浦等には船舶連絡の小無電の必要最も痛切なるものがあると認められて居る。

朝鮮の通話網を二萬里に
達せんとする電話線路延長

朝鮮における電話線は京城を中心として釜山、元山、群山等に延長する直通の長距離回線を初めとし各主要都市間を聯絡する電話專用線百三十三線、電信電話兼用線百八十三線あり、其線路の延長一萬九千三百餘里に及び全鮮を通して郵便局所六百四十六個所の內に通話事務を扱はざるは僅に五十五個所に過ぎない而して通話局所間の聯絡する通話區間數は總計六千八百九十二區の多きを現するに至り現在京城より各道廳及府廳所在地間に通話の聯絡なきは新義州、海州、咸興の三地あるのみで他は悉く電話通話の便あり。而して十四年度中には滿鐵連絡通話の第二期工事たる京城、平壤間の電話線增設さるゝ等にて京城より新義州方面への通話を直通させることにつき從つて將來の計畫としては元山以北滿鐵間に一線を新設して京城と滿鐵、羅南方面との通話を開始して京城對各主要地間の通話を完成し又地方主要地間に於ても通信需要の比較的頻繁なるものゝ間に於て通信需要の狀態に應じ線路を增設して以て全鮮に於ける電話網の完成を圖る計畫であるが差當り現在の通信需要は頗る多く繁劇なるのみならず近時電話の需要漸次增加して一般的に通話輻輳の狀態にあるを以て應急の措置として逐次通話回線を增加し又は一部回線の延長によつて目的の直通回線を構成する等の方法を採り以て各區間の回線を普及せしめ通信の輻輳を緩和するとし之が調査を進め著々實施しつゝあるのである（平尾遞信局監理課長談）

不景氣でも
地價は却々下らぬ
土地を基調として見た京城の經濟狀態

京城府に於ける土地臺帳の登錄筆數は四萬三千七百十一筆であるが此の土地に關する十三年中の申請件數は二萬九千六百七十六筆で十二年中の受理件數に比し件數に於て三千三百四十九件筆數に於て三千九百四十九筆の減少である今その主なるものを擧ぐれば左の通りである

種目	十三年中	十二年中
分割申告	[illegible]	[illegible]
合併申告	[illegible]	[illegible]
免税地成	[illegible]	[illegible]
土地臺帳閱覽	[illegible]	[illegible]
土地臺帳謄本	[illegible]	[illegible]
地籍圖謄本	[illegible]	[illegible]
地籍略圖閱覽	[illegible]	[illegible]
登記濟通知	[illegible]	[illegible]
所有權保存	[illegible]	[illegible]

右の中特に減少の著しいものは所有權移轉、分割申告、登記濟通知等で逐年累進的に進んで來た數字が昨年は僅に減少した譯であるが之に依つても昨年中の經濟狀態が如何に沈衰し又如何に悲境であつたかと云ふことが窺はれると思ふ兩三年來事業の不振に押されて來た金融の硬塞は祖先傳來の土地をも放棄せねばならぬと云ふ窮態に多くの人を困らしめたのであるが買手は之に付込んでうんと押し出しものを安く買はんとし賣手は騰貴を見越し幾ら窮してもそう安くは手離さないと云ふ風で取引が餘り行はれなかつたのである從てブローカー等も餘り懷は暖かくなかつたことであらうと思ふそれに一昨年の下半期から昨年に掛て所有權の移轉が頗る多かつたのは債權保證流れと云ふものが多かつた爲めで之は理に伴ふものが多かつたからであるそして朝鮮人相互關係のものが割合少くて朝鮮人と內地人又は內地人相互關係のものが多かつたことは內地人に比し朝鮮人の經濟狀態が不況であつたことが分る 近年俸給生活者が自己の住宅を建て永住したいと云ふ考へで家を建てた者が多かつたが昨年は行政整理等の關係で此の企てをする者が非常に少かつたのは遺憾である

京城の土地は數年前迄は殆ど銀行擔保に取扱はれて來たので經濟界の變動に伴つて高低は免れなかつたが近來は大都市の仲間入をして經濟界の不況の時は其儘停止して騰勢の時は共に伴つて騰つて行くと云ふ風になつたので不景氣の時は賣買取引が行はれないのみで時價は却々下らないのである併し昨年の樣な經濟狀態では前途が不安であつたからお互に賣惜み買控へをしたのも無理はないと思ふ もう大體各方面の整理も片付いて漸く處置は略落着いた樣であるから勝々移動も多からうと思ふ以上は所有權移轉及之に附隨する方面であるが茲に特に注意すべきことは昨年中免税地成地籍圖謄本合併申告等の多いことである之は税金を免税し地界を整理する等の目的に依るものが多く如何に土地所有者か自己の權利を主張し又は土地を愛護する觀念が强いかと云ふことが想像されるのである（高橋府財務課長談）

朝鮮軍と鐵道部の
軍事輸送協定
問題は大部隊の輸送運賃

朝鮮軍と滿鐵京城鐵道局との間に協定されてある軍事輸送協定は來る三月三十一日限り滿期と同時に共に無效となるので當局では今回總督府鐵道部との間に軍事輸送の諸協定を開始した、右は唯從來の當事者が滿鐵から總督府と代つたのみで大體の協定は踏襲せられるものであるが此處に問題とせられるのは鐵道としては從來の運賃を徵收する方針であるから若し假りに朝鮮に今後師團增設せられる場合は大部隊の移動旅費に於て不少異動を要する見込みである然し右は政府として豫算も計上せられる事になるであらうから軍當局として唯の輸送費が增加するので軍部總督府の間に協定は附くものとしても多數の軍隊輸送に規定料金を支出しなくてはならないので此一項が問題視せられてゐると

京城府で補助
上海航路に對し年額二千四百圓

京城府では今回朝郵の上海航路に對し年額二千四百圓を補助することになつた、右につき府理事者は語る『從來の上海航路は大連、芝罘にも廻航し從つて通航期間長きに亘り、朝鮮沿岸各港との共に輸出品の時期を失したり、續いて不利の點が尠くなく、爲め朝鮮貿易當業者が運動の結果朝郵では昨年六月から上海直航の爲め新船天草丸（二、一六八噸）を就航せしめてゐるが直航に要する損害は一年八萬六千餘圓である、今回各關係道即ち京畿、慶南、全北の四道、仁川、釜山、木浦、鎭南浦各府より年額五六萬圓を補助することになつたので京城府は上海との輸出入關係が漸くたから、上海と京城との輸出入品關係は上海方面よりは主として支那綿物を輸入し輸出してゐるものは味噌、醬油、淸酒等である』

京城學組への
國庫補助減額
三萬六七千圓

鮮內各地學校組合に對する國庫補助額は從來一學校に對して一千圓を二學級以上の學級を有する學校に對しては一學級を增加する每に二百圓宛を增加し、中等學校に對しては右の外職員一名につき中學校は一人に付七百六十圓、商工業學校にありては一人八百圓宛に助成があり京城府大正十三年度學組豫算の國庫補助額は十萬三百六十圓であつたが今回當局の補助額支給標準が變り、從來一校に一千圓は變化なきも學級數に對する補助金は一學級每に一百圓一學校十二學級限り補助することになり中等學校に對する補助額も減額せられることになつたので京城府の國庫補助額は前年より三萬六千圓減額され六萬三四千圓程度に留めらるゝことになり學校組合では一般賦課金減收の上更に國庫補助に於て三萬六七千圓の減少となるので少からず苦慮し之に對する方策を考究して居る

府郡事務打合

京畿道に於ては地方團體の財政整理に關する趣旨の徹底及び其他の事務打合せの爲め來る二月六日七日の兩日道廳會議室にて道內府內務主任、郡庶務主任會議を開催する事に決定し三十日付を以て各府郡に通知したが其日程は第一日午前郡守知事訓示午後打合せ第二日午前午後共打合せである

告示改正

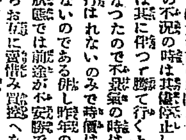
二月一日附告示第十六號を以て林野調査規則に依り林野に關する事務を取扱ふ府郡島指定の件中左の通り改正さる
京畿道の項に『利川郡』を加ふ
全羅南道の項に『寶城郡求禮郡光州郡』を加ふ
慶尙北道の項に『英陽郡盈德郡』を加ふ

辭令及出張命令

遞信事務官 松島 橋
遞信官署現業員共濟組合常議會委員を命す
遞信局長 蒲原久四郎
京城及釜山分掌郵便局區域內へ出張を命す
殖産局長 池田秀雄
水原郡へ出張を命す（卅日付）

京畿蠶苗業狀況

最近京畿道に於ける蠶苗事業の狀況にあり然し蠶家に特殊の技能を要するカラマツハンノキ等は既に多少生産過剩の氣味にあり、クヌギの如きは生産者稀少にして之を比較的栽培を要する、自給自足の域に達せず當局は深く之を遺憾とし來る三月十日より



世界の旅へ（六）
奉天にて 松村松盛
北方の强、張將軍

間もなく中肉中背の張將軍が入つて來た。彼は欣然として握手した。同行の內山領事と共に來意を告げ、几く々統詞を述べる。隨しさうな表情をする、かうすることが統詞に對する返禮だと考へてゐるらしい。容易に政治問題に觸れない。戰亂や不景氣の話位なものだ。隔靴搔痒の感はあるけれども、これ以上に政治問題を提起して、メンタルテストを執行すべき場合ではない。季は遁りに切上げて貰ひ度いやうな表情をするので、さう屆々しく長居はせぬが、一寸彼の何者なるかを直感するだけの時を許せ。

『切れ者』『太ッ腹』これが私の第一感に響いた、彼の全部だ。その抜け目なき目を見よ、その戰略を含める口を見よ。頭腦の總量は知れたものだらうが、舞臺度胸は偉いものだ。或る觀相家は豐臣秀吉、明智光秀に比したさうだが、彼は理想とか道理などに拘る男ではない、實力實行で何んなことでもして遂げる力だ。春秋戰國時代の乱世を、二十世紀の今日、列國環視の中で、臆面もなくやらかす所の、中華國には誂へ向きの人格だ今の支那を統一するものは理想や理想ではない、力である。力の觀念內容の如何は顧みる暇がない。から、した時勢に、かうした性格をもつて生れた彼は、實に好運兒といはねばならぬ。遼河々畔の寒村より起り、綠林に崛起して、爾來著々地步を固め、今日は何んといつても、東三省の王者であり、支那政界の中心勢力である。私の彼に感服する所以は、勢ひに乘じて滑らず、ひたすらに汲々として、他を多く顧みない點である。

東三省は我が特殊區域である。彼の施政能く我が對滿政策と調和し得るや、大なる問題である。政治は活物、取捨案務は見つとゝなし。嗚呼私をしてこゝに二つの提言をなすことを許せ。我が特殊利益に對する諒意ある發表は、實に張將軍の保身の最後の術であり、唯又所謂保境安民の方途であるといふことが一つ。張將軍は擾亂主義の政治家なるが故に、國是の認公にして彼を制せんとせば、先づ機會を制しなければならないといふことが一つ。

厚化粧の北陵

珍しくも今日は風、滿洲名物の黃塵が、滾々と天地を籠める。潮天城外に出づれば、土饅頭までに至らぬ土盛りが、纍々としてる。これが下層民の共同墓地だ。から、したゴミ棄場にすてられる命は。限り嫌いものとも思はれぬ。理工科大學の赤煉瓦建が、飛んでもな

對山錄

花井博士が政務官の運動不適用といふ一見何でもない問題を提げて、統帥權と補弼の責任、ひいては文官大臣にも關する大問題に引きずり込んだのは、流石に俳優で鳴る俳らしく味はつた

◇

預金部資金運用委員會の委員には植民地關係の官吏を成るべく多く出したいものである。普通の政黨家や議員さん達にばかり勝手な方に水を引かれても困る。植民地には今後何よりも水が入用だ。

◇

從來の生涯が逝くなつた。數寄の生涯に織込まれた華やかな活動、得意の舞臺にひそむ落し役目、變態さまざまの中にも君は僅に快男兒であつたことを拒むべくもない。

◇

そこで、第三インターナショナルは露國政府の支配を受けめなど、氣休めみたやうなことを聞もやる。然し條約の精神は飽迄、兩國政府の直接支配の下にある總ての者といふ條項に、總ての者を入れてある。まア、これからを御覽なさるがよい。

公會私會

◇佛教青年會例會 三十一日土曜日午後六時から若草町西本願寺青年會館樓上にて開催斯波總長の六波羅密の講演があつた

人事消息

▲三矢警務局長 服部侍從武官に從ひ國境へ出張途中より間島方面視察中の處卅一日午後六時列車にて歸任
▲池田殖産局長 三十日夜七時十四分着歸城
▲湯村總督府土地改良課長 同上
▲關口京畿道警務課長 三十一日朝七時十五分發水原に出張
▲白井博士 支那國有鐵道顧問 三十一日朝十時發京城通過東京に向ふ
▲佐々木京城師範學校長 生徒百三十九名を引率して同朝七時十五分發安義に向ふ
▲蒲原遞信局長 木浦及濟州無線電信施設其他主管事務視察の爲め二日夜發約十日間の豫定にて全南へ出張
▲青留專賣局副事務官 事務視察の爲一日發晉州大邱大田地方に出張一週間の豫定

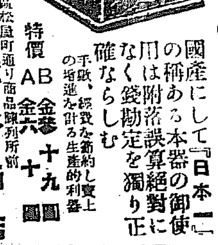
時事書感
和田天民

世事紛々一局棋。紛糾大義欲誰知。如何季四張三蝶。漫遊內安遺外危。
同
先賢留得偶題。群俗猶々本不愿。筆路何時關棒券。漏慢腸別一醒育。
同
經緯錯舌說紛紛。露蛙多言見濁內。畢竟大公無一語。推移節物轉洪鈞。
同
鏡花如幻夢。千戰一卵傳。春在三杯酒。陶々歸自然。

天氣豫報（一日）
晴一時曇
卅一日午前六時 最高 氏零下 二〇度八 最低 氏零下 六度二
廿九日 最高 氏零下 一三度一 最低 氏零下 一二度五

赤羽滿鐵理事談
【釜山支局特電】滿鐵今後の經營は事務方針に就き府と打合せの爲め渡鮮東上した滿鐵赤羽理事は三十日朝の連絡船で釜山上陸九……ことを聞かれてゐるけれども之に……どゝも幾分縮少されるやうになるであらう……であるが成案年度の追加豫算と……である、大に東支交涉の結果……油を採取するに就ては本社では目下……なる筈である……ないのであるが外に朝鮮總督府の……であらうが細目に互つての協定……は滿鐵局の方でやつてゐるのであ

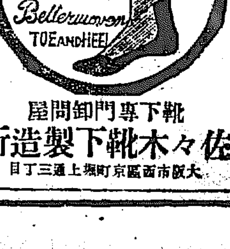
天氣良く北風吹き寒氣は昨より二度內外低い、明日は天氣が續いて寒い


專賣特許
カガミ又二金錢器
國産にして『日本一』の稱ある本器の御使用は附落誤算絕對になく錢勘定を確ならしむ
手數、經費を節約し更に生産的利益の增進を計る
特價 AB 金參拾九圓 金六十圓
カタログ進呈
大阪市東區松屋町通り商品陳列所前
發賣元 鏡谷商店
電話東八〇四四・四一三五・振替大阪一六九四八番

本欄特別廣告一手扱 大阪今橋二 第一廣告社

光榮
權威ある 新案特許 奧村式無砂 精米機
カタログ進呈
朝鮮總代理店 釜山大池 新町 池商店機械部
大阪九條電氣局前 奧村鐵工所 電話西三八三九番

オイン
オイン……は日本に一ツよりなき小兒專門の解熱藥なり
オイン……は最も安全で一番ヨクキク、かぜ、ねつ藥なり
オイン……は小兒に服み易く副作用なき理想の良劑なり
オイン……は七才以下小兒のかぜ ねつ、はやりかぜ其他
オイン……は痲疹、百日咳、熱病一切に驚くべき特効あり
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一円
本舖 大阪 東京 丹平商會藥房
◎全國各藥店に販賣す

モーター靴下


靴下專門卸問屋
佐々木靴下製造所
大阪市西區京町堀上通三丁目

伯爵宋秉畯氏

卅日午後四時卅分薨去 享年六十八歲

伯爵宋秉畯氏は二十八日飯田の北園を催し藤田醫師の手當を受けて居たが三十日朝に至り腦溢血の症狀を呈し昏睡四肢を冒したのみで其後は百事不通となり午後四時に至つて危篤の狀態に陷つたので岩井博士及藤田醫師は第二回の立會診斷を行つたが午後四時三十分に至つて愈々絕望となつたが未だ喪を發表しない享年六十八歲

一進會の牛耳を執り 日韓併合に貢獻 李太王に信任厚かつた

宋伯は人も知る如く李容九氏と締んで日露戰役當時から親日運動に一進會の牛耳を執り遂に日韓併合の大業に貢獻した人である。その以前明治十八年の頃から日本に遊んで警察、醫學、機織、織物等の技術を修め又常に天下の大勢に通じ明治四十年には一躍李完用內閣に入つて農商工部大臣となり時の皇帝李太王に日韓併合を上奏したのであるが併合以來は內地について居たが當時の勢力たる勢威を藏して『今に何かを語める』といふ風に世間から其の動靜を注意されて居たのである。

伯爵邸は弔問客で大混雜 七年前にも一度腦溢血に罹つた

危篤の報が傳はつたので南山町三丁目の伯爵邸は昨夜來訪問客によつて大混雜を極めて居る。東鄕執事は伯の病狀及び最近の生活について次のやうに語つた。『伯爵は七八年前に一度腦溢血にかゝつた事がありましたがその後は酒も飲んで養生したために平素は至つて健康でした。近來は之といふ仕事もなく時々銃獵に出かける位で、この年末にも三十日から江原道に獵猪に出かけ十六日に歸つて來たばかりです。唯今は日本風の溫突八疊の間に寢て居られますが意識といふので、李王家から遣はされた御醫の御下賜があり家族近親の人々が附き切つて居りますが、全く絕望の狀態です。』

豪膽な人 二度も大臣を勤め 相當敏腕を揮つた 學務局長 李軫鎬氏語る

『宋秉畯伯とは自分も腕の間柄であるが伯は自分等と同時に七、八年前內地に遊んで居たが、伯は朝に國事には關係少く山口縣の萩で久しく自ら蠶繭業を經營し、其子孫等も養成して居たが、更に織物等を經營して居たほどの人で、從つて當時から蠶業には可成り發達して居た人である。其後歸鮮して農商務大臣となり續いて內務大臣となつた人で、併合と同時に止めそれから子爵となり伯爵となつた人である。長谷川總督には其軍司令官時代から眷顧を受けた人で大臣の椅子にあつたのも氏の後援による所も大であつたためである又李太王殿下にも非常に信用の厚い人であつたが腕も立ち口も立つ豪膽な人で何と云つても現下の朝鮮に於ける押しも押されもせぬ人物の一人であつた。まだ未だ六十八歲で前途も大いにあつたのであるが今氏の如き人物を失つたのは甚だ遺憾であると共に伯に對する惜別の情も又禁じ得ないのである』云々

蠶業界の大恩人 日韓併合にも奔走した人

馬野警務部長は語る『伯は韓國政府時代農商務大臣であつたが官を辭して一進會を組織し日韓合併の事に興つて力があり當時日本に亡命して朝野の間に奔走斡旋して決定した事は人の知る處であるが、餘り人の知らぬ事實として伯は非常に蠶業好きの人であつた。遂に自ら蠶室を作つて盛んに養蠶しまた其後京畿道當局が蠶業を獎勵する事になつて以來其蠶室を道へ寄附し其後益々其の擴張を圖ると云ふ熱心さであつた。然し豫算の關係で數年間伯の希望は實現しなかつたが十四年度から愈々熱心な伯の希望が容れられて地方費豫算中に其蠶室擴張費が計上されるに決定したが然し豫算が確定せぬので確定後と思ふて未だ伯へ擴張の事を打開けずに居つたので突然訃報を聞いたのは殘念である彼程熱心だつた伯の生前に愈々蠶室擴張に決定したと傳へて喜んで貰ひたかつたのに』と

病症は腦溢血 嗜眠狀態の儘 絕望に陷る 主治醫池田氏語る

主治醫池田內科小兒科醫院長池田季雄氏は病狀經過に就いて語る『宋伯は二十八日午前九時私方に行つた先で眩暈がし頭痛がするとて自宅に歸り臥床されたさうであると二十九日午前十一時自分は招かれて往診した。病症は腦溢血で意識不明、瞳孔不同となり自分はこの事を家人に告げ親戚知己に知らせるやうに言つた、同日夕刻總督府醫院內科部長志賀博士を招いて診察し充分腦溢血の治療を施し、相當狀態の徵候が見えたが何にしても病症のことなれば今後の如何は決定不能のうちに嗜眠狀態に陷り三十日午後四時二十分再び多量の溢血が突發し愈々絕望に陷つた』寫眞上は宋伯とその下は南山町の伯爵邸

二月一日 棚ざらへ 大見切デー (A) 電(本)二二六六 丸英呉服部 京城本町三丁目、若草町大通

黄色の雪が降る 岡山地方に

岡山地方低氣壓の關係で一昨日來黄色の雪がしきりに飛來し黄色の結晶あり全市の屋根瓦は泥雨が降つたやうに一面どろ〳〵となり市民は大變地變の前兆ではないかと心配してゐる（岡山電報）

京都には紅い雪

【京都】地方は二十九日夜來降雪あり積雪三寸紅色で一睡は赤土色を帶びた（京都電報）

棚の水が赤い泥に

濁ること一寸赤泥を混へ雪は異樣の色を呈した爲め棚の水は赤泥に化した（舞鶴電報）

四五年後 日本一周飛行決行 木部嬢大阪で語る

女流飛行家木部しげの嬢は三十日朝關釜連絡船で下關着午前十時分發列車で神奈川縣鶴見の蒲田飛行學校に歸つた、鼠色のハンチング、ロイド眼鏡、黒のバンド附きオーバー、ビロードのズボン、ゲートル卷きの男裝は人目を惹いた彼は話の中で『一四、五年研究した上で日本一周飛行をやります』と語つてゐた（大阪電報）

流感の妙藥發見 獨逸のダ博士

【伯林廿九日發電】有名な獨逸の藥學者ダフメル博士は目下日本で猖獗を極めて居るインフルエンザに對する妙藥を發見した此妙藥品は鎭痛になつて居るので其效能は無害となつて居る血管を刺戟してインフルエンザに必然的に伴ふ狀態を癒すのである博士は本件大使に呼ばれて說明したが大使は非常に興味を感じ博士の話を聞いた博士は日本の化學者の仲介に依つて東京其他日本に於けるインフルエンザが流行して居る地方にこの藥品を頒布するつもりであると

旭川の寒氣 零下卅八度

旭川は大寒以來近年にない寒氣なりし處二十八日より氣溫低下し三十日午前七時には攝氏零度以下三十八度

賀陽宮妃御慶事 近く御三人の母となられる

賀陽宮恆憲王妃敏子殿下には今回御懷妊の御兆候遊ばされたが御身體は至極御健康にあらせられ御出産あらせらるゝ筈で、これで御三人の母となられるのである（東京電報）

共產黨員逮捕

【ボルドー二十九日發】イルメグロ新聞國際社の官傳文を各所に配付せり、次いで戰佛の都市に於て多數の共產黨員が逮捕されたことに就いて當局の注意を喚起した

モヒ密賣 犯人捕はる

府內黄金町三丁目二〇番地藥種商某は昨年八月頃より盛んにモルヒネ、コカイン密賣千圓を發覺してゐたこと本町署に知され卅日本町署に引致目下取調べ中

伊太利機 世界一周 飛行計畫

【羅馬二十九日發】伊太利飛行家は本年四月羅馬を出發しアデン埃及を經て印度、支那、日本に至り夫より太平洋を横斷し米國を經て歸る世界一周飛行を計畫中

嬉しさや悲しさを電氣で測る機械 九大榊博士の考案で 簡單なものが出來た

九州大學精神科の榊保三郎博士が最も簡單で經濟的な感情電氣測定計を考案した、この感情電氣測定計は今から十五年前、獨逸のソエクグート氏が發明したものであるがそれが非常に高價で實用には不適當なので榊博士はこれを實用的にしかも經濟的なものにしようといふので研究の結果考案したその機械は變流電流計、感光機フイルム貯藏器と電氣モーターによつて組立てられ、ソエクグート氏の測定機が全部で三千圓位かゝるものなら之は僅に百五十圓位もあればいゝ、感情の測定は測定せんとするものが兩手を電流の通じた水若しくは湯の中に入れると其人の感情が感光機に映じ夫れが電流計の鏡に反應し感情の動きがブロマイド紙に振るといふので感激の感情たとへば嬉しみ、動き、深く考へこんだ時は急に動き米國などとは盛に犯罪捜査に利用されてある即ち犯人が強情で自白しなかつた場合などはこれを利用し、犯罪を突込んで聞くと犯人は意外にもその感動の爲めにあるわけで此の感動がよつて兩手の流れにその罪を犯したものであるか否かが判明出來るもので大切な機械だ、裁判所などには備へ付けておくと便利であらう

變りもの〻女……(3) 女將らしくない女將 判らぬ癖に矢鱈に好き 珍句連發の白水の女將

◇野球の巻◇ 高砂の山いふお力士さんがおましたやろ、あの人に伴れられて、天勝と滿鐵の試合を見に往つたのが病みつきだつせ。ほんまに野球位力の入る勝負事はおまへんナ。わてなんか、試合は判りまへんけど、見てると一生懸命だつせ。あの時はナ、あの網の中へ（ネツト裏スタンドのこと）に入れてもらひしてナ、ほんまに助かりましたんや、何しろ御覽の通り鬢が澤うおまつしやろ、日に照りつけられたら堪まりまへんからナ。

◇あのレンゲ（バツトのこと）で球を叩いて討入り（盜壘又は走壘のこと）まつしやろ、そして海鼠の上（ベースのこと）……に乘つた時は胸がスウ――としまんなア。それからあの睨み合つた格好が何ともいへまへん。それから試合に出掛けまつさ。

◇演藝の巻◇ こんな商賣してる癖に、わてほんまに無藝だんね。踊りも唄もサツパリ駄目。丸髷の藝者演藝會の時も、藝者だからこそ出ましたんや。その時は、ナ、野崎のおそめの役だつたんだが、お染の亭が花道から出まつしやろ、その時あんた髭がつまりましてナ、生蕎子を飲んで出た始末だがおまへん。『これは、野崎のおそめの役になりましたや。それがナア、おそめの亭が花道から出まつしやろ』……して、恐しくなつて逃げ込んだら、又所つ張り出すといふ大騷ぎだんね。わてほんまに演藝に出ると命が縮まりまつせ。それでも悲鬱なら出方おまへん。

◇その前にもやはり演藝會で藤娘をやりましたんや。すぐひに出ましたんや。兩脚は顫へで、わて一人お踊方が違つてまうな騷ぎでおまへん。『アーシンド』と書ふて賑ひましたんや。だから役者はんが美かい嘘まつせ

朝鮮を理解せぬ內地人青年 一度職に就いても永續する者が尠い

京城府人事相談所では昨年九月開所以來取扱つた就職者內地人三百九名朝鮮人四百六十六名に就て就職後の成績や滯續年數を調査し此程漸く纏つた數字を得る事が出來た內地人就職者三百九名中就職後の成績を見るに朝鮮人に比して內地人就職者の續かぬのは大體朝鮮の實情を理解して居らぬ結果で何れも永續せぬものが多い此の狀態では到底永續は望めない

送別演奏會 三日旭町教會で

京城高商音樂部では今春卒業生の爲め三日旭町教會で送別演奏會を催すことになつたが、期日は來る二月三日午後七時から會場は旭町メソヂスト教會でプログラムも十二番に及びヴアイオリン、マンドリン、ハーモニカ等の獨奏合奏を始め獨唱合唱を加へた盛りの趣向で入場は無料であると

不景氣な自働電話 月收僅か五十錢

府內の自働電話は停車場や繁華街其他市街要所に合計二十三個設置してあり本局では先年龍山分局等夫々一箇の電話が通話事務にかゝりきつてゐるその中で通話料金の最も多いのは鍾路出入りの最も頻繁な京城驛で此所は平均して月六七十圓の收入があるが安國洞や總督府醫院前邊になると月四、五圓の慘めな有樣で年を通じて最も寂しい

龍山署表彰式

龍山警察署では司法事務其他に熟達せる左の諸氏に對し道知事より表彰されたので三十一日午前十時署樓上に於て表彰式を擧行した 道巡査部長、原田德造、高橋辛治、道巡查、安藤利市郎、住山靜一、井口重虎、中田重雄、金道明、李新淳、金泰善、李泰照

城大氷滑大會

城大學生は三十一日正午から城大競技場に於てスケート部主催の下に第一回のスケート大會を開いたがなか〳〵盛んであつた

加藤神社節分祭

加藤神社では二月三日午後五時より節分祭並に恒例開運祈禱を執行する由祈禱希望者は住所姓名家族一同男女別及び數へ年を記して前日迄申込めば依賴に應ずるとのこと當日參詣者には二千名を限り無料にて福豆を分與すと

藤島小火

金浦郡高陽面藤島里近衛晋方より三十日午後七時頃發火し幸ひ大事に至らず同四十分鎭火原因失火損害價格三百圓

近江人會

京城近江人會にては來る二月八日南山町松葉亭に於て懇親會を催す申込は南大門通り二丁目共益社に申込まるべしと會費は三圓當日持參の事

二新聞差押

三十一日附朝鮮日報夕刊及東亞日報は治安妨害の廉に依り差押へられた

京畿道高陽郡某 宮島氏夫氏次男、朝鮮經濟日報記者高島楠夫氏次男某（二つ）さんは三十日午後五時赤十字病院で死亡した明一日和泉町の自宅で告別式を執行する由

暉春事件の解決促進 頭道溝市民大會

暉春及頭道溝事件は何時解決するかも見えず居住民の被害を受けた南地住民の態度は今や坐視すること能はざる程度となり遂に暉春に於ては市民大會を開催し民會委員に選び必死の運動を開始したが、一方頭道溝に於ても此際暉春市民と呼應して懸案問題の解決を促さんと一日午後六時より同地日本人民會では市民大會を開催し旭島總領事を代表とする要求書は市民大會に於て縣知事之が陳情を協議し一行と協議へて帰路に就くこととなつた同氏は同地の舊士と共に西の公館に向け急行し一致の氣勢を添ふることとなつた（間島特電）

五分利國庫債券募集（第二十回）

（申込期間二月四日ヨリ同六日迄）

發行價格	額面百圓ニ付 現金拂込九十一圓五十錢 代用拂込九十一圓 代用ハ五分利國庫債券ろ號第八回 第十一回ニ限ル
利子	年五分 四回（三月一日 六月一日 九月一日 十二月一日）拂
利廻	現金拂込ノ分六分七厘 代用拂込ノ分六分八厘餘
償還期	大正二十一年九月一日
保證金	額面百圓ニ付五圓（代用證券提供ノ向ハ之ヲ要セス）
現金拂込	第一期二月十四日額面百圓ニ付五圓（保證金振替） 第二期二月二十四日 同八十六圓五十錢
證券代用價格	百圓券三月一日渡利札附ノ額面百圓ニ付九十一圓 但シ利札欠缺百圓ノ割
取扱店	日本銀行本支店、代理店 現金拂込ノモノハ郵便局所ニテモ取扱フ

大正十四年一月

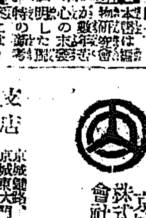
日本銀行京城代理店 朝鮮銀行

移轉 京城府南大門通三丁目百三番地 福德無盡株式會社 電話本局一三〇八番 振替京城一二〇五五番

鳥水煮 すき燒 あひがも 本町三 喜久家 京樂館横 電本二三八三

蓄音器 樂器 オルガン カタログ進呈 京城日報社代理部 京城振替二〇〇 振替東京 東京市四谷區坂町六十九番地 平和堂

新らしい毛糸編物の本 毛糸編物は婦人內職として月收八九十圓あり 初步から最新型の百種を實物寫眞入りにつき圖解で親切に說明してあるから十二歲の少女も本書一冊あれば專門家も及ばぬ程上手に編め月收八九十圓あり、直接教授を受けられない人に實際の爲め此際に限り實價一圓三十錢にて分す此際の註文に限り特の郵送料は無代金 振替東京 東京市四谷區坂町六十九番地 平和堂



拜啓愈々御隆昌奉大賀候陳者弊店從來京城南大門通二丁目百二十二番地ニ出張所ヲ設ケ不一方御愛顧ヲ蒙リ居候處今般都合ニヨリ同出張所ヲ廢シ代理店ヲ設クル事ニ致シ元弊店出張所主任三好唯吉氏ヲシテ擔當爲致候ニ付テハ何卒從前同樣ノ御引立ニ預リ度此段御挨拶旁々奉懇願候

大正十四年一月 大阪市西區川口町十二番地 範多商店

拜啓嚴冬ノ候益々御清穆奉賀候陳者私儀多年範多商店京城出張所主任トシテ在勤中ハ格別ノ御愛顧ヲ蒙リ難有奉鳴謝候然ル處今般範多商店ニ於テ同出張所ヲ廢止セラレ候ニ付テハ不肖同店ノ代理店ヲ引受ケ引續キ同所ニ於テ營業致ス事ニ相成候就テハ今後共何分宜敷御引立ニ預リ度不取敢以紙上右御披露旁々御願迄如斯御座候

大正十四年一月 朝鮮京城南大門通二丁目百二十二番地 範多商店京城代理店 三好唯吉

創立明治三十二年 倉庫業兼營 株式會社朝鮮商業銀行 京城府南大門通二丁目（電話） 頭取 和田一郎 副頭取 趙鎭泰 專務取締役 古宇田鐵 支店 京城鍾路、同南大門、同東大門、同龍山、仁川、平壤、群山、元山、釜山、木浦、鎭南浦

晋州 雜報 晋州郡に於ては本年度なし府內に澄川をなくする計畫であると 府內に無電木地一帯を町步に對し三百四十圓 ◇第一普通學校では十七日生徒に對し新校の試驗者に於て選考 新豐普通學校と商校設立となし女子普通學校を設立する事となつた ◇新たに市場を設ける道路幅八間長さ五十七間入札を行つた ◇一月一日第一普通學校に於て擧行 生活改善 一、年末其の他一切の贈答を廢止する事 四、年始の虛禮廢止 【平壤】大正十三年中に於ける平壤刑務所生產高

上海航路不成績

釜山商業會議所調査

【釜山】釜山商業會議所の調査に依る昨年六月六日の處女航より十二月末日迄に至る上海航路度數は往復十一回其輸出入の貿易額は上海輸出十四萬八千六百九十一圓輸入六萬五千七百九十五圓輸出入合計二十一萬四千四百八十六圓、青島輸出二萬五千四百四十五圓、輸入三千七百七十五圓合計二萬九千二百二十圓、輸出小計十七萬四千百三十六圓、輸入六萬九千五百七十圓輸出入合計二十四萬三千七百六圓上海浦鹽中繼輸出二萬二百一圓青島浦鹽中繼輸入一萬九千七百六圓上海、間島中繼輸入三萬二百十四圓青島神戸中繼八百三十三圓此の輸出小計二萬二百一圓輸入小計五萬七百五十三圓輸出總計十九萬四千三百三十七圓輸入十二萬三百二十三圓輸出入總計三十一萬四千六百六十圓の額を示し居るが之れは郵船會社の航路に依るもので此の以外に輸入十五萬九千三百二十一圓輸出九十八萬一千四百六十九圓

斯くの如く貿易の振はざるは航路開始以來日尚淺く隨つて航海度數も少いのに加へて輸入に於ては各港に寄港するが爲めに釜山が其打擊を受けることになつて居る、況や同航路は浦東側の繫船碇に滯留するが故に盜難や貨物が濡れ物となる等の恐れがあり市中との距離遠く夫れが爲め自然諸掛が高い等が主なる原因でまた彼の支那勞働も幾分は影響せられて居る、從來上海貿易に就ては重に海產物であつたが內地を經由して輸出せられ直接に輸出する支那商人が少いのに搗て加へて支那向きの加工品がない爲めに長崎に在住する支那商人の手に渡つて夫れが支那向きに嗜好に適する樣に加工せられて居つた關係等もあり、要するに彼我の商權が確認でなかりし等因的關係に基因するものであつて之れは一朝一夕に打破する事は容易ではないが與日本航路開始に伴ひ日露の國交恢復に依り浦鹽航路の開始も悲觀すべきものでなく其他臺灣航路、鹿兒島、三角、長崎間の航路も近く開始されんとして居るので日を經るに從ひ益々彼我貿易も好結果を呈するに至るべしと期待せられて居る、尙又同航路開始以來各港に入つた貨物の個數噸數及乘降人員は左の通りである

輸出八萬九個六千十二噸三分八厘、乘降人員百四十六人輸入六萬四千九百三十九個四千五百九十八噸三分五厘百八十五人朝鮮移出入七百十二個七十六噸七分三厘、十六人支那移出入一萬五千六百廿四個七百七十噸九分百八厘廿六人合計十六萬一千二百八十四個一萬一千四百五十八噸

四分四厘三百七十三入で非各港の比較は釜山上海輸出五百三十六噸三分七厘、青島輸出三百九十八噸九分一厘計九百三十五噸二分八厘上海輸入五十八噸九分青島輸入六十七噸八分二厘計百二十六噸八分二厘上海輸出中繼四十八噸三分五厘青島輸出中繼六十七噸二分計百十五噸五分五厘上海輸入中繼百三十八噸六分四厘青島輸入中繼三百四十六噸六厘計四百八十四噸六分總計一千六百六十二噸八分五厘仁川上海輸出四千四噸二分四厘青島輸出四百四十二噸八分九厘計四百八十七噸一分三厘上海輸入千二百三十六噸七分三厘青島輸入九百五噸五分計二千百四十二噸二分三厘上海輸入中繼一噸七分八厘總計二千六百二十九噸一分四厘鎭南浦上海輸出四百五十九噸二分上海輸入四百三十九噸五分八厘青島輸入百三噸七分計四百八十三噸二分八厘上海輸入中繼八分三厘總計四千七百七十七噸三厘群山青島輸出百廿七噸一分上海輸入五十五噸六分八厘總計百九十九噸四分六厘木浦上海輸出十二噸一分二厘計五十四噸四分上海輸入千百五十四噸七分青島輸出四十二噸二分八厘青島輸入十八噸八分五厘九噸八分五厘で上海輸出の合計は四千九百十五噸八分一厘青島輸出九百八十一噸二厘計五千八百九十六噸八分三厘上海輸入合計二千九百二十五噸五分九厘青島輸入一千百八十四噸五分九厘計四千百十噸一分四厘上海輸出中繼四十八噸三分五厘青島輸出中繼六十七噸二分計百十五噸五分五厘上海輸入中繼百四十二噸一分五厘青島輸入中繼三百四十六噸六厘計四百八十八噸二分一厘總計一萬六百十噸七分三厘

日露の國交復活と影響

釜山を自由港とせよ

浦鹽上海の物資取引實現の曉は中繼港の使命を有す

釜山商議會頭　香椎源太郎氏談

【釜山】日露條約の成立は既に欣ぶべきであるが嚴重なる意味における兩國の交渉はこれからであると思ふ何れにしても調印されたことは日露親善のスタートを切つた譯である國交回復について兩國民が既に永遠の親交を求むることは一に兩國民の覺悟と自覺から出發せねばならぬこと勿論であるが吾等は先づ日本として採らねばならぬ根本的方針即ち目標を辨へて起ろに立たねば駄目であると思ふ第一日本國民は國際信義を重んずることこれである日本は現在限りある地域內に年々五、六十萬の人間が無暇に殖されつゝある而もこの行先のない者を如何にするかゞ問題でこれが對策として未開の露國沿海州方面へ移住せしむることを國策として採りたい同地は海はオホツク海を中心とする大漁場を控へ陸には鑛山を擁し石油、木材、鑛産物あらゆる富源を地中に秘めてゐるこの秘藏の鍵を握つてゐる日露兩國民こそ誠に惠まれたものである殊に沃野千里の同地は農業に好適してゐるから耕地を比較的肥沃に取い日本人には誠へ向きの仕事で信用を取らんじ結束群ければこれに越したことはあるまい從つて外資をとり上げるといふことは露國が最も手近であり有望であると言ひ得るので斯かる貿易等より遙かに勝れりである多數の日本人移住といふことに就ては勿論日本も積極的に放資する必要がある夫に日露國交復活に依り釜山に影響する處は極めて多く釜山から輸出する米穀、鑛物其他食料品は漸次増加するとは疑ひなき處で殊に入露邦人の食料は釜山が供給地の主なるものとして努力の必要があつて欲しい彼我貿易の前途は緩慢には行くまいが將來浦鹽上海方面の物資取引が行はるゝに至つた曉には總て釜山が中繼港として立つべき使命を帶びてゐるから自分は釜山を自由港として貿易の利便に供し度いと思つてゐる

上海航路と各港積出荷物

鎭南浦が第一位

【平壤】昨年六月から十二月迄の半ケ年間に上海航路寄航各港から搬出した荷物は合計十三萬千百七十八噸にして釜山一萬二千四十二噸上海三萬九千七百九十噸青島一萬六千六百八噸鎭南浦五萬五千八百六十八噸四十一噸仁川四千九百六十四噸群山千六百二十噸木浦三百九十四噸にして同航路開始當時除外されんとさへした鎭南浦が寄港々中第一の成績を示してゐるのも面白い現象である又積荷の主なるものは砂糖二萬九千四百十一噸小麥粉五千六百七噸綿糸布同製品七千八百九十三噸硫黃一萬一千四百四十四噸、空瓶、樽八千六百十四噸セメント二萬四千三百噸棉花六千四百九十四噸雜貨三千八百二十二噸木脂三千八百八十七噸大豆五千二百〇九噸食料品三千二百七十四噸鹽魚三千五百四十二噸等である

水產會總會　平北

【新義州】平北水產會總會は二日は午前十時から道廳會議室にて開催副會長吉田雅一氏議長席に着き大正十四年度經費收入支出豫算の件同經費收入支出方法の件大正十四年度經費收入支出追加更正豫算の件同經費收入支出決算報告の件十二年度經費收入支出決算報告の件會議規程中一部改正の件委員選任の件十四年度漁船特別會計收支豫算の件の諸案件をば附議決し午後四時吉田議長の閉會の辭にて終了した

平壤土木工事豫定

【平壤】平壤土木出張所に於ける明年度の工事施行豫定は國境道路を主として明年度の分は本年迄に完成した昌城、上三里の地點から碧潼附近迄で此の距離は約十一里で一里約六萬圓を要するから總經費六十萬圓となる由である、同國境道路は新義州から楚山迄にして義州上は二等道路で今後更に二百萬圓內外の經費を要し大正十九年頃でなくては完成せぬ見込である此の道路は不逞團防禦のため非常に重要な使命を有するので平安北道當局では三等道路の九尺幅で速成されたしと希望してゐるさうであるが技術上と經費の上から三等道路の速成は不利益であるから土木課の方では二等道路の十八尺幅として完成さす方針だと言つてゐる尙平壤出張所では江界から厚昌を經て慈城を經て江口に至る二十五里も既成するまでになつてゐるが同分國境道路が急を要するので厚昌間道路は國境道路完成後になるかも知れぬと

江口港築港問題

一日も早く其實現を熱望す

【大邱】慶北盈德郡江口港は五十川の河口にあり往古より上流より流下する土砂の爲に港口を閉塞せらるゝを例とし甚だしきに至つては小型漁船の出入にも支障を來すを例とするのであるが殊に秋期より冬期に及んで北風の吹荒む時期に至れば一時沖合に流失したる土砂が更に逆流し來り一層港口閉塞を甚だしうし夏期出水の時期に於て其出水量多きに於ては其閉塞期間を短縮するも一朝洪水らしき出水を見ざる年にありては其閉塞の時期は長期に亙る事あり、又稀に一度出水により港口の閉塞は除かるゝ事あるも風浪の如何により一夜にして再び閉塞するので往々入港中の船舶にして出港不可能に陷る事あり、從つて地元民は同港築港の急務を高唱し再三道當局及び本府に請願する處ありしも何分同港の修築には頗る莫大の工費を要する爲め急に工事着手の運びに至らず毎に姑息の方法を以て港口の修築に關しては本府及び道當局も其の必要を感じ居り過に實地の測量をなす處あり又大正十二年度に於ても道は專門技術者を出張せしめて再調査をなしたが本府當局の見る處にては徹底的に築港の計畫を擧げんとするには約七八十萬圓の工費を要し到底地方費の補助又は地元民負擔の堪ふる處にあらず、之が修築は國庫の補助に俟つの要あり然るに大正十四年度にありては行政財政整理後の事とて一般の新規事業を避くる方針なるを以て同地元民の期待せし同工事も自然延期の外なき狀態である、現に昨年の如きも地方費八百圓を補助して姑息的の浚渫を試みしも多期の盛漁期に入り直に港口閉塞したる爲め更に地方費五百圓を投じて直營として浚渫したが又復閉塞を見るに至り、事情右の如く地元民は一日も早く其實現を熱望しせめて大正十五年度には是非著手の曙光を見たしと一般に熱望して居る

釜山市區改正

【釜山】釜山府における市區改正は現在草梁釜山鎭方面に實施されつゝあるがこの方面は釜山今後の發展を爲すべき要地であるとされてゐる而して釜山府では市區改正に伴ひ一の建物を添へ難なる市街地整理に止めたくないと云ふ見地から豫じめ草梁釜山鎭の空地約七百坪を公園地とし施設費一千餘圓を計上し目下府土木課において計畫を進めつゝあると

南浦商議役員會

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所では

平壤預金利率協定

京城と同一　十一日から實行

【平壤】平壤銀行組合會にては豫て預金利率の協定に關して協議中であつたが過日漢銀支店殖銀支店出城し京城に於ける組合銀行の預金利率協定規約を參酌し從來の預金に於ては甲種銀行は鮮銀殖銀の外に殖銀、安田兩銀行支店を加へ甲種銀行とし大同及漢銀支店の兩行を乙種銀行と定め預金協定利率は總て京城にて協定せられたものと全然同一にて即ち定期が甲種六分五厘以下乙種七分以下當座日步甲七厘以下乙七厘以下、特別當座は小口日步甲一錢三厘以下乙一錢四厘以下通知預金日步甲一錢五厘以下乙一錢七厘以下別段預金日步甲一錢四厘乙一錢五厘とし貯蓄預金は貯蓄銀行の意味で京城と同じく除外することゝなり該協定は二月十一日から之を實行する事に決定した譯で漸く平壤も京城と同一利率の協定を見るに至るであらうと

慶南米穀檢查　良好

【釜山】鮮米の改良徹底を期する爲め慶南道においては管內に於ける米穀生產地に米穀改良組合を設け大正十二年度から籾摺き檢査を實施しつゝあるがその成績は極めて良好で試みにその狀況を一瞥すれば客年度十一、十二月中の玄米檢查高は十一月中三十一萬三百五十叺で中籾摺き檢査をなしたもの十萬二千五百三十一叺の三割三分強を占め十二月中玄米檢查高五十萬二千四百九十一叺の中籾摺き米は十七萬四千三百七十九叺で三割五分を示してゐる而して右籾摺き米中釜山商人の籾摺き精選によるもの六萬三千四百八十七叺にして殘餘の二萬九千三十四叺は主として本道の事業にかゝる米穀改良組合及農場の受檢數にして籾摺き現象とされてゐる籾作醫施の爲め海に對すべき三ケ年間における同期別に表記すれば左の如くである(單位叺)

▲玄米檢查數

	十一年	十二年	十三年
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲石拔檢查數

	十一年	十二年	十三年
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
步合	[illegible]	[illegible]	[illegible]

釜山制限給水

【釜山】釜山府では既報の如く來る二月一日から愈々制限給水を實施することに決したが給水時間は晝間のみで午前六時半から午後七時まで十三時間で夜間は火災その他非常時の外は絕對給水しない方針であると而して目下の釜山府水源地における水位は聖池谷の送水能力の關係上臥龍見水源池は三月中旬までの送水能力を有せず府では來る四月中旬頃までの降雨期までに降雨なきを見越して一萬五千立方尺の餘裕を繰り出す爲め實施することになつたのであると

參與員任命　慶尚北道

慶尚北道大正十四年度の歲入出豫算を審議する道評議會員は來る二月十四日より十日間開會に就き道に於ては參與員及び書記及び通譯を一月三十日左の如く任命した(大邱)

參與▲參與官韓圭復▲道事務官今村邦典▲同竹內健郎▲道理事官伊藤正憲▲同奥山仙三▲同西本計三▲技師山本嘉已▲同谷幸次郎▲同井上八重二▲同山本榮▲道屬吉山文一郎▲同沖田才次郎▲同野村復次郎▲書記▲道屬渡邊照治▲同千肥清五郎▲通譯▲同朴[illegible]

平南の沿岸で貝類の養殖計畫

年額二三百萬圓增加の豫定

【鎭南浦】到る處に廣い干潟地を持つ平安南道にては新年度以後數年間に繼續事業として貝類の分布狀態並に棲息場の狀態を遂げた上之が養殖計畫を樹立し現在の僅少な生產額を將來相當の時期には內地の主要地生產額の三分の一乃至二分の一に向上せしめ以て之れが年生產價格を二百萬圓乃至三百萬圓方增加せしむべき豫想であるらしいが初年度たる大正十四年の調査費は僅四百圓で大なる效果は期待されないが之に關して鎭南浦水產試驗場では『淺海干潟地の利用は相當困難ではあるが十分調査の結果は現在の棲息狀況は比較的良好で將來之をどの程度まで繁殖増殖し得るかは確かに疑問であるが確に結構な計畫ではあるから充分な調査施設が望ましい』と歡迎して居る

間島の第一寶庫 (四)

頭道溝平野の今昔

有名な清正オランカイ越の話

龍井村にて　黎兒生

西古城子の城跡を偲ぶべく詣でし際、鉞つて鉞(女眞)時代の前に在るが其頭『渤海國』と云つて『鉞定宗國』時代の『宮古使』等が同子御にゐた之が後ら天王と號して鉞(女眞)に叛旗を飜して事をひき=今から七百十年前我が清和天皇の御宇に一國を興してゐる(當時の遺物としては今から七百十一年前のもので同子衛から鉞宗時代の『百官二姓上京路色戶鉞字號印』及び『融統屬印』といふ銘が出てゐる

此の國は餘り長持ちはしなかつたらしく間もなく蒙古が此の東國を平定して元と號したる頃には此の邊一帶は開元路に屬し=今から六百四十六年前我が後小松天皇の御宇應永八年=金も明亦を金に上げた元號も元に讓國して了つた所で元が滅んで明の世となるに及んでは金=鉞女眞族…反明を上げた一味=元朝後族…もれ〴〵になつたが先に元に服られた奴侗(金)の一族は敦化から明京に逃れて都を建てゝゐたが愛親覺羅氏(奴侗の大宗)即ち清朝先の住を打つ爲めに二度も間島を訂つて爲に兵を出し其都度今の前頭の繪紋及び寧安あたりまで兵燹になつたとか=當時の明の世には北間島一帶は建州左衛といふが置かれて其管轄に屬してゐた=

何れにしても此の間島殊に頭道河の流域は幾度か當時にしては目覺ましい戰爭があつたので清正の入間した時代までは實に堂々たるものであつたらしい國史家を記せば限りもなく大分紙白を汚すことになるから遂に筆を止めるが最後に清正の朝鮮記にある一節を揭げると

其時主計頭(加藤清正)下知仕候は勢の多少を敵にみすかされ候てはなるまじく候へば明る早天にオランカイヒの都に著陣候そこにて山の岡よりオランカイヒの都を見おろし候へば日本の京五つほど合したる大家御座候そこにて鐵砲をうちそろへうちなど仕り大貝吹き立てとりかけられ候へば內裏に火をかけ其まゝ六方へ手分仕り愛にても早や鐵砲も不入家々大分燒候事申候と其間、大國のみやこにて候へば左が一程もかけ不申候事…とあり又清正の高麗陣覺書の節に其十三城の內川上の方に名城一つ御座候(前同記事參照)と號される堅固な城であり人口も稠密してゐたかと思はれる點であらう

さるにても現時の馬賊出没の頻繁…夫れに不逞徒の巢窟…心に親すれば天の心は何處にかある此事は明治以後の道路…

大田狩獵大會

獵場發表

【大田】本社大田支局主催の狩獵大會は本一日擧行の筈であるが獵場、集合方法を左の通り決定した獵場A湖南線佳水院以南　午前

山本面長辭職

【大田】大田面長山本泰太郎氏は今回一身上の都合に依り辭表提出近く退職するものである(大田)

食物處分數

【釜山】府內に於ける昨年中の各種食物處分狀況は[illegible]一斗四升九合肉類果物一貫九百目で…これが金額は一千三百七十二圓五十六錢に相當するものである(釜山)

珍らしい暖かさ

昨年よりもウソト暖かい

【大邱】本年一月一日から十五日迄の氣溫は彌に記錄した通り例年の如く急激なる變化の襲來をなかつた爲め人體には非常に凌ぎ易い感じがしたが、實は氣溫の平均は昨年よりも低く却て寒暖計上では寒かつた事になつて居る、殊に大寒に入つてからも同樣、雪も吹かず雪も降らず、比較的暖かい日が續いたが、二十九日正午頃大邱測候所への入電によると東北信越方面に現れた低氣壓は漸次北東に向つて進行中であつたが同日午後九時頃各地に東南方より三十日に入つて低氣壓が九州南方を通過したる爲め四國九州の一部は雨雪を降らしつゝ南鮮一帶は珍らしく大荒紛々と

清州無盡總會

忠北無盡株式會社は創立當初から一社同業となり不況なりしにも拘らず順調に營業を遂行して二十九日株主總會を開き利益金處分案を決議し年二割の配當を行つた(清州)

新義州の瓦斯問題

解決案外容易

【新義州】安東縣に新設された瓦斯の供給可能力は廿五萬立方呎其內現在使用してゐるのは四萬立方呎に過ぎないが六月頃となれば六萬立方呎位には增加する見込だがそれにしても尙かに多量の餘裕がある事とて既報の如く新義州にも供給し得られる狀態にある

大邱無盡業績

大邱無盡株式會社第六期定時株主總會は去る二十六日同社樓上に於て開催當期所定の議事を可決し決定した當期の純益金は七千七十一圓二十六錢、前期繰越金の繰越五百四十七圓八十二錢合計七千六百十九圓○八錢也を左の如く處分した(大邱)

▲金一千圓法定積立金▲金一千圓別途積立金▲金三百圓職員退職手當準備金▲金七百圓役員賞與金▲金百圓設備品消却▲金三千七百五十圓株主配當金一株六十三錢五厘の割▲金三百二十一圓二十六錢後期繰越金

日次	昨年	今年
二十一日	六、〇	〇、四七
二十二日	五、九	九、三
二十三日	七、九	四、九
二十四日	六、〇	四、二
二十五日	三、四	六、〇
二十六日	一一、四	七、二
二十七日	一二、四	六、五
二十八日	八、二	五、一
二十九日	五、一	四、四

して降つた、大寒中前年と本年とを比較すれば左の如くである、氣溫は攝氏の氷點下である。

浦項無盡總會

浦項無盡株式會社にては二十八日午後一時より會社事務所に於て株主總會を開催し第三期營業報告、貸借對照表、財産目錄損益計算書の承認を提出し原案の通り可決した今期の配當は一株に付金一圓で年一割六分である因に今期の業績は三期の營業も無難でなかつたが創立當時の什器の消却に頗る勉めた外後期へ九百二十八圓八十四錢の繰越をした

京電仁川支店移轉

【仁川】京城電氣會社仁川支店は從來萬石町に營業所を置いて居たが場所的に一方に偏して居る爲め一般需要者の不便尠からず、自然種々の批難を免れぬ狀態にあつたので今回市の中央宮町に新築することとなり舊鳥居町官舍跡の後を借受け二十九日より移轉營業を開始した

平壤雜筆

▲支那人(ヨ)といふ男と良い仲になつた平壤府大祭里藤鼎武の妾妓鉞西寶(二三)は一月二十日支那人相和して新義州に駈落、其後平壤府臥口町に隱つて隱れてゐる所を發見され警察の御厄介になつてゐる、女は夫が餘り虐待するので離縁になるため支那人に通じたと言つてゐる

▲稀代の別嬪鉞蘂治(二)は夫李某が眞面目にチストマに罹り殘人同様になつたので二十七日沙里院の夫の家を逃れて米壤上里の藥湯方に宿つたが餘り美人で然もこ人旅だから何かと曰くがあるだらうと宿屋から警察に屆出たので一部始終が暴露し目下留置中

▲植案計畫　官傳のため平安南道道務課では近く保險醫用で价川、安州、孟山、德川、陽德、寧遠、成川の諸郡に出張するさうだ、然し孤選して桑を植ゑて食糧に不自由しても困るから家の周圍や畑の畦畔に植ゑさせる方針

地方集會

▲平北水產會招待【新義州】第三回總會を終了した平北水產會長吉田雅一氏は生田知事初め道廳幹部關係員及同會役員議員並に新義州有力者新聞記者等六十餘名を廿九日夜料亭三樹に招待宴を催し席上氏は同會事業に就いて述べる處あり生田知事一同を代表し謝辭を述べた

▲無盡會社●宴【大邱】大邱無盡株式會社は創立五週年を迎へ會社の基礎も漸く鞏固となりたるを以て自祝の意味に於て同社主なる關係者新聞記者等を招待二月一日午後六時より田町樂天會堂に於て設宴

地方人事

▲森脇英士氏(平北警務課長)事務打合せの爲め二十九日出府(へ新義州)

▲ピアルムレー氏(英國步兵大尉)新義州及び昌城の國境守備狀況視察の爲め來新中の處二十九日北行(新義州)

▲平井木府學務課長　二十九日來南學校視察の上即日新義州方面へ(鎭南浦)

▲天野平南學務課長　二十九日來南即日歸道(鎭南浦)

▲石鎭衡氏(忠南道知事)三十一日午後一時來田金融組合樓上に於て大田官民有志と懇談即日鳥致院へ(大田)

▲齋藤陸兵中佐(平壤飛行隊長)三十日來新(新義州)

▲加藤鐵次郎氏(平北道評議員)出城中の處廿日歸新(新義州)

▲吉田雅一氏(平北水產會長)總會の爲め來新滯在中の處三十日歸館(新義州)

▲曼風翔氏(平北龍川郡守)今回平北水產會委員となる(新義州)

▲木藤本府學務局編輯官　全州より長城を經て二十九日來光二十日木浦へ(光州)

道巡查募集

忠南警察部に於ては今回朝鮮人巡查を募集しなが採用試驗期日及場所は左の通りであるが希望者は願書に履歷書戶籍謄本を添て二月十五日迄に道警察部又は最寄警察署に提出せよと(大田)

▲警、官教習所二月十九日より三日間▲洪城警察署二月二十三日より三日間▲江景警察署二月廿七日より三日間

公州慣業院狀況

財團法人公州慣業院は公州慣業院長後の狀況を聞くに或は商に又は工に勞働に實社會の趨勢に順應して各種事業に從事し漸く其實效を擧げ基礎も漸く鞏固の見るべきものあり今や其發展の伸展につれ院內指導の衆任者を渴望する折柄て看守長として龍九朝鮮公州院

仁川素人カルタ大會

資格　素人に限る…參觀大歡迎
期日　二月十一日(紀元節)午前十時
會場　仁川公會堂…會費不要
賞品　一等より十等まで…副賞多數
申込　前日まで京日支局へ申込のこと

主催　仁川漣會　京城日報仁川支局

六〇六號の內服藥發見

よこねかんそ吹出物

重症梅毒見事に治る

梅毒、下疳、よこね等の療法としては現今彼の六〇六號注射が一番有効な物として専門家が使用してゐるが是は病院醫院等により三回四回もせねばならず自分で一寸注射が出來ぬ、是を遺憾として斯界の先覺米國醫學博士羽田康朗士羽田先生は羽田醫學士と協力して驚くべき效驗の內服藥セーピンを創製せり、本藥は彼の六〇六號注射同樣なる作用を體內にて起し如何なる頑固な梅毒も根絶する事を得る最新の良藥なり、本藥は六〇六號の如く一號二號三號の三種あり强弱作用各强力となる、依つて病者は左の病狀を見て自分に適合する藥を服用せねばならぬ、如斯藥は斯く衞生的な副作用や害は絕對になく他の藥と併用するも差支なし。

一期　黴毒の一期は感染して四五日を經ると局部に粟粒大の吹出物が出來る、是が治つたり、出たりする、此時に不完全な療法をすると一度治つた樣になるが實は病毒は體內に潛伏するのである、そうして二期三期と進むのであるから此時に完全に治療して置かねばならぬ、其の療法は發病以來一週間乃至二週間位服用して內服藥セービン一號を服用して內部から完全に治療せねばなりません

二期　一期の間によく治さぬと病毒は全身に廻つて第二に淋巴腺が腫れる、又ヨコネに出ずに體內に潛伏してゐるのもある、病毒が進むと神經を侵して顏色惡く、頭痛、めまひ、倦怠、不快の感、手足の節々や筋肉が痛み、骨や喉のグリ〳〵、リウマチスの如く、合に惡く、音聲かれ、耳鳴り、毛髮ぬけ、全身又は局部の吹出物、便通なく、痔疾となる等色々の病狀を現すのである斯の如き二期の治療には內服用セービンの二號を服して全身の病毒を撲滅せねばならぬ。

三期　一期、二期の間によく治さぬと病毒は益々蔓延して第三期となる、此病狀は第三期の病狀を除く他の症狀と略々同一の容態であるが一期、二期よりも猛惡に來る、即ち毛髮すつかりぬけ、局部が腐り、全身に惡性なる出物がする、腦神經を侵して所謂腦梅毒となり遂には腦膜炎を起し、とか發狂する事が多い、又咽喉がくされ鼻が落ちたりのや、鼻を落とし、眼がつぶれる、皮膚がみつくちや、或は呼吸が困難になるゝ三期の治療は內用藥セービン三號を服用して全身の病毒を取り除かねばならぬ。

遺傳　黴毒は恐ろしき病氣であるが此病氣は潛伏期間の長い病氣であるから親の注意に一般患者は輕々しく見てゐる、然し中には親からの遺傳の梅毒は殆ど潛伏期が永い爲に此病毒と氣付かぬものが多い。所がこの遺傳梅毒が出た時は殆ど初めから二期三期の症狀を現はす、此遺傳梅毒を初めとし梅毒に一般多い症狀は神經衰弱など侵されるものである。即ち頭痛、めまひ、耳鳴、腦神經衰弱の如き症狀であるから梅毒とは氣がつかぬ患者が多い、かゝる患者が梅毒の治療をしたならばテキメンに効藥を現す事は妙な位である。

無代進呈　服用法、羽田兩先生合著梅毒の容態より治療法等を詳述せし小册子を今回一萬部限り進呈すハガキで申込め

藥價　一號梅毒症用金沍圓、二號重症用金武拾圓、三號頑固用金貳拾圓、試用分金貳圓、各小包料金拾貳錢海外五十錢、何れも嚴重な木箱に入れて密送す、送金は振替又は小爲替、代金引換小包も取扱ます

◎セービンは一號二號三號の三種に分ち藥力段々强くなります

發賣元　大阪市東區本町一丁目(電)船場一五八　振替東京三一八一五八　柴崎仁壽堂

發賣元　東京市本郷區西片町九(電)振替大阪一五三一八　柴崎仁壽堂

特約代理店　京城本町一丁目山崎天佑堂　同本町四丁目木村國三郎　龍山元町巴商會　仁川本町北島藥房　平壤大和町森田藥房　元山府本町石田藥房　群山本町鳥致院　大邱元町大野南　釜山辨天町大黒藥店　同京町藤田藥房　馬山京町石見屋藥店

△外各地大藥店にて販賣す

池田勝山氏筆

手の美容
腕と爪を美しくする法 (二)

腕ばかり奇麗になつても、肝心の手や爪が汚れてゐては何にもなりません、美しい手と云へば血色やキメや形は勿論、恰好から多きさ迄完成されたものでなくてはならず、そのすべては所有者自身の仕込み如何によつて完成されるものであります、丁度腕の美容の様に手の化粧も油が必要です、一週一回はこれを行ひ、油が乾き切らない間にマッサージをします指のマッサージは附け根から指先へ向つて、節の所を特によく揉みながら行ひます。それから油をよく洗ひ落して、若し皮膚が黒ければ漂白法を三十分位行ふし、その必要がなければレモンの化粧水をつけます、これは皮膚を和げ、同時に色白にする作用があります。

◇次に優るしい手の完成法を申しますと、第一に手の美を傷つける事には洗濯をよくしなければなりません、手を洗ふときには、石鹸によく賭つて洗ふことが必要ですさうでないと皮膚の組織を壊す恐れがあります。非常に熱い湯よりも生温い湯が最もよろしく、洗つた後には化粧水をつけること、腕の場合と同じです。

◇石鹸の純粋な植物性油脂を最上とします。此際、軟かい刷毛で擦ることは好く、一日一回朝行ふ様にするとよろしい、白粉及び白粉下をつけることはこれも腕と同じことです、若し暇のある人でしたら、一日に一回安息香酸丁幾を数滴と、氷を少し混合した冷水の中に手を浸けることは、皮膚の緊縮な收斂を促して爽爽な氣を手に呼ぶことが出來ます。

◇夜寝む時にはクリームを塗け又はヘチマのミルクをつけます。共に皮膚の色を白くさせるに効のあるものです。そして寝具を汚す憂ひがあるので、手袋をはめて休むのです。モスリンで出來たものが空氣の流通もよく、洗濯も簡便で一番よく、手よりも少し大きく仕立てゝあります。斯うして手の美製は出來あがつてゆくのです。

◇次に美爪術ですが、これは平常は自分で行つて、一週に一度位専門の美爪師の許へ行くのがよろしい、そして家でする美爪の第一はまづ爪こすりでよくこすつて爪の先を圓くすること、始めは強くこすり、次に爪の形に從つて極く輕にゆるやかに行はねばなりません。

◇それから手を石鹸湯の中へ五分ばかりつけてゐる間によく洗つて爪際にかゝるので即ち濕白粉を化粧に刷毛は實に密接な關係にあるもので、刷毛の選擇を誤ると折角の化粧も駄目になることがあります。爪に點擦する場合にもよく〳〵これを選ばなくてはなりません。これが化粧の最も好・惡と云へます

◇爪の艶出しに塗布する。艶出の方法として、細かい漂白粉のついた糸を以て爪と皮膚の間を磨くのもあります。そして今度は爪の表面の化粧をします。油や軟膏の類を塗布して和げる作用をさせ、その上に化粧水、水白粉をつけてその上をよく摩擦して光澤を出し更に濃い色彩を施すのでありますそして氣持の好い手は完全に出來上るのです

冷たい空氣を溫める鼻の作用

◇冷たい外氣を吸ひこむと、氣管や肺に故障を起して、呼吸器病の原因になり易い、ところが零下といふ悪い冷い空氣でも、鼻から吸ひこまれて咽喉に達するまでには、不思議にも三十度ぐらゐにあたゝめられるから、呼吸には少しも害を與へないのである。

◇では、鼻腔を通る間に、どうしてこんなに溫度から三十度まで溫ためられるかといふと、それは鼻の中の構造が全く特別に出來てゐるからである。即ち鼻腔は入口の小さいのに似ず廣いもので、しかも凹凸が甚だしく、空氣の通路を適當に狭めるといふ仕組になつてゐる。

つそこで、空氣はその間を通りまはつて静かに入つて行く。そして鼻腔の粘膜の下には、他所に見られない毛細管があたゝかい血液が澤山流れてゐるから、そこを通る空氣がおきにあたためられる。

◇が、もしも非常に冷い空氣を吸入した時は、鼻腔が多分に流れて來て、空氣の通路を狭くし、空氣を静かに細す間に溫めるやうな仕組になつてゐる。

◇といふのは、鼻腔の中に澤山の腺があつて、液體を分泌するばかりでなく、上皮細胞とか特殊の小管といふところからも液體を分泌する。そして乾いた空氣がそこを通る時にはまた適當の濕りけを與へて肺臓に送るからである

毛布の洗濯法 家庭で簡單に

毛布の洗濯法に就て、大抵の家庭で、夜具布團や敷布類は、一年に一度は洗ひ張りして拵へ直しますが毛布の洗濯は等閑に附してゐるやうで、それで、クリーニングに出せば問題はありませんが、家庭で簡單に洗濯するには、先づ毛布をよくふるつて、ごみを拂ひ落し、一升二三合の水に約半ポンドの石鹸を入れ、掻き廻し乍ら煮つめてよく溶けたならばバケツに一杯位の冷水と大匙に四杯位の硼砂と石の炭酸曹達溶液とを混ぜ合せた中へごみをよく拂ひ落した毛布を入れ一晩そのまゝ浸して置いて、翌日此水の中でよく洗ひ二三回濁水でよく洗ひ直し、清水の中へ卅分程漬けて置いて取出し、絞らずに竿にかけ、暫く手で挾んで水を押し出しそのまゝ干します、またバケツに一杯位の冷水に、大匙一杯のアンモニアを加へてよく溶かし、ごみを拂つた毛布を入れ卅分間位漬けて置き、別にねばつく程に濃い石鹸水を作り大匙一杯のアンモニアを加へ、その中へ右の毛布を卅分間位漬て置いて、濁水を二三回取り換へて洗ひ出し、卅分許り清水にひたして置いて、前と同じく絞らないで干してもいゝのです

實話 狐火 (二)

松田竹之島人

狐は本當に人を魅すものであるか何うか、私は知らないが、實際狐から悪戯をされたと云ふ人の話を書いて見る。

これらは今から三十年も前のことで、熊本に吉川達馬といふ人がゐた。武家で育つたゞけに、若い時には熱心、劍道の修行もしたさうで、相當腕前も強かつた。達馬は魚釣りが道樂で、暇さへあれば一里二里と出掛けて、一竿の風月を樂しんだ。

芒の穗が尾花と名を變へて、淋しく招くやうに搖つた秋の最中、例に依つて竹籠と竿とを携へて、熊本の町から二里ばかりある中の瀬といふ所へゆくべく、早暁吾家を出た。熊本の町を離れ、一里ばかりゆくと、朝暾はすが〳〵しう大地を射て、氣の澄んだ秋の路は何とも言へない爽快であつた。次第にゆく程に、道端に露草があつた。露地と畑との境界に樹つた樹齢に、葉が霜に染まつて紅く、芒のは、本には見向く人もないのに、野菊が今を盛りと咲いてゐた。達馬が見るともなく無意識に此景色を見ると、生すがれた草の上に、一疋身に朝暾を浴びて、犬のやうなのが睡つてゐた。

『ハテこんな人里離れた草地に付近して犬が寝てゐるか』と怪しみながら、能く見ると、それは犬でなく、狐であつた。

『何んだ狐か、他が來るのも知らずに眠てゐるとは、暢氣な狐だ付近してくれやう』と思つた。

犬と違つて、狐だと誰しも憎かつた。それは人を魅したり悪戯をすると云ふことが先入主と成つてるからであつた。達馬は肩に擔いでゐた釣り竿を持ち直すと、振上げてピシリと狐の胴中を打つた。不意の此突撃には、幾ら悪性の狐でも眼を覺まさずにはゐられなかつた。狼狽て飛び起きると、あとも振返つて達馬を見い〳〵畑地に逃げた。

達馬は、其逃げる容貌が可笑かつたのであとを見送つて笑つた。

『憎む釣竿で打つたのだから、吸、痛かつたに相違なからうが、あれ程能く寝てゐたから、生捕にできたものをあせつた事をした』

と、さすがは武士の家に生れて、劍道の心得があつただけに、達馬も狐を怖れはしなかつた。

達馬はそれから目指した川邊にゆき、終日綸を垂れて、いつもより澤山の獲物をした。興は中々盡きなかつたけれども、秋の日の短く、早黄昏近く成つたから、釣道具を始末して肩に擔ぎ、一方の手には、獲物を入れた竹籠を提げて歸路に着いた。

もの〻十町も來ると、急に四邊が暗く成つた。如何に秋の日の暮れるのが早いとはいへ、未だこんなに暗く成る譯はないがと思つたが、別段氣にもせずに歩行いてゐた空に星の光りも見えず、爪をつまれても分らぬ程の眞つ暗さで、進む足許も危く、漸く一と足踏出して往く有様であつたが、何かに躓くと、ドタリと轉んだ。これはしたりと起き上り、衣服を打ち拂ふて、前も暗の道を往くと、前と同じやうに、又何かに躓いて轉んだ。恁うして幾度轉んだか、數は分らなかつた。

『ハテ可思議いぞ、狐に謀つてはゐないし、こんなに度々轉ぶ筈はないが——今夜は確かに十二日だから、月は日暮から出てゐる筈だ。假令空が曇つてゐても、薄ら明かるいのだが、一寸先も見分ぬやうな眞暗さは何麼したのだらう』

と達馬は竊に思つた。

『何麼も今夜は不思議いぞ、確に不思議い』

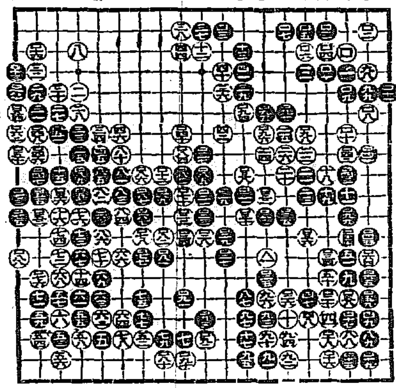
と心を落ち着けて考へると、丁度夢でも覺めるやうに、次第に目先が明かるくなると、遠く彼方に燈火が見えた。

帝キネ新映畫
荒木又右衞門 (第三號)

(梗概)=正龍六一味の危難から脱れた又右ヱ門は東海道を急いだが櫻井兄弟の行衞は知れなかつた當時鎖鎌の達人山田眞龍軒と武士の意氣地から果し合をした又右ヱ門の腕は秀れていた眞龍軒の口から端なくも又五郎の所在と落ち行く先を聞いた急遽又右エ門は大阪有頂天九兵衞方へ身を寄せ乾分に命じて又五郎の一舉一動を看視さした又五郎の一行は伏見に落ち延いた三十餘名の附人を相手の敵討ちに就て屈強な場所を伊賀上野と定め乾分に命じて流言の策を行しめた事が効を奏し又五郎の一行は大阪乗船を變更し伊賀越志陸乗船と稱を上野街道に取つた其前夜豫て眼病平癒の爲め伏見稲荷に參詣中の數馬は自分の爲め祈願を籠める婦人お妙に會つた心願叶いて數馬の眼病は跡の如く平癒した又右ヱ門は一行に先立つて伊賀の城主藤堂侯に仇討赦免を願い出て一切の準備は整つた豫て鍵ケ辻に待ち受けた又右ヱ門一行は又五郎一行と始めて出會した此に起る劍聖柳生柄流極意の大刀の閃き時に寛永十一年十一月廿七日の朝まだきであつた(完)

圍碁新局 (十)

(三段) 松澤鶴次郎
(初段) 坂口常次郎



●一八一を十三 ○一八二を十二 ●一八三る 九 ○一八四る 八
●一八五ぬ 九 ○一八六わ 九 ●一八七わ十 ○一八八つ十三
●一八九た 九 ○一九〇ろ十八 ●一九一ろ十五 ○一九二ぬ十七
●一九三ぬ十六 ○一九四ち 六 ●一九五と 六 ○一九六と 七
●一九七へ 六 ○一九八ほ 七 ●一九九は十一 ○二〇〇と十三
八九劫粘

半作の新生活=會社の卷(二)=

多田作

結婚式場へ意外の闖入者
日比谷大神宮の出來事

像永家の令嬢惠美子と青木與之氏との結婚式が日比谷大神宮で擧げられた。親主の祝詞が終つて媒約人の某博士が恭々しく神前に進んで誓詞を讀んだ「大正十四年〇月〇日を吉日と定め、婚姻の式を行ふとして謹ひまつる……大神だちの御前において夫婦の契を結び堅むるには……」人々は只嚴かな悦びに溺されて乍らそれを聞いてゐた。惠美子は俯向いた綿帽子の蔭から、そつと花婿之助の方を見た。美々しい婚禮衣裳に包まれた彼女の胸には現在の◇…幸福…より外に何もなかつた。再び朗らかな樂の音が起つた。それを合圖に、緋の袴を着けた巫女によつて三獻の式が始まつた。神酒を差した土器が花婿から花嫁に移される。一獻…二獻…盃が三度花之助氏の前へ置かれた時だつた。不意に◇…快漢…の姿が式場へ現はれた。彼は一瞬式場の口に立つて美しい幸福らしい花嫁惠美子の姿を眺めと見据ゑたが、直ぐつかつかと花嫁の前へと進んだ。彼は何者？男は何の爲に迫入りこんだか？一世一代大切の式場へこのこれから端なくも上流社會の恐ぐべき秘密が暴露した。詳しくは二月號の『講談倶樂部』を御覧なさい寫眞小説『誰生の曙』が如何に意外な怪事件を讀者に傳へることか大増員を斷行し、内容を大刷新した同誌は目下非常な評判である。

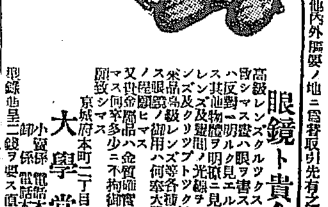
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 一千壹百四拾三萬圓

預金、貸出、割引、海外為替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ朝鮮、滿洲及西伯利ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候

朝鮮銀行
總裁 野中清
本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座京城三三番 電話本局四〇四〇番

支店出張所
內地 東京 大阪 大阪西區 神戸 下關
朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 清津 會寧
滿洲 大連 旅順 長春 營口 遼陽 奉天 新市街 開原 四平街 鐵嶺 吉林 安東縣 哈爾濱 龍井村 傅家甸
支那 上海 青島 天津 濟南
露領 浦潮斯德
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他内外股要ノ地ニ爲替取引先有之候

眼鏡ト貴金屬

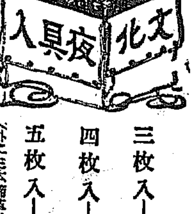


高級レンズクルックスグラスヲ御進メ致シマスハ眼ヲ害スル光線ヲ除キ夜ハ反對ニ明ルク見エルレンズデアリマス其他物體ヲ明瞭ニ見セル金茶色凹凸レンズ及望遠鏡近用ノ光線ヲ除クル黒色凹凸レンズ及クリツプトツク遠近兩用眼鏡ヤ舶來品高級レンズ等各種取揃へテアリマス眼鏡ノ御用ハ何卒大學堂本店ニ御付又其他貴金屬品ハ金質確實細工入念ニ致シマス何卒多少ニ不拘御用命ノ程併テ御願致シマス

京城府本町二丁目
大學堂本店
電話本局三七五番
小賣部 御係 電話本局二八九五番
目錄進呈二錢ヲ要ス直ニ發送シマス

痔疾專門
京城久枝肛門病院
明治町二丁目 公設市場下
電話 病院 三三〇一 自宅 三七一二
入院隨意
院長 久枝秀喜
副院長 高橋義市

文化夜具入



御旅行の時御赴任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りとし是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

三枚入―【四七、五九〇〇】
四枚入―【五八、五三〇〇】
五枚入―【五九、五七〇〇】
(外に三本紐革附あり紐革付きの分は各々一圓上り)

鞄製造販賣
京城本町一丁目
高木鞄店
電話本局二三五四番
(地方の御注文は代金引替にて送ります)

◇一流畫家色紙短冊陳列會(十四日より廿一日まで)◇
雛人形陳列會と子供デー
◇春の高級染帯小紋錦紗陳列會(二十五日より二十六日まで)◇

餘興
佐田光生の各國童話講演
佛國パテー・ベビー活動寫眞映寫

京城 三越呉服店 本町
電話本局一七三〇番

りん病 ばい毒

請合藥

◎本劑りん病藥の主藥は治癒劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅內服藥として、世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且內務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は死に角最後の手段として當商會に來談あれ。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

定價 別八圓 特四圓 並三圓
定價 別四圓 特三圓 並二圓

發賣元
關西 大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番・二三五四番
關東 東京日本橋通四 電話本局一〇七七番・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

◎京城 黃金町 鐘路十字街 龍山練兵町
◎朝鮮 仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水港 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 [illegible]二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

にせ藥に注意 有田音松鑑製

なす事業である……男子の高等普通學校と女子の高等……◯本年六月より鐵道開通の豫定……目下當局の肚算中……三百萬本の植樹……

日本林檎の趨勢と其販路（一）

穗坂秀一

朝鮮に於ける林檎の栽培は人の知る如く日露役前後より注意せられ最近に至つて最も盛に植られたのである、私も先輩に勸誘され斯業に從事したは今を去る十九年前である、朝鮮は氣候の好適なる爲め乾燥成功疑ひなしと吹聽かされたるも苦難の鐵棘なしに寶の山に入れぬのである、内地同樣の病害は亦此地にも繰返された、即ち鐵蝕は南鮮地方を犯し腐爛病其他は中北部を犯し寄生以上の被害を蒙ふした栽培者は絶望に陷つた

大部を中斷する者或は斷念に變更する者續出し彼の有名なる蘭島の東拓會社經營の果樹園の如きも病害に犯され幾十町歩の大面積に亘り是を鋤ふた十年以上の成木を伐採する悲境に陷り又仁川方面も被害も殊に多く極め就中三菱果園なる陸地棉大果樹園も同じ運命に至つた、其他中部地方に於ける果樹園等の陰慘なきに至つた。其他中部に於いて駿監陽の悲運に陷り將に朝鮮林檎の危機に臨んだのであつた、然し林檎栽培業は前途のやうであつて寧は至難の業である

斯業は金力のみでは成功は得難い、生きた經驗と科學的技術とそれに努力であらねばならぬ、試驗と危難にあつた南鮮地方の熱心なる栽培家は害蟲の全滅を期して消毒驅除に全力を傾注した、或園主の如きは果樹園の表土を一定の場所にかき集め焚火の消毒を施した、北西鮮地方の開墾者又之に劣らぬ苦鬪を續けたのである、今日朝鮮林檎の名聲鮮甚である裏面には人の知らざる犧牲が拂はれたのである、而して一朝回復の曙光が認められ既成栽培果樹の結實を見るや門外者は渴望に堪へず所在栽培家續出し今日にては實栽縣以上即ち一萬町歩の栽培面積を有するに至つた（税關輸入苗不含一反歩三十五本植として換算）

預金協定は細目を設けて嚴守する

松原組合銀行監事談

預金協定利率の不履行問題に就ては既報の如く府内組合銀行間に於ても營業政策上其の切り替へ並に預金者に對する通告等に關し兎角區々の状態で協定の眞意那邊にあるかをさへ疑はるゝ有樣であるが右に就き組合銀行松原監事は如の如く語る

當地組合銀行預金協定實行は各銀行夫々特殊の預金があり實際上規約の適用に當つて疑義を生ずるもの尠くない例ば官廳吏員恩給預金の如き又先日二三の銀行から話が出た通知預金の一轉換期の切替への如き各銀行の利子決定の上に各手心が違つてゐる即ち或銀行は新率に嚴重に切替へ或銀行は一時猶豫を慫用してゐるが是は證券の提出を俟つて書替へなければ利率の更正が出來ないのに對し預金主が不在とか何とかで證書の提出をしなかつたといふ樣な點で全く統一までに至つてゐないが兎も角之れが統一と嚴守を圖るために目下種々の細則を追加して之等の疑義ある點を避協定する積りである

鮮銀券流通範圍擴大

日露條約の結果

日露條約の成立は鮮銀の今後の活躍を一般に期待して居るがこの爲めに自然鮮銀券の發行額も增加して來るものと察せられて居る鮮銀券の流通額は鮮銀側の觀測に依ると朝鮮五億萬滿洲四億其他一億の見込にて日露貿易の進展に依り今年末頃には此方面に鮮銀券一千萬圓内外の增發を必要とするであらう

實情から見た外米粟の免税問題

果して實施の要あるか

去十八日朝鮮穀物貿易商組合聯合會より提出せる外米拂下並に外米滿洲粟に對する輸入税免除に關し某消息通は左の如く語る

去る一月十八日朝鮮穀物商聯合會打合せ會に於て決議となつた外米拂下要望の件は當初京城で出た石位の希望であつたが其後各地方の組合から提議申込んで來た數量は九萬石内外であるのみならず條件其他に於て到底成立の見込がない且外米拂下も今月限り中止となるので該要望も自然消滅の外ない斯くて今後朝鮮に輸入すべき外米は内地輸入の手を經るか或は直接外米を買付て神戸又は門司に於て税關への上輸入すべく此場合關税免除を朝鮮に施行するとせざるとは實際取引上には殆ど影響ないが

朝鮮に於て幾何の外米を普及し得るか疑問で今年度の外米輸入豫想高は五十萬石と註されて居るが鮮農は寧ろ外米よりも粟を好んで食する風習あり旁々外米輸入に大なる望を囑する事は出來ないと觀測されて居る滿洲粟の輸入關税撤廢を申請して居る際であるが本年は大體から觀て粟の輸入は順調であり又旱害に伴ふ凶作でも最近朝鮮沿岸各港在來の山を築いで居るといふ有樣であり又一面内地方面を見ても僅々外米輸入關税撤廢決定を見二月より以後七ケ月間の外米の輸入は意外の數量に達するであらうし果して鮮米が現在の豫想通りに内地移出を見るかどうか聊か疑問である

金融社の持株處分

決定は二月上旬か

十一月頃迄に處分の豫定である

金融社の手持の京取株の處分に就ては大體方針は平岡專務の手許で決定して居るが目下京取重役中京城に在るは平岡、荒井、小杉、池田の四氏で天日氏は東京、平井氏は大阪へ各旅行中原、古城の兩氏も別府滯在中、何れも病中等にて重役會も開き難く爲めに最後の決定を見るに至らないが天日社長の歸城は五六日頃かと云はれてゐるから持株處分の最後決定を見るのは其後であらう

朝郵新船建造

朝鮮郵船會社では目下日本海横斷航路就航中なる立神丸の代船として新に一隻を新造することゝなり三十日神戸川崎造船所との間に契約締印したが該船は排水噸數二千噸重量噸數三千噸貨客兼用にて遲くも十一月頃迄に竣工の豫定である

特惠關税が朝鮮に及ぼす影響

大豆生牛は面白くあるまい

田大藏次官は今議會に關東州と内地間に特惠關税法案を提出するに決せる旨聲明したが本法は關税定率法を改正するもので從來關東州より内地仕向けの生牛肉小麥大豆豆粕豆油甘栗内地より關東州に輸出する綿布等の現行税率を約半額に輕減するものであるが是等品目中朝鮮に影響著しきものは大豆甘栗生牛肉等にて其他品の如きも此の中に含まるゝやも知れぬが朝鮮大豆の内地移出は大體年二千二三百萬圓に達し百斤七十錢の税金が半減さるゝ時は朝鮮大豆は主として釀造用豆粕は肥料用と其用途は異つて居るが自然幾分の影響

京奉線手荷物取扱

支那動亂後停止し居た京奉線手荷物の取扱ひを中止して居た京奉線道は運輸状態回復し二十九日より手荷物取扱ひを開始した旨京城驛に通牒して來た

綿布鈍狀

目先好轉の見込

綿布は海外事情の好報に拘はらず大阪三品の休會並に豫正不需期と手持筋の賣急ぎに市況依然軟弱目覺しき取引なく頗る閑散を呈し三エ―三二〇圓金剛山三〇八圓唱へなるも實際の出來値は尙ほ二三圓方の下値を豫想されて居るが然し海外事情並に内地斯界の近況より觀るに昨今の安値は一時輸入過剩の聲があつた内地原絲筋が豫正期近に伴ふ不需期を見越し金融關係上一氣に三品市場に賣崩いだのと一面マバラ運の投物に因るものであつて之れに反し米綿は同地方に於て近年小麥の暴騰に自然生產力を小麥に集注し棉花の栽培力を減じた結果本年の生產力は著しく減退せると今秋以來の新高値に内地營業筋の懷具合は漸く潤澤となり等しく安値は買物はん形勢にあ

後場崩落

後場は大阪大新八十五圓十錢寄りより四圓四十錢引の續落を入れて人氣益々惡く大新は小口筋の買物絶へざるも投げと新規賣りに落潮止まず結局八十五圓九十錢と寄り四圓六十錢と崩落一圓四十錢安其他も鐘新五十錢安京取三十錢と小安く著しく不味に大引

底無しの大新

新甫期待薄

連日低落を續けた大新は此邊最早下値淋しと見る新甫後期待の買氣は前日來稍擡頭の大阪入電に先たち八十六圓九十錢と高値に寄り付くの有樣で斯大阪の下押しと共に軟調を迎つたが小口筋の買氣は落も衰へる風なく終始大阪の上辭を迎つて居た併し限短期題の脅威は取引所株の前途を益々懸念せしむる一方大阪市場の買物も大概投げ盡された觀はあるが尙金融緩慢を背景とせる買玉及金利引下げを豫想せる賣玉は重角投げ惜まれて居る丈けに今後に於て呼吸的に若干の小反撥を告げることがあるとても此儘の立直りは至難と見られ今一つ底値を經つて然る後立直り歩調に轉するのでないかと見られ後場は大阪四圓四十錢引の崩落を入れ四圓六十錢と率落殆んど底無しの商情を示した

中央物產重役會

中央物產株式會社にては三十日午後三時より既報の如く重役會を催したが宋伯の不幸其他重役の缺席多きため今後の方針等の打合せを爲し散會した

朝鐵檢查

朝鮮鐵道會社下半期末各線檢查は鐵道部に於て二十三日より開始したが二月三日頃には終了の筈

海外經濟電報（卅一日）

倫敦銀塊	三十二片十六分の七	
紐育銀塊	未着	
米國棉花	九三三圓	二十五錢安
同ミッドリング（現物 先物）	九三三圓	二十錢安
印度棉花	四弗七九仙二分の一	二分の一高
英米煙草		四分の一高
ヘチール株	二二六弗八分の三	四分の一高
ノナゴンタ株	四四弗八分の七	八分の五高

主要株賣買手口

前場 ▲大新賣方、白井、吉見、新田、買方、成清、定岡、金秀、南、閔、有田、田中出來高八百枚▲京取賣方、白井、金顆、成清、新田、融、買方、吉見、洪柱、市川出來高二百五十枚

前場步み

▲大新 八六九 八〇 六〇〇（寄）三〇 九〇 四〇 六〇〇 五九〇 一〇 二〇 五〇 一〇 二〇 三〇

後場步み

▲大新 八五九 〇（寄）七〇 六〇 五〇 〇 〇 三〇 二〇 一〇 二〇 八〇 六〇〇（大引） 五〇〇 七〇 六〇 五〇 四〇 六〇〇（大引）

短期喰合尻

▲京取組高 賣方 洪柱 二六〇 吉見 五〇〇 成清 二二〇 新田 一四七〇 閔 一五〇 外 一〇 代引 一六二〇 買方 洪柱 二八〇 田中 三五〇 定岡 一七〇 金秀 二九〇 南 三〇〇 市川 五〇 外 五〇 ▲大新取組高 洪柱 三五〇 新田 一〇〇〇 南 七〇〇 外 四〇 代引 九八〇 有田 三〇 田中 一〇八〇 成清 三〇 外 四〇

出來高

[illegible]

財界見聞

預金協定も一旦から實施する筈が未だ實行されて居ない、聞けば種類が區々で合行されぬ……あるから▲▲樣はしちや不可ないそんなことは毎日京城の目ばかりの筈だのに今更統一不可能は聞へぬ〈▲日鮮取引所の合併はまるりホヂッてるゴ連中には先輩承知の多いこと夥しい、成り行き如何にと當の鈴木の兩君を叩けば▲フンどうなりますかナアーと沈默少時、齋藤君に合併するかと問へば……と濟まし込む、ハテ天日君の舵かトリ舵かオモ舵か

（三十日）鮮銀帳尻：發行高 一〇八、三四七、〇〇〇 正貨準備 [illegible] 保證準備 [illegible]

株式（三十一日）

▲三十一日	前場 大引	前日比
京取	二五・〇〇	・五〇高
仁取	九〇・六〇	一・〇〇高
同新	三一・五〇	一・〇〇高
安取	一〇・〇〇	・二〇高
鐘新	一〇・五〇	・二〇高
大新	八六・〇〇	・四〇安

▲三十一日 後場	大引	前日比
京取	二四・七〇	・三〇安
仁取	[illegible]	[illegible]
同新	三一・五〇	[illegible]
安取	一〇・〇〇	[illegible]
鐘新	一〇・〇〇	・五〇安
大新	八四・六〇	一・四〇安

前場區々

大新に對する賣氣は昨日來稍擡頭の振合があり今朝も大阪入電前八十六圓九十錢と高値を付けたが跡大阪六圓十錢寄り五圓六十錢の下放れを入れ五圓八十錢と新安値に挫けたが跡大阪六圓五十錢の戻しを入れ同値に返し五圓七十錢引の不勢に六圓十錢と上辭に止め小口買方の押目買氣を思はせ京取は大阪安年ら小口新規買現は不れ二十五圓ドタと引締り鐘新は不許へ年ら百十圓五十錢と小高く結局京取五十錢高大新四十錢安鐘新一十錢高と區々の商情を示して大引

京取引締る

京取は今朝大阪安にも拘はらず小口年ら新規の買物があつて二十五圓丁度と五十錢方の引締りを告げた既に主力筋を除く買玉は殆んど投げ盡された一面値頃觀からするも此邊賣つて妙味なきは勿論であると稱され戻りを待つて賣らんとの人氣は漸次濃厚を加へつゝある一面少しの弃捺ありの見解も行はれ今て置に妙味ありとの見解も行はれ今尙不冴への大新も底値に近いと見て安値は買場なり▲新甫は確かに買場なり早くも買氣を移した振り合があつて頭來晴雲に覆はれた京取も今朝は幾分氣直り歩調となり晴模樣の趣があると稱されて居た（前場）

軟派の態度

新甫の高値から大新京取を賣り込んだ軟派の主力筋は京取過般の投げ崩れを機會に全部の利喰を濟し京取の安値を狙ひつゝありと稱せられて居る一方大新に對しては八十圓處の安値は當然來るものと見て今尙利喰を爲すことなく賣玉は其儘傍觀的態度を執つて居る

株界小言

京取は今朝の步調から愈々京取賈の題題は其儘後者を替へて第二期戰の序幕に入つたものと見られて來た▲戻して叩くのか根強く買つて行くのかは一寸見當はつかないが兎に角一寸樣子が變つたやうに見へる▲大新も次第安を續けて一向止まりそうもなく新甫も餘りに期待されないやうになつた相場の綾として下鎖きの揚句として若干の小反撥はあるかも知れない▲併し陥銀容易に去らず累り賣り人氣の旺盛なる折柄丈けに京取にせよ大新にせよ戻つたらまた叩かれる結果となりはしないか

現株出來值（三十一日）

銘柄	長		期	
	前引 當限	先限	後引 當限	先限
京取	一〇		一〇	
仁取	[illegible]		[illegible]	
同新	[illegible]		[illegible]	
鮮銀	[illegible]		[illegible]	
殖銀	[illegible]		[illegible]	
同新	[illegible]		[illegible]	
商銀	[illegible]		[illegible]	
同一新	[illegible]		[illegible]	
同二新	[illegible]		[illegible]	
漢銀	[illegible]		[illegible]	
新信	[illegible]		[illegible]	

銘柄	前引	後引
京電	三・五	三・五
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鮮土	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
京紡	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]
京鐵	[illegible]	[illegible]
綿糸	八・三	八・三
同一新	[illegible]	[illegible]
同二新	七・三	七・三
京倉	[illegible]	[illegible]
金剛	[illegible]	[illegible]

短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	當	二四・八	二五・〇	二五・〇	二四・八
仁取	當	九〇・六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	當	三一・五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	當	一〇・〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	當	一一〇・五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	當	八六・九	八六・〇	八六・九	八四・六

東京現株

▲三十一日	前	後
鐘新	[illegible]	[illegible]
大新	八六・〇〇	八五・八〇
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
富士	[illegible]	[illegible]

大阪長期取引

[illegible]

大阪短期取引

[illegible]

安東株式

[illegible]

鎮平銀

[illegible]

公社債株式賣買（ハ）

地株賣買は京取市場に於て顧客本位に誠實を旨とし仲買取次可仕候中公債社債・内地・現株は大阪・東京・大阪屋商店代理店…………
京城本町二丁目 田中支吉商店
營業所 黄金町…… 電話 本局……番

新甫内氣配

新甫四月限は提募時代の米として一ケ月の金利倉敷即ち三四十錢方上鞘を買建つべき筈なるが本年は先金不足と云ふ懸念から先高見越し旺盛なる爲め市中には七八十錢方の上鞘を見るべきか一面今回の結果何れにも同樣初限の態度を見せて内外の手配は確に最近に至り出來の事の割引の大事實に依つては多少伸縮は免れないかも知れない

臨機の策が安全

内地の實收如何は漸く三百萬石及び自給十萬石内外の增收説が盛んに傳へられて居たが最近に至り嚴かに四十萬石餘の增收説が傳へられて居る確かなる數字は發表を待つ外ないが更に角二回發表より多少多いと云ふ事丈は確からしく今後の需給十萬石の增收としても今後の需給

仁川期米（三十一日）

[illegible]

前場不勢

大阪前場は十八圓四十錢と先安を入れた京城市場が十四錢と先安を入れた京城市場は買方の手仕舞が急に三四十錢……前場期米……

實收發表待

此の一月に入つて大した變動はないと云へ新甫發會當時の高値から當所が百五十丁阪地が約百八十丁方の安値に落込むで帝高豫想や根底から打壞はし昨年同期と同一經路を辿つて居るのみか山田筋が飽まで買彈を浴せて買方の主力たる松本居る吉村か強硬な金融關係も愈々盛況を行ふ節仕手關係に至るまで昨年と同樣である事は大に注目すべき事で二月上旬發表の筈である内地米の實收額が若し百萬石も增加となれば軟派の理想通り買米見れのない一暴落を伺じるかも知れないとて雙方實收發表待ちの姿である

上に其れ丈移動される譯で之れを大正十二年度の實收額五千五百四十六萬石に比較すると約二百五十萬石からの增收となり一方二三十萬石少ないとしても本年の需給關係は昨年度より二百二三十萬石以上は…………の輸入があれば又た外米が昨年通りの輸入がある外ミなる其れに拘はらず現在の相場の既に供給不足を緩和し居るのは言なる然し外米の輸入が入模樣か本年の稻作經過の如何によつては前途新高値が無いとは云へないし又た此邊或程度迄の下値があつてこそ買ひにも妙味が出て來る譯で本年の如き年柄は一方に偏せず臨機應變に處ふが安全であるまいかと

各地新甫氣配

各地の新甫四限内氣配は大阪四十五錢神戸四十錢桑名四十五錢何れも上鞘見當である

丹定岡仲買店

京城府黄金町二丁目 電話本局 二三〇八番 [illegible]

京城正米

昨今相變らず奥地出盛りの姿であるが値二月に入れば漸次出穀あるべしとて當用口も急ぐ見送りの状態にて底意軟弱なから安値の賣物なき爲め合格三等卅四圓七十錢四等三十四圓三十錢地撈玄米數良都三十三圓四十錢處を持合つて居る

銘柄	先限	
丸ヴ	八一 〇〇	
金太	三二〇〇	
金益	三四〇〇	
丸イ	六・七〇〇	
ス丸	四〇〇〇	
丸種	四〇〇〇	
丸大	三〇〇〇	
丸米	一〇〇〇	
丸タ	一〇〇〇	
丸ニ	一〇〇〇	

銘柄		
丸イ	一・五〇〇	
金益	一・三〇〇	
丸カ	一・一〇〇	
丸平	一・〇〇〇	
山布	一・〇〇〇	
丸ヤ	七・三〇〇	
丸カ	五・二〇〇	
丸玉	三・〇〇〇	
山布	七・〇〇〇	
丸平	四・〇〇〇	
戀	三・〇〇〇	

仁川正米

定期の不勢を受けて丸キ三等三十四圓七十錢四等三十四圓十錢と前日より十錢安を告げ殺も神力十錢六厘地掛玄米は三十三圓一等白米三十九圓見當を唱へ頃日來下鎖りの後丈け二三十錢安の氣配であつた

釜山正米

現物穀類良三十五圓九十錢神力三十五圓五十錢大豆二十一圓三月中限三十五圓四十錢より二十五錢出來高四千石

群山正米

現物金細三等三十六圓四等三十五圓一番三月中限三十六圓三十三錢▲二番二月末限三十六圓廿五錢▲三番三月中限三十六圓二十八錢より十錢出來高一萬九十五百石

大邱正米

現物穀良都三十四圓六十錢一番二月中限三十五圓二十錢▲二番二月末限三十五圓十七錢▲二番二月中限三十五圓三十七錢▲三番三月中限三十五圓四十錢より四十二錢▲四番二月中限三十五圓三十七錢より三十二錢出來高一萬九千石

江景正米

卅日夕場二月末限三十五圓六十五錢卅一日前場三月中限三十六圓十錢三月末限三十五圓三十五錢

大阪、竹原商店朝鮮總特約店 京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城黄金町二丁目一九九 電話本局 二七〇番 二九六番 三四一六番

各店の倚合せ

	中限賣方	買方
金丸ヴ	一六・〇〇	九ヲ一〇・〇〇
金太	三〇〇	九王 二一・〇〇

米界餘聞

阪地買方が悲觀されたからこそ此の一限に阪神兩市場は又も六萬餘石と云ふ大量の米を拯沒つたのは豪勢だ▲此の勢を以つて買方一派が三限にも又た受米辭せずと出たら堅策雖に陷りアベコベに悲觀されらう事にならうも知れない▲と云ても昨年も丁度此の一限に買方が巨石の米を背負込んだのが病みつきとなつて結局軟派から空乗りを叩きにされた觀もある▲現在買方は彼れ是れ十六七萬石の米を背負込んで居るので又昨年の二の舞を演じなきや好いが▲何れにせよ買ー貫で押し通して來た吉村が軟化して持米を先限に廻して居る所は丁度昨年岡半が此の三限から軟化して持米全部を廻したのと同一である若しも此の邊で買方の結果が亂れ我先にと抜け賣りする事にでもなると山田は別に手當米の準備をしなくても旨い仕事が出來る譯である▲又其れを狙ふて昨年の九月以來多大の失費を犧牲に米を抱かせて來たのであるから買方としても未だ安心は出來ない▲去る二十九日執行された宮島相場の福引で辻川氏が一等に當選し玄米三俵貰つたとは縁起が好い事だ

各地期米

▲三十一日	前場	後場
東京 當限	三九・五〇	[illegible]
大阪 當	[illegible]	[illegible]
神戸 寄付	三八・二〇	[illegible]
神戸 止	三八・七〇	[illegible]
下關 寄付	三七・八〇	[illegible]
下關 止	三七・八〇	[illegible]
桑名 寄付	三七・二〇	[illegible]
桑名 止	三七・二五	[illegible]
横濱生絲 當限	[illegible]	[illegible]
横濱生絲 先限	二二〇・一〇	[illegible]

引跡氣配八圓丁度

第七拾五回營業報告

貸借對照表（負債之部）（資產之部）[illegible]

内外綿株式會社

取締役社長 武居綾藏　取締役 阿部房次郎　取締役 大川…　取締役 川西…　取締役 大谷…　取締役 佐々木…　監査役 中野…　[illegible]
大正拾參年拾貳月貳拾五日

第九十五期營業報告 貸借對照表

[illegible]

右之通り候也
大正拾四年一月
長崎市築町百七番戶
株式會社十八銀行
頭取 松田精一　專務取締役 松田…　取締役 … [illegible]

第四期決算報告

（自大正十三年七月一日 至同年十二月三十一日）貸借對照表 [illegible]

右之通り候也
大正十四年一月二十九日
大邱 … 工業株式會社 [illegible]

株式會社第一銀行 第五拾七期決算公告

資本金 五千萬圓　積立金 四千四百八拾萬圓 [illegible]

右之通リニ候也
大正十四年一月
東京市日本橋區兜町一番地
株式會社 第一銀行
頭取 佐々木勇之助 [illegible]

第參拾參回決算公告

（大正十三年十二月三十一日現在）貸借對照表 [illegible]

右之通リニ候也
大正十四年一月
東京市麴町區永樂町二丁目一番地
京城電氣株式會社 [illegible]

筆生

自宅筆耕男女募集 確實高收入… 大阪市南區… 三友社

刀劍

平壤旭町 釜龍堂

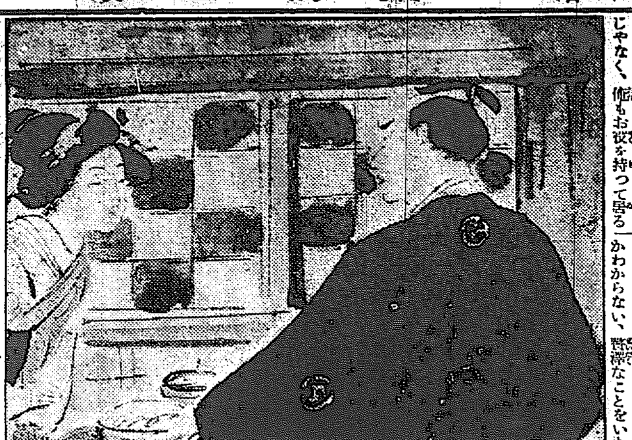
列車時刻

大正十三年五月一日改正
下り [illegible]
上り [illegible]
平安南道价川郡 价川輕便鐵道

津の國屋小染 (八十三)

小金井蘆洲

色男金と力はなかりけりと申しますが東叡山寛永寺三十六坊で飛ぶ鳥を落す勢ひのある杉田大藏、お役料の外に出入りの町人からの賄賂はどの位あるか判りません、賄賂の方が金に不自由のない身の上ですから是りやア贅澤なところが出來ます、もう今では柳橋邊の大評判どうも此の邊で遊んだのでは人目に立つて不可ない、第一埃が立つて窮屈くて不可ないから何處か掛け離れた處で惣くりと浮世を離れて遊んで來やうではないかと云ひ出したのが杉田です 染『まア結構ですわね、杉田さん、何處にしませう』 杉『浮世を掛け離れたと云つたつて支那朝鮮へ行く譯にも往くまいし』 大『そんなに遠くへ行くのじやなく、俺もお役を持つて居る



寫眞は 旭町一河原へ

身の上だから……さうさ、船で隅田川筋を上つて退非に出で、あれから新利根川、那の邊で網を打つたり釣りをして樂しみながら飲まうといふ計畫はどうだ 染『結構ですね、是非お供をいたしませう』と

周炭、官製煉炭、木炭、新小口 大賣 本町二丁目 商本二二丁六 三國商會 黄金町販賣所 電本二九九〇

其處で會柳の主人に吩咐て萬事支度をさせた川一丸と云ふ屋形船に小染と大藏が乘つて大きな傳馬船が二艘、御染の馴染の藝者幇間を澤山乘せて料理萬端すつぱり支度をして柳橋の會柳河岸から出て市川から馬の渡にと出掛けましたが、飲め舞ひ唄への大騒ぎ、途中も船から見物が集まつて來るやうな有様で、道行く人も羨望する位向ふに漕ぐと釣をする、網を打たせる、それも既に飽きが來てかねて大藏が贔屓ざの者に吩咐て置いた白粉と云ふ遊びに取掛つた 大『小染』 染『何です杉田さん』 大『お前は何だ、男まさりでキビ〳〵した氣が好きで俺大抵のことでは面白味を感じない、今日は一つ睦り他

間に類のない白粉を一つ流して此川を但つ白にして御馳走をしやうと思ふがどうだ』 染『アラまア有難う存じます、結構です、あの此の廣い川を但つ白に……是非御覽にいたしませう』と云ふ間もあらせず松戸の方から川の水が但つ白になつて流れて來る、取巻の者が手を叩いて〇イヨ、旦那、御趣向〳〵と騒ぎ立てる何しろ大きな川で何斗何石おしろいを流したからつたつてあんなに水が白くなる譯はないかと白いもの、近附くまゝに見るとこりや白粉ぢやアない白扇だ、白い扇を無數に披ろげて流す、中に水の加減で沈むのもありますが多くのものは水に浮つたまゝ流れます、實に何千本の扇だかわからない、贅澤なことをいた

したもので』 染『まア旦那ほんとに好い御趣向で有難ふ存じます、驚きましたわ、就ちやア旦那にこの御返禮の趣向をしなくちやアならないんだけれども、モウ少し暇が立たなければ此の趣向は出來ませんどうぞ今日は御悠然遊ばして』 大『ホ、ウ、俺へ返禮の趣向、是めしお前のは奇拔だらうが、何だな』 染『九州の筑紫の名物不知火と云ふものをお目に掛けます』 大『筑紫の不知火……イヤ其奴は凄い、どう云ふ趣向かな受けませう』と直

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院長醫學士 衣笠茂 電話三三四〇番

に小染が取巻きの乘つて居る船の方へ飛んで來て、これから幇間の鯉中、三八、金吾なんぞと云ふ幇間中に恁々吩咐て錠を澁した、委細承知と大飲み込に飛込んで直ぐに陸へ上がると云ふと駕籠を擔いで大急ぎに江戸へ引返して來て、堀留の紙屋通りの提灯問屋、何でも提灯と云ふ提灯を殘らず買入れて購

園の諸小路の大平と云ふ蠟燭問屋も蠟燭を買占めて來た、それだけの提灯ぢやア足りないから何兒世へ入つて玩具屋で夏の涼み提灯、南無妙法蓮華經、南無阿彌陀佛、お盆に使ふ提灯まで買占めて駄馬三疋に付けて多くの人夫を雇ひ担すやら曳くやらの大騒ぎ、金の勢ひは莫大なもの、忽ち上流の松戸の宿に着きました。

正隆銀行總會

二月十五日同行内に定時株主總會を開き昨年下半期營業報告並に財産目錄貸借對照表損益計算書承認の件並に利益金處分案を附議する筈であるが右利益處分案中株主配當金は年六分の豫定であると(大連)

將棋新手合 (一)

於釜山幸町武丁目 釜山棋友倶樂部
香落 七段 早川臨敎(京都)
▲四段 岡田閃(釜山)
(圖は四八銀迄の局面)
▲持駒 岡田氏 ナシ

▽早川香 持駒ナシ

△三四歩▲七六歩△四四歩▲二六歩△三五歩▲二五歩△三三角▲一六歩△三二飛▲一五歩△四二銀▲四八銀△六二玉▲六八玉△七二玉▲七八玉△八二玉▲九六歩△九四歩▲五八金(以下次號)

飛ぶ樣に賣れる 麻雀カード

物理療法

▲藥のない難病藥物では非常に困り悩い頑疾を無理から藥で癒さうと無法骨折つて居る方は速かに我社の物理療法を受けられん事を御勸め致します
▲慢性の難病でも容易に根治するものが澤山有ります

適應症

神經痛、リウマチス、神經衰弱、腦貧血、腦充血、半身不隨、脚氣、胃腸病、胃腸過多症、肋膜炎、腎臓病、膀胱病、睾丸炎、るいれき、わきが、水蟲、頑固な皮膚病、にきび、あざ、ほやけ等

京城日報社代理部 電話光化門四〇〇番內二四番

二月二日

(舊曆正月十日) ▲九紫▲暗劍南方▲月曜▲丁巳▲佛滅▲定▲危宿

▲九紫▲迂闊に手を出して失敗し易い日愼みを第一艮と西と巽が吉
▲一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▲二黒▲何事もすら〳〵とはかどる晴天商店大取引有利巽と坤が吉
▲三碧▲綱分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と子と癸が吉
▲四綠▲酷く調子づく日大きな詐欺に惑乎して大吉乾と艮と西が吉
▲五黄▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▲六白▲物事の喰違ひ易い日新規事は見合せて酉と巽と乾が吉
▲七赤▲勞多く利少き日ほど凶神詣で吉巽と坤が吉
▲八白▲元氣旺盛大に發を振くが慎んで吉但し商事は東と西は吉

肺病 結核性肋膜炎 肺尖カタル 特効藥

化學的集成 大蒜(にんにく)有効成分

ネオ・コノコール

腺病質ノ幼兒ニ用ヒラレヨ 健康一變スルニ至ル

醫家が本藥の出現を斯くも喜ばるゝは意外

小量入試用品發賣

下記の如き理由により供試品の送呈中止につき

之れ從來の療法と比較して最も信頼するに足る根據を有するが爲めでなければならぬ

ネオ、コノコールと從來の療法との比較

イ、ツベルクリン注射 はツベルクリン即ち人工的結核毒素を注射して漸次肺結核菌の發する毒素に不感で堪へ得る力を養ふ方法であり
ロ、カルシウム注射 はカタルを締め滲出物の生成を妨ぐる爲に用ふるものであり
ハ、沃度劑の注射 は白血球淋巴球の數を增して血液が結核菌と闘ふ力を加ふる方法であり
ニ、クレオソート、グワヤコール又は其製劑の内服(從來の結核病肺炎、胃腸病等の服用)は健胃腸管消毒、吐痰、咳嗽等の目的の爲め用ひらるゝものであり

之等は直接結核菌を殺すものでないだけに皆靴を隔てゝ痒を掻く感みがあつたものである、で此所謂ネオ、コノコールの出現は

一、極めて親切なる醫家 從來既に大蒜の服用を患者に命じてをられたが患者が嫌つてやまず且つ極めて少量より食し得ず夫れでも胃の機能を障害するので困つてをられた際であつたり(附記 大蒜は外國にても一なるも本邦にても内地により有効成分の多きと少きとあり本文末に示せる通り最も良く生の大蒜を食したき方に分讓する事は徹底の大蒜は有効成分の含有量)
二、大蒜は始めてなれども大蒜有効成分が肺臓より排出せらるゝ(他の内用藥は尿により排出せらるゝが普通なり)と云ふ特奇なる特性を有する點、『呼吸器病を治する』事實上現在にては呼吸器病を治する方法も無く本藥なし從つて之れありとすれば如何にも結核菌に直接して殺菌せなければならぬ理窟になる事等醫學的に考察せらるゝ結果であらう

醫家ひそかに思ふ、肺病には胃腸は必要なり大蒜は健胃力を有す、肺病は咳と痰と伴ふ大蒜は鎮咳袪痰力を有す、肺病は血色を惡くす大蒜には大なる造血力あり、之等は肺結核菌を殺す作用以外のオマケなりかくても猶大蒜は天與の肺病藥でないといふか

大蒜(にんにく)の生食に就て

漢法醫は肺病に對して專ら大蒜の生をおろし水でのましたものである、病者はその臭氣と、服めば胃がいたむと云ふ苦痛に堪へなかつたものであるが此生の大蒜中の有効成分は全體の二千分の一以下であつて他は皆滓である、其微量の有効成分が相當の効驗があるとは驚くべきことであるが『胃腸の健全なる人の肺病は治る』と云はれる位重要な役目を荷ふてゐる胃が無用の滓のために弱められる事は決して喜ぶべき事ではない

醫界が大蒜に目をつけたのは決して最近に教へられたからでなく英國に於て英醫が熱心に大蒜を肺病に應用する事を研究してゐると云ふ事實に目をつけたのが始まりである

英國 W. C. Minchin 氏曰く 大蒜の効力は到底クレオソート、グワヤコール、カルチウム等の比ではない、極めて迅速に全身症狀を輕快する、即ち咯痰の惡臭を去り、咯痰量を減じ、咳嗽を鎮め、呼吸困難を治し、盗汗を去り、食慾を亢進し體重を增し血色を良好ならしむるのみならず、理學的診斷も亦著しく佳良ならしむ」

ネオ、コノコールは大蒜の有効成分を化學的に集成し極めて純良なるものを肝油と沃度で處理し、子供でも服めるやうにしたものである、ネオ、コノコールの一球は大蒜の十數個に相當する有効成分を含有してゐる而して全部吸收さるゝ理論上及實驗上の特長を持つてゐるのである

肺病者の絶對安靜に就て 博士諸先生の御高見を訊す

高木藥品部 高木久沙彌

有熱肺病者は絶對安靜を守らねばならぬとは多くの醫家によつて說かれ患者亦法律の如くに之を守らんとしてゐるが大に一考を要する問題ではあるまいかと近頃強く考ふるに至つた

絶對安靜說の主たる根據は
身體の運動は患部の牽引及肉體の伸展擴張を起し此部の血液の流通を大にし炎症性產物と組織の崩潰を促す、運動大なれば治癒期の新生せる脆弱なる結締組織を破壞する恐れあり と云ふにあるがしかも絶對安靜には左の如き弊害が伴ふのである

一、『我れは肺病だ、故に絶對安靜を要する』と云ふ觀念の印象は精神に非常なる打擊を與へる『今其の絶對安靜をしつゝあるのだ』と云ふ刻々の進行は色々な精神上の苦悶を生み精力の大なる消耗を來す
二、どつと大病人の如く臥ついてしまふ爲に同じく熱の引いた時に起き上れなくなつてゐる病者が往々にしてある、安靜で熱の下らない人はそのまゝ死に至るまで寢切してしまう結果を生じてゐる事實も多い

私は寧ろ左の樣にすゝめたいと思ふのであるがいかゞであらうか
一、熱の出てゐる時間は起きてゐるのが不愉快でも苦痛でもあるから横臥して絶對安靜を守つてゐる
二、熱の無い時間はよところ手をし上半身を動かさない樣にして悠々と散歩もし又小鳥なども飼ふ
右の如くすれば患部の牽引及伸展も殆んど起す事なく精神狀態も佳良で食慾も增進すると思ふのである。

供試品送呈中止に就て

由來新藥發賣に當り供試品の無代送呈は製藥家の常例なり然れども醫家の供試品の御申込は極めて少なく晩星の寥々たるにも劣るが普通なり、ネオ、コノコールも此期待を以て供試品の送呈を發表したるに、これはそも何事ぞ三萬五千の醫家が殆ど全部申込まるゝが如き形勢を見せ用意したる供試品全部既に送呈し終り止むなく送呈を中止せざるべからざるに至れり、就ては熱心醫家の御試用に供すべく醫家特用小品入試用品を發賣して之れに代ふる事とせり御試用に當り左記御參考を乞ふ

一、健胃劑投與に就て

ネオ、コノコールはW.C.Minchin氏の云へる如く食慾を亢進する作用あり多くの場合別に健胃劑投與の必要なかるべきか

二、袪痰鎮咳劑投與に就て

ネオ、コノコールは偉大なる袪痰鎮咳力を有す、但し服用當初は一應にその働はさるもなるべく袪痰鎮咳劑は與へず初め『袪痰鎮咳劑』の如きは努めて咳かないといふ患者の忍耐を要ぐる事

三、解熱劑の投藥に就て

ネオ、コノコールは偉大なる解熱力を有す但し服用當初より熱を下げんと一時的に解熱劑を與へらるゝ事は好ましからず患者の形式に拘はる事なく三期患者が自由に咳いてをつた細胞の働をして漸次に見る事を得べく望む
ネオ、コノコールはその作用により偉大なる解熱力を發揮するを以てなるべく別に一時的に解熱劑は與へられざる樣願度然らざれば供試の目的を達する事に困難なり

四、強壯劑投與に就て

ネオ、コノコールを三週間服用したる後患者の體重は著しく增加し再來する時は患者の容貌が血色よく一變せるに驚嘆すべし、之れネオ、コノコールが造血作用を旺盛ならしめたる結果なり、從つて別に強壯劑を與へらるゝ必要なかるべきか、之を腺病質の幼兒に一日二三球宛服用せしむれば強健化し内身の發達一變するを見るは此の作用に基く

五、滋養食料の攝取に就て

食慾のある肺病患者に於てはなるべく充分に滋養食料をとらしめられ度但肺病のため食慾のない時に強ひてとる必要はなく爲に消化不良を起さず精神が落ちついてゐる時は熱があつても豫外攻撃せぬものなれば熱のない時の他の胃のため熱のある時の強食はむしろ避けしめられ度き事

六、咯血及腸結核豫防に就て

ネオ、コノコールは殘咳に來る小咯血を容易に豫防する作用あり從つて別に止血劑等の投與の必要なかるべきか又腸に至り分解し殺菌が開始さるゝを以て腸結核豫防の作用顯著なり

七、ネオ、コノコールの用法

ネオ、コノコールは一日三回食後一時間に毎回二球づゝ服用せしめる

八、本藥は配合禁忌なきを以て他の藥と併用差支へなし

最も興味あるコノコール應用二例

醫學士 河村□

第一例

▲患者 大阪府○河内郡○鄕村○田○枝子二十三年 女子
▲病歷 患者は姉三人ありたるも長姉より順に二十歳乃至二十六歳にて肺患にて歿し、本患者は十五歳の時胸痛を感じたる以來肺患と闘ふ事も同病にて歿し父は健全なりと、本年四月京都醫科大學附屬醫院に於てレントゲン檢査を受けたる際左肺中央部に小兒手拳大、右肺下部に左右全幅に涉る陰影を見、精診察の結果病竈は深部に在りとの診斷を得たりと云ふ
▲初診 大正十三年八月八日
▲症候 激しき咳嗽あり一日小唾壺に四分の一の量に達する咯痰ありと云へるが上半身を脫衣せしめ觀診するに一見腺病質型の體格なるは否む能はずと雖も肉附中等度にして營養は可良なるを思はしむ、打診するに右肺に明瞭なる濁音をきゝ、聽診するに主として右肺に中水泡音をきく、熱は三十七度七分、脈搏は八十八なり
▲過激 患者は二年前ネオ第三ヨチノーゲンの注射四十七回を受けて頗る好結果を得たるが近時再び惡化し來れるを以て此度はネオ、ネオ、ヨチノーゲンの注射を求むと云ふも、ヨチノーゲンは患部の病竈に對しては作用緩徐にして長期に渉り注射の必要あるを以て、思ふに症狀急激ならず且つネオ、コノコールを用ひばやと之を患者及其父に計るに欣然として試みるに大蒜有効成分劑コノコールを購め所定の通り服用を開始せしめたり
▲再診 大正十三年十一月十日 視診するに如何にも精力の增大せるを覺えしむ
(一)顔色殊に良好なり (二)診察の間一回も咳嗽をなさず (三)胸部を露出せしめ理學的診斷をなすに右肺下部の濁音をきくも左肺部に之をきかず水泡音は全く之をきかず『患者の自覺症狀』(一)咳嗽は全け止りと云ふも咳に非ず自然に咽喉に上り來る痰を排出する時に極めて自然になす位のものなり、(二)熱は最高三十六度九分乃至三十七度(數ケ年來無き現象にて稍僅少宛下りつゝありと)なりと云ふ
再診將に終らんとする際患者の父は進み出でゝ、コノコールの如き藥劑の五年出現する事の遲かりしを恨まざる能はずと涙を流したるに診察室は時ならず悲劇的シーンを出現したるが猶本劑の服用を繼續すべきことをすゝめて歸らしめたり

第二例

▲患者 大阪市西區堀江○通○丁目 ○野○好○ 銀行員 四十二年
▲初診 大正十三年九月十一日
▲症候 激しき咳嗽あるも咯痰は殆んど無し、左肺尖に呼氣の延長をきゝ右肺第二第四肋間に輕濁音をきく、體溫三十八度三分、患者は食慾不振なりと云ふも努めて猶五椀を食し全身として衰弱少なく、猶銀行事務に終日從事しつゝありと云へるに一〇を喫したり
▲處置 ネオ、ヨチノーゲン三十五注射、殘に歸國(能登の七尾海岸なりと云ふ)を以て)を命じ同時にコノコールを購ひ行くべきをすゝむ
▲再診 大正十三年十月二十日 患者は全治しをれるや否や決診を求むと云ふにあり且つ日く『咳嗽は服用三日にて全治したり、之れに勇氣百倍してコノコール三十五日分を五日間に服用したるがあまり亂暴なりとも思ひ其後は大體一日分を一日に服用したり』と打診聽診とも胸部に何等の異狀を認めず、試みに體重を比較するに初診時十四貫七百匁に對し十六貫百匁といふ異常なる增加を示しをり全快と認めたり

質問應答

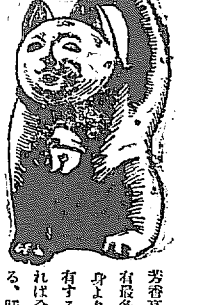
肺病に關し何でも御質問されば權威ある醫家が答す、之はネオ、コノコールの販賣とは無關係にしていさゝかなる無我の愛の發露なり宛名は左の樣にし『質問』と記し返信料封入の事御返送無用(久沙彌生)
大阪市東區平野町武丁目 高木藥品部附屬診療所 醫學士 河村明

ネオ、コノコール
醫家試用品三十六球入(にんにく約四百個に相當す) 金五圓
同八十四球入 金拾圓
百六十球入(三十日分) 金貮拾圓
以上三種は醫家に限り販賣す
三百球入 金參拾圓
送料當分當方負擔

生のにんにく分讓
願ひて生のにんにくを試みたき方に一袋(前金二圓 送料十八錢)にて頒つ但試戻又ネオ、コノコールとの取換は堅くお斷り

發賣元 高木藥品部
大阪市東區平野町武丁目 電話本局 一八七〇・一八八〇番 振替大阪四六〇五七番
東京支店 東京市牛込區神樂町二丁目 電話牛込 四二三七番 振替東京三六四六六番

肺病者用特製 芳香性 猫印肝油



芳香高く使用容易、游離脂肪酸の含有最多量(肝油は油なれども魚の胴身より消化吸收容易なるは天然に含有する游離脂肪酸の媒介による)なれば全量まで吸收され見る〳〵肥える、肝油中最高品質のものなり、四百五〇瓦入金壹圓五拾錢、全國有名藥店にあり、無き店も其日の中に取り寄せて呉れます、前金に限り發賣元直送送料不要

賛化病院

京城明治町一丁目 電話二四〇番
內科 小兒科
醫學博士 古城憲治
入院隨意 每日五名迄無料施療す

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電光化門長 一八〇四番 一八九五番 一八六番 一八七番
●釜山支店 佐藤町 電六四四番
●元山支店 海岸通 電一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電三五一番
●京城代理店 巡泉町國際運送 電二七〇

○元山代理店 吉田運輸會社
釜山丸 二月三日 大阪行
京畿丸 二月七日 下關行
雄基丸 二月六日 江原道行
江神丸 二月十一日 敦賀行
光濟丸 二月五日 淸津直行
京城丸 二月三日 淸津行
咸南丸 二月八日 雄基行
淸津丸 二月七日 浦潮行

○釜山代理店 大池回漕部
櫻島丸 二月十八日 東京行
丸 月 日 大阪行
丸 月 日 大阪濟州島經由行
京畿丸 二月十日 下關行
丸 月 日 仁川行
咸南丸 二月五日 北鮮行
淸津丸 二月五日 浦潮行
平安丸 二月十二日 上海行
盛城丸 二月四日 鬱陵島行
忠淸丸 二月六日 江原道行
咸城丸 二月七日 濟州島行
昌原丸 二月五日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
櫻島丸 二月十七日 東京行
新濟州丸 二月三日 大阪行
江陵丸 二月四日 釜山行
公州丸 二月三日 濟州島行
咸興丸 二月十一日 多島海行
全州丸 二月六日 仁川行
丸 月 日 仁川行
平安丸 二月九日 釜山上海行

○仁川取扱店 堀回漕部
櫻島丸 二月十五日 東京行
ひかり丸 二月十四日 大阪行
春川丸 三月三日 長崎三角鹿兒島行
丸 月 日 新義州行
全州丸 二月十一日 木浦行
丸 每奇數日 鎭南浦行
丸 月 日 安東大連行
雪□丸 二月十二日 青島行
平安丸 二月七日 上海釜山行

大阪商船出帆

仁川出帆(午後三時)
●大阪行(群山木浦經由)
△金山丸 二月四日
△大信丸 二月七日
△千山丸 二月八日
△三星丸 二月十三日
△福州丸 二月十五日
●京城行
△濟南丸 一月卅一日
●長崎鹿兒島行
△第二南島丸 二月八日
△ 丸 月 日
丸 月 日

元山出帆(午後五時)
●城津、淸津、雄基行
山田丸 二月五日
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
咸南丸 二月十一日

大連出帆(午後四時)
●上海、福州、基隆、高雄行(但し○印は青島寄港)
○湖北丸 二月二日
○盛京丸 二月八日

內地各港出帆主要航路
●臺灣行每月一回●南米行一年十回
●爪哇行每月一回●北米行每月一回
●孟買行每月二回●南洋行一回
●印度行●○印各航路

大阪商船株式會社仁川支店 電二一一〇 一二三九番
京城國際運送會社支店 電一九六番
仁川京城通り朝鮮旅館 電二六二番

……とし年賦償付は普通一年据置十五年程度とする事
三、地方產業資金貸付は全國に亘……

中正代議士會

【東京電報】中正倶樂部では卅一……之が採決は記名投票に依る事に決した

……二十九日附朝鮮總督府告示第十四號を以て國債募集、償還及び元利金支拂取扱に關する特別取扱規……

五分利國庫債券（第二十回）募集特別取扱要項
一、金額制限 申込金額千圓以下
四、發行價格 額面百圓に付九拾一圓五十錢
五、保證金 額面百圓に付金五圓
……に於て保證金の提供を要せざるものに在りては之を二期に分け……下く第二期大正十四年二月二十四日拂込額百圓に付金八拾六圓……日拂金一圓三十四錢
九、利廻 六分七厘強
十、其他の條件前回募集と同じ

……憲法會議を如何なる事情があつても二月一日開催することを發表した……提案は閣議政令で公布された以……

【莫斯科廿九日發】……使クラシン氏は……提案を携へてパリーより歸國した

京城日報

（別刊夕刊合せて十頁）
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
本紙定價 / 廣告料金 / 郵便振替

上院改革案の運命
結局は握潰しとの説

今期議會は突發事件の發せざる限り無事に終了するものと見られてゐる、たゞ貴族院においては貴族院自身の運命を左右すべき貴族院改革案の提出あるべきを以てこの會期の下に無言の緊張を續け、嚴重なる政府監視の眼を瞠りつゝあるが、また一部には政府の貴族院改革を唱ふるは一の宣傳策なりとか、本問題に就いて政府部內の改正案が遲々として進行しないのは政府自身貴族院に對し握りつぶしの口實を與ふるため時期を俟つものであるとか、あるひは然らずと

日露協約 の成立は政府をしてその手腕を誇らしむる政爭の道具を備へしめたものであるとて、當初から政府に改正の誠意なき事を立證すべき材料を並べる者がある、併し政府側の言ふ所に依れば本問題の出發點が例令那邊に存するにもせよ一度社會の問題となり且明かに種々の缺點を指摘せられる以上、何れの時代か必ずこれが改正を見るべき運命に置かれたものと言ふべきである、しかして時代は今や普選案の實施を要求し、延いて貴族院の上に及びつゝあるにおいて、貴族院のみが

此際苟安 をむさぼるは到底不可能である、また貴族院側から見てもその改革は今においてする必要とし若しこゝ一二年の間現狀を維持するとするも普選實施後の輿論は決して貴族院の現狀を看過するが如き寛大なものでなく豫想以上に過激なる改革論の出現を見る事があるやも知られぬ、かくしては貴族院の不幸は單に貴族院議員の上にのみ止まらずして、この急激なる社會組織の改革により政治上にも重大なる影響を及ぼすものがあるに相違ない これ等の點は賢明なる貴族院議員氏の疑に答へらるゝ所であらうとて一面改革案提出の決して虛喝にあらざる事を證すると同時に

其の内容 が却て折衷的の微弱なものである事を告げ暗に貴族院方面の恐怖觀念一掃に努めて居る、勿論世間一般としても現內閣により徹底した改革案が提出されやうとは期待しないが貴族院のみはその立場から政府案が少くとも合理的でありかつ妥協的のものでない事を希望し若し改革案中不徹底の點を樞府の議に讓するが如き疑ひある時は、遠慮なくその非を鳴らして政府の反省を促すべしとの意向を以て是非政府の態度に注意しつゝあるが、斯くて政府對樞府對貴族院の

三角關係 は貴族院改革を中心としてます／＼興味を添へつゝあるが、本問題の歸趨する所を洞察する者は結局本案は今期議會において貴族院により審議未了を以て握り潰されるであらうと觀して居る

人絹の發達と我生絲の將來（下）
山下生

米國人の絹消費高

人絹の生產高が著しく增加しゝことは其需要の增加を如實に物語るものであるが、今米國に於ける人絹の消費趨勢を見ると、人造絹絲が絹物類其他に生絲の代用として使用せられ又、綿絲布の代用をも爲さんとするの結果は、消費高も漸增して大正三年度より大正十二年度に至る十ヶ年間の消費高は

（千封度）
大正三年 二、四四五
大正十二年 三二、〇〇〇

にて實に百割以上の增加を示した

人絹の品質生產費

斯くの如き狀勢を以てすれば天然絹絲が、人絹の爲めに其市場より驅逐さるゝの虞ひなきことを保せないが人絹と天然絹絲との品質とを比較すれば

一、人絹の光澤は天然絹絲に比較し强度なるも所謂表光にて野卑なること
二、人絹は手觸り粗剛にして天然絹絲の如く柔軟ならず且つ天然絹絲を以て織りたる絹布は互に相擦する時に一種の鳴りを生ずれ共人絹には此特性なきこと
三、人絹は主として植物纖維なるを以て一般に燃燒し易く、特に或種の製法に據るものは其化學的成分が綿火藥と類似し居るを以て引火性に富むこと
四、人絹は强伸力乏しく濕氣を帶びたる場合特に此傾向著しきと
五、其他細絲を製出すること困難なること又貯藏中變質の虞があること

等人絹には尙幾多からざる缺點のあることを免かれぬ。

然し乍ら品質の如何に優良なるものと雖も其價格が甚だしき高位にあることは最も恐るべきことで人絹の普及が近時著しくなつた所以は一に其生產費の低廉なるにある、今其生產費を對比するに、我生絲の標準物たる矢島格百斤（十六貫）の生產費は

原料繭價（掛目百掛） 千六百圓
工賃 四百圓
合計 二千圓

を要し之れが紐育市場に於ける相場は一ポンド六弗四、五十仙見當を唱へ居るが、人絹生產費は同じく一ポンド百五十デニール物二弗五、六仙、六十デニール三弗四十仙見當にて我生絲の三分の一に相當して居る、尤も生絲に對抗し得べき優秀なる細物生產費は必ずしも不廉なるを得す六弗內外を要するも斯く人絹生產の廉價なることは天然絹絲の最も脅威を感ずる所である。

米國絹業家と我生糸

我生產生絲の九十パーセント以上が米國絹業家に據つて消費せられ居ることは周知の事實であるが米國絹業家が我生絲に對し常に批難し居るは其品質が近年著しく惡化したる事と、價格の變動甚だしき點であるが、是は米國絹業家は其營業を維持する上に於ては製品の賣値に必然的制限があつて其原料たる日本生絲が若し如何なる事情に據つて高くなるとも製品は絕對に之に伴はすこと不可能である、故に生絲の暴騰は最も我等の事業を脅威するものなりと稱して居る

我生糸の世界的地位

由來我國は天然資源に乏しく獨り蠶絲業は實に我產業中唯一のもので之を伊佛、支那の生產狀況と比較すれば大正十二年度に於ける我生絲の生產高は六百七十五萬六千斤で同年度の伊太利產額は一千九十萬封度、佛國は五十七萬封度、又支那は最近世上種々我蠶絲業を脅威するが如く論議せらるゝも其輸出額は

（擔）
一九一三年 八五、一〇八（上海） 六六、九二六（廣東）
一九二三年 八〇、四 （上海） 五一、一二九（廣東）

にして最近十ヶ年間には何等增產せる傾向なく我生絲は依然として世界に優越的地位を占めて居る、故に今後と雖も國民は擧つて此地位を永久に確保し更に其發達伸展を期せねばならぬと信ずる。

婦人參政運動の出發點（下）
山田わか

現在の婦人の情態では男性に匹敵し得るだけの機能と實力を揚げて居ないが故に參政權を與へる事は出來ないと否定する。而して、外國の二三の國家に於て女代議士が議會に席を有するに至つたのは、婦人が歐洲大戰當時女同志の軍隊を造つたり又國家の爲めに働いて少しも男性に劣らぬ力を示したその當然の結果だと云ふ。そして男同樣の働きを示さず、將來に於いても生產機能を示さうともしない女性が婦人參政權を欲するとは

身の程知らず だと。一應尤ものやうに聞える。しかし果して女性は男性と同じ即ち男のするやうな事をしなければ女性の位置を高める事は出來ないのであらうか。女は女としての本分に從つてこそ、初めてそこに價値が出るものかどうか。私は第一の見解母及妻としての婦人の存在價値より出發して參政權を求めるのである。男には男の本分があるやうにそして男性がその本分のまゝに生活事業、屋外の仕事に從事して居るやうに、女は女の本分として妻となり母となつて屋內で働くそこに私は立派な價値が存在すると考へる。婦人の價値はそこにある。そして職業婦人となり勞働婦人となり男と同じ生活をするは婦人の本分を忘れて、男性の模倣をする事であると思ふ。さうではないだらうか。地球の最後まで男子は子供を生む事は出來ない。而して女性を措いて子供を生み、第二の國民國家の後繼者を教育する働きを持つものは絕對にないのである。母より以上に理想的な子供の教育者、乃至は機關は曾てこれまでの歷史に於てはないのである。こゝに

立派な使命が ある婦人の價値があると私は信ずる。又女として比較的男性化した性格を持つ婦人もあるが、多くは職業で終つ生勞働、その勞働が精神的乃至肉體的であらうと、勞働をして終る事に適さないのが女である。現に日本に於ても三千五百萬の婦人のうち、その二三百萬のみが職業婦人であるに過ぎない。家庭的であり妻及び母として生きるのが婦人の本質である。而してその本質に順應した母及び妻としての婦人の存在價値を私は飽迄男性と同じ程度のものと信じ、男同樣の仕事をしてと云ふ模倣を否定し、この價値に立脚し婦人の政治的權力の確立を叫ぶのである。男の代議士は女の爲めになるやうな法律は造らない。男性萬能の國家では永久に女性は虐げから解放される事は出來ない。女性の爲めによき政治、よき法律を造るものは矢張女性自らの選擧した女の代議士でなければならない。そしてこゝで今更らしく婦人が法律上道德上如何に男性の勝手な專橫の下に苦しんで居るか殊に日本に於いてはそれが極端にまで及んで居るかを喋々する必要はないであらう。女性は婦人は虐げられた位置を人格を生存權を自分等の選擧した代議士に依つて解放されん事を切に要求して居るのである。然らば一歩を進めて、如何なる女性が女代議士の資格を持つか。私は妻及び母を根據とした解放を要求するが故に、その代議士は

第一に家庭を 持つ年配者でなければならない。五十以後になつて、妻として、又母としての經驗を重ね妻及び母としての婦人の心持を要求を最も理解するものでなければならない。而して私は髮を切つて男のマネをしたハイカラな若き女代議士は賛成出來ないのである。

隊商 旅物語（60）
偽王子の話（三）
昇太郎

二人の若者はお互に喜び合つて旅を續けました。二日目の旅ではラバカンは仲間のオマールに向つて何か力になつてあげるやうな事もありませんかと申しますと、次のやうな不思議な話を聞きました

『カイロの商賣のエルフイバイスはオマールを幼い頃から貰ひ取つて育てたので、オマールはその父を見たこともありませんでした。このエルフイバイスが敵に攻められて三度も戰に敗れた末重い傷を負つて逃げなければならなくなつた時、オマールを呼んで彼がほんとうの子ではなく立派な王の子であることや星占者の言葉によつて幼い時分城を出されたが二十二の誕生日が來ればまた呼び戻される事になつてゐる事を打ち明けました。エルフイバイスはその折父の名は言ひませんでしたが、たゞ來月の四日は丁度二十二の誕生日にあたるから、その日には乾度アレクサンドリアから東の方四日ばかりの道程にある有名なエルゼルヤーの石柱まで行くやうにと呉れ呉れも申しました其處で柱の傍に立つてゐる人に此の劔を差出して『御探しになつてゐる王子がまゐりました』と言ふと、一同が『貴方をお守り下さつた神樣にお禮を申します』と答へ、それについて行けば私は父の前に出られるのです』

この話をきいて仕立職人のラバカンは大變驚きました。彼はその時から妬みの眼で王子のオマールを眺めるやうになりました。そして前には勢力のある商賣の娘であつたのに此度また國王の息子にならうとする相手と、王子の資格をすつかり備へながらも卑しい生れの爲め嘲られる、自分とを比べては、さうした運命に腹を立てるのでした。不平な心でつく／＼と此の若者を眺めますと、若者は確に立派な顏貌を持つてゐました。美しい生々とした眼、弓なりの鼻、しとやかな態度で、外から見えるだけの何所か非の打ち所もなくあてはまつてゐるやうでした。然し相手がこんなに澤山の長所を持つてゐることを知りながらラバカンは、此のほんとうの王子よりも王樣は乾度自分の方を好かれるに違ひないと自惚れるのでした。此の考へが一日中ラバカンの頭から去らず、夜になつてもまだそれを考へながら床につきました。が次の朝早く眼を覺まして、見なれない夢を見ながらすや／＼と眠つてゐるオマールをそつと眺めた時、神樣が自分に惠んでくれなかつたものを騙してでも、力づくでも奪ひ取つてやらうと思ひました。王子の劔が眠つてゐる人の腰にさしてありますので、そつとそれを引拔いて胸につきさそうと致しましたが、然しふと善い心が目覺めて職人の心をかき亂しました。それで劔を盜み、王子の立派な馬に鞍を置いて跑けだし、やがてオマールが眼をさまして自分の希望をすつかり盜み取られたのに氣がついた頃は、賴みがひのない仲間のラバカンはもう幾里も向ふを走つてゐました。

此の日は丁度聖月も更まつて一日でした。そしてよく勝手の知つたエルゼルヤーの柱に着くまではまだ四日もありました。が、たとへその石の柱のある所まで僅二日で著するにしても、ほんとうの王子に追つかれはしないかと絕えず脅かされてゐる彼は、急ぎに急いだ事でした。

珍聞奇話

仙臺市東五番町の桂庵日野屋へ廿歲位の高島田に結つた美人が酌婦に周旋してくれと言つてきた。石寺小路の料理店で二百圓で抱へる事にし健康診斷をするとこの娘は半陰半陽であつた、それがため藝妓にも出來ずせめて賣らぬ酌婦になりたいと思ひましたと泣いてゐた

國益 新案特許 文化洗米器ノ出現
輕便ニ
◎水ニ手ヲ濡サズ
◎一、二分間ニテ米ガ洗ヘマス
◎石砂小砂ヲ除キ
◎碎ケコボレ無シ
◎子供、老人ニモ
堅牢ナル故永久ノ御使用ニ耐ヘ水切リヨク米揚器ヲ要セズ
◎冬ハ冷キ思ヲセズ
◎夏ハ腐敗ノ恐ナシ
定價一個 八十錢
見本品ハ外ニ送料荷造費ヲ要ス
御使用家ノ白熱的歡迎
賣行飛ブ如ク工場擴張
全國各地ニ販賣店募集
各家庭金物店日用雜貨店ニアリ
製造元 文化洗米器商會 福岡市博多上辻堂町
發賣元 正興商會 雜貨部 電話八八七番

表具師の諸彥へ大福音
荷造完全 發送迅速 御一報次第 值段表送附す
弊店特長 優良品の薄利多賣主義
御表具屏風 材料卸商
大阪市南區竹屋町八幡筋角 ウ藤例商店

ホシの寫眞は何故流行る
流行る寫眞屋寫眞が上手
安くて！早くて！美しい！
寫眞がよいから流行る
六枚 五錢から 十五錢から
どんな大判でもすぐ寫せます
特に出張撮影は一組でもすぐまゐります
京城本町 ホシ寫眞館 電話本局八五三一番
四丁目電車停留所角（上泥峴川）

株式會社山口銀行京城支店
資本金 五千萬圓 本店 大阪市
電話本局 八五八・八六
京城府黃金町二丁目

タンス
材料吟撰 安心して買へる
京城本町四丁目 華村箪笥店 電本二六七〇番

愈々大發展大飛躍の二月號
現代

蒼天に響く國祖の令（輕薄惰弱の民風を慨し胸奧より迸る赤誠を以て描ける、朗々誦すべき大散文詩！）……沼波瓊音

◎亞細亞併呑の途上にある米國……スカツト ニヤリング
身は米人であり大學教授であり乍ら、自國の資本主義に現はれ名はデモクラシーなるも實は極めて凶暴なる軍國主義非人道主義なりと喝破し職を擲つて大遊說を試み遂に官憲に捕はれ法廷に於て一々實例を擧げ陳辯して無罪となつたニヤリング氏のものせる一大論文！同氏必讀の好文字！

世界の大勢
△西半球諸島の移民會議召集…△右で海軍擴張左で軍縮提唱…△浮ばれぬ米國生れの日本人…△新潟坂要塞築造に一億萬圓…△赤露遂に內亂の報傳へらる…△未だ潤澤御改正で騷ぐ伊太利…△主義者が大威張りの佛蘭西…△米國の勞働同盟と政治運動…等世界時事百態

◎獨立自尊の精神（淳き體驗より惱み出たる名教訓）……男爵 田健治郎
◎社界時評（▽學校劇問題▽軍事教育問題▽社會科學研究の壓迫▽組長の選擧▽夫は前科六犯と聞いて等）……早大教授 帆足理一郎
◎狙はれる貴族院（爆彈の如き眞相暴露！）……獨石馬
樞相濱尾新（傳記）……橫山健堂
成功と光榮とを贏ち得た輝々たる日本の代表的教育家濱尾氏を、人物評の第一人者たる筆者が縱橫に論評せる得難き名文字！眞に萬人修養の好典型!!

雪國の旅（一人一筆）
◎姙娠の科學的診斷（科學講話）
卒倒する程恐い奇談怪談
△怨念の大海蛇……（吹田ぎんか）
△一家を呪ふ混血兒の亡靈……（吉成白蓉）
△古井戶の凄慘物語……（逸郎生）
△天井裏の怪蛇……（松波雨村）
△使ふ人使はれる人△家庭教育此の呼吸△手紙書く人此の呼吸……伊豆凡夫
各種十訓……山本留次
◎帝都復興所見……陸軍少將
◎勤儉と節約
全國市長總まくり
◎科學の驚異！不思議の世界……光德寺京
◎高僧聖哲の奇言奇行
◎自動車と人力車（世相漫筆）……槇原路郎

◎ラヂウムの話（一人一講座 民衆大學講座）……北畠利男
◎言損ひ聞損ひ見損ひ……醫學博士 小酒井不木
◎音樂界花形明星總まくり
◎趣味と實益！家庭重寶帳
◎家庭のページ
◎地震を釣つた鼠（子供に聞かせる面白い話）
一品十錢內外で出來る西洋料理六種
◎代議士諸君に望む
眞に一國の選良として……東京電燈社長 神戶擧一
高處に立ち限界を廣く……法學博士 下村宏
最も望ましい二つの點……早大教授 北澤新次郎
望むことなし……社會教育家 加藤咄堂

◎犧牲的精神の發露！悲壯！身を殺して少女の危急を救つた女踏切番（社會美談）
◎愛に培はれた稀代の大發明 若き天才と可憐な美少女の熱愛譚（戀愛奇談）
◎支那動亂の渦中に身を投じ敵味方の猛將連を手玉にとつた謎の女（痛快實話）

◎一日三千臺を製造する自動車王の經營振り……
◎一世の奮鬪兒下村正太郎（財界人物列傳）
◎麥酒界の革命兒カスケードの健鬪…長野鶴城
◎奧元帥と[illegible]二ツ巴式活躍の自治農村…石田傳吉
◎內閣諸公夫人の內助振りさまざま…夢狸人
◎簡易氣血運動法と若返り美容法（最新研究）
◎双生兒は何うして出來るか
◎性に關する純な質問に何と答へる（發情期の女子に對する親切な注意）……ガリカン
◎結婚せんとする若き男女へ（名士十數名）
◎便利と經濟を兼ねた理想的な臺所（武田實子）
◎運動界記錄保持者月旦……
◎風雲兒張作霖將軍の涙……（編輯）
此外有益記事數十篇

◎母や祖母に血の涙を絞らした不良少女の懺悔
◎貧乏人救濟の爲に巨萬の富を拋つた百萬長者……
◎初等教育界の神樣 コイ／＼主義の佐々木吉三郎君
◎顧客心理を巧に掴んだ奇拔な販賣術……
◎時代が生んだ新商賣いろ／＼……
◎五百圓の資本で素敵に儲かる商賣各種
之は案外！各種職業收入調

彼は如何にして今日を得たか
各方面成功者出世の端緒！
◎司法大臣橫田千之助（仲裁屋に招かれて書生に）……
◎東商會議所會頭藤山雷太（自炊自信自治を標語に）……
◎喜劇界大立物曾我廼家五九郞（機智放膽の賜物）……
◎時計王服部金太郞（輸入商アザックに惚れこまれて）……
◎實業家阿部吾市（淺野總一郞の鑑識にかなつて）……

本誌に集る賞讃の聲！
各方面名士筆を揃へて本誌を激賞！
子爵 金子堅太郎閣下曰く
國家の重大問題にして家庭の細末事項より名士の所論を始め、歐米の新說奇論をも適正に批判紹介する近來稀なる雜誌、實に現代の老若男女の必讀すべきものなり。
陸軍中將 堀內文次郎閣下曰く
如何なる山間僻陬の地に至るも『現代』の讀者を見る。而もその青年は皆健實な人々であることは他の雜誌の到底企及し得ぬ所である。これは雜誌の內容が健實的に富むものと信ずる。

秋期小說と講談
◎創作 女の音譜（レコードに祟る奇しき緣の糸！近來快心の作）……小川未明
◎戀愛小說 焦土に哭く（熱烈深刻な戀愛の中に一大悲劇を釀す大傑作！）……野村愛正
◎革命小說 人獸相鬪（革命の背景に正義と惡魔の大鬪爭！怒濤渦瀾）……三上於菟吉
◎探偵小說 死の寶庫（怪幻極まりない怪小說、事件は益々迷宮に入る）……紀潮雀
◎世界奇譚 大金脈（北海の山奥に怪美人と寶藏帝王の密秘に迫るは？）……伊藤銀月
◎海外小說 生の亂舞（妖艶可憐な女優を繞つて亂舞する男女の群！）……窪田十一譯
◎實業講談 三井王國（危機に瀕した王國は果して誰の手に救はれたか）……大瀧鞍馬
◎武勇講談 柳川庄八（仙臺の智者猛將外記が庄八の行方を尋ねる場面）……小金井蘆洲
◎落語 節約デー（お臍の宿替えお用心！懸賞一等當選の新作落語）……渡邊天の川

破天荒の大企畫!! 玉稿大懸賞募集!! 種目澤山誰にも出來る詳細本號にあれ 奮つて御投稿

定價金壹圓（郵稅參錢） 發行所 東京本鄉駒込 大日本雄辯會 振替東京三九三〇 全國書店に有れ

京城日報

治安維持法案

今回、法制局から內務省に提出された治安維持法案は、六ケ條より成つてゐるが、その第一條に於て國體を否認し又は不法の手段を以て議會制度及び裁判所、警察、私有財產、納稅の制度を破壞する目的を以て結社を組織し、或は之に加入したる者は七年以下の懲役又は禁錮に處すとあり、第二條には前條の目的を以て多數集合しその事項の實行を協議したる者、第三條には前二條の目的を以て他人に違法の行爲を煽動したる者、第四條には第一條第二條の目的を以て金品の授受を爲したる者に對して何れも七年乃至五年以下の懲役又は禁錮に處するとし、第五條に於ては本法施行區域外の犯罪に對しても本法を適用することゝなつてゐる。叶の條文を見るに、以前の過激思想取締法案のやうに漠然たる規定と全く異つて、思想の取締でなく、行動の取締といふ意義を明かにしてゐる。從つて過激思想取締法案が輿論の反對によつて潰滅したやうな前轍を履む氣遣ひはなく、殊に日露條約成立により、今後赤化宣傳の懸念される關係上、之が必要を是認するは、寧ろ當然とする所であらうと思ふ。

或は之に對して無政府主義者の思想的運動だと謂ゆるもあらう。しかし本案は決して思想そのものに對して何等の抑壓を加へぬ。固より思想の自由といふことにも、自から限度があるのは我等の既に述べた通りであるが、それは本案の目的ではない。即ち假りに國體を否認しても、單にそれが思想的であつて實行的でない以上は、本案の適用はない。然も罰するのはその『不法の手段』により『破壞目的』を達せんとする行動である。我等は斯くの如き行動を敢てするものに對して峻嚴な取締を加へることは當然であると考へる。

更に之によつて秘密の結社と議論の團體とが激成さるゝことを云々するけれど、それは思想上の問題に對していふべきであり、その思想も現代の制度を根本的に破壞しようとする實際そのものに對しては最早單純な思想の自由を唱へられぬけれど、本案はその取締をも他に譲つてゐる。誤解を避ける爲であらう。第六條に自首者に對する刑の輕減又は免除を規定したのも立法上の用意を見るべきである。

宋秉畯伯逝く

侯爵宋秉畯氏の逝去は內鮮人共に痛惜に堪へぬ所である。氏の政治的生涯は何人も認識する所であつて、その在野時代の活動、在朝當時の功績、及び併合前後の貢獻は、總て歷史的光彩を帶びてゐる。殊に明治天皇陛下にはその誠意を嘉せられて、貴族に列し伯爵を授けられ爾來悠々閑日月を送りつゝも、絕えず朝鮮統治の實狀に心を注ぎ、又李王世子殿下の御成婚を樂しみつゝあつたのである。總督政治も既に十四年を重ね明治天皇陛下の諸邦に昭にせられた併合の御精神は漸く實現し殊に齋藤總督及び下岡政務總監の新政策によつて教育に產業に交通に衛生に社會救濟に各般の文化的施設と革新を見るに至り、漸を追ふて融合的はた政治的に朝鮮人の位置を向上し內地人と同一ならしめる道程に上つてゐるのである。伯の立場として見れば固より猶々希望もあつたであらうが、その當初に期待したところの具體化しつゝあるのを、決して喜ばぬ筈はなかつたと思ふ。若し氏にして尚壽を保つたならば、その終局の目的も遺憾なく達せられて、一層の滿足を得たであらうに今その訃を聞くは、我等の惜まざるを得ない所である。

第五十回帝國議會

鮮鐵用品資金法案は 特別委員附託となる

其他日程は一瀉千里に片づいた 衆議院本會議

【東京電報】卅一日の衆議院本會議は聲とけの混雜を衝いて傍聽席入口に殺到し約八分通りの入席を見た。劈頭を見るに階上傍聽席には乳母、此、七三などの看護婦がズラリと並んで賑やかだ。小泉副議長黑紋付羽織袴で着席午後一時二十分開議議事の都合ありて日程に入る

朝鮮鐵道用品資金會計法案

（政府提出第一讀會）早速政務次官より提案理由を說明するや

牧山耕藏氏（本）朝鮮鐵道は國際的のもので朝鮮を歐羅巴に向ふ交通機關である之を總督府に移管する結果種々の弊害を來し居れるあり今總督府に還元するは假りに國策を弄するものに非ずや又之れに依り總督府は幾何の利益を得るや

下岡政務總監 鮮鐵を滿鐵に移管して以來八年の成績に見て總督府直營時代と何等の差異はない。而して交通統一の利便旅客貨物の點より見ても利便を增すものである。鮮鐵經營法は滿鐵と異なり緊密に收利を計算し節約主義により經營する方針であるが大體變更は政策には何等變更はない。

牧山氏 只今の答辯は質問の要旨に觸れない余は國策上質問したものである

とくど〳〵述べるも總監は答へず特別委員附託となる

裁判所構成法中改正法案

（政府提出第一讀會）熊谷政務次官提案理由を說明後牧山氏質問を爲し江木法相答辯する處あり

原夫次郎氏（本）登壇、政府は本案提出に方り經濟上の事にのみ重きをおかず人文の發達に顧み區裁判所に老練判事を置く意志はないか

また政府は 區裁判所廢合

を何故圖らざるや、司法省古參官吏を控訴院大審院判檢事に任用するは如何司法省の少數官吏救濟の爲め憲法附屬の大典を改正する趣意何處にあるや

熊谷政務次官 現在の經濟上の發達より見て區裁判所の事件は至當であると思ふ又區裁判所の改善には最善の注意を拂つて居る、司法書記官の判檢事任用に付ては相當考慮する區裁判所廢合と本案とは關係は

ないと答へて特別委員附託となる

會計檢査院法中改正法律案同上塚本法制局長官提案理由を說明し直に

委員附託と

なり緊急動議により日程變更

專賣法中改正法律案（委員長報告）を議題に供し委員長報告後

東幸治氏（本）煙草の病虫害損害は三百萬圓に達するが當局は之を如何に處置せるや煙草栽培者に對する損害賠償額を增額する意志なきか

早速政務次官 充分考慮してゐる今回の煙草害虫には赤星病も含み栽培者には都合が良い

此時作田氏の動議にて三讀會省略可決確定

遞信關係即決令中改正法律案（横山勝太郎外四名提出一讀會）横山氏登壇提案理由を說明するや原夫治郎（本）登壇し本案を毀しつけ政府は

即決令廢止の意志なきや

と問ひ横山氏簡單に答ふ所あり、熊谷次官も廢止の意志なしと答へ次いで鈴木參與官も同樣答辯をなすや原氏再質問に出たるも作間氏の動議にて委員附託となる次いで議事進行につき發言を求め原夫治郎氏登壇、何故に議長は政府委員の答辯を遮りたるやと詰つて降壇

小泉副議長 政府委員より發言を求めずその時作間氏の動議ありしものであると說明し直に日程に入る

所得稅法中改正法律案

造林助成法律案 右二案を一括議題に供し提案者村山喜一郎氏（憲）の說明後一括委員附託となる此時議事進行につき發言を求め

原惣兵衞氏（本）登壇 先刻議長が關谷次官の答辯を遮りたるは憲政會側で答辯無用を連呼せる爲めである議長は將來を

嚴戒すべし

と怒鳴りちらして降壇すれば議長は先刻の說明を繰返し將來はすべて常識を以て判斷すべしと答へ日程に入る

金鵄勳章金令中改正に關する建議案および外一案 右一括議題に附し中村啓次郎（本）市木榮一（政）氏の說明ありたる後委員附託とあり次で建議案十件を附議し夫々委員附託となり午後五時四十五分散會

歷代內閣の放漫な 計畫を整理した

それが爲め新事業には手が出せぬと仙石鐵相答ふ

衆議院豫算總會（夕刊つゞき）

高橋農相 政府は農村發展策に就ては考慮してゐるが之れは救濟のみで農事改良の目的である

梅田氏 更に鑛業に資金融通、鑛業出願整理、農村振興、河川改修、米價調節につき質し高橋農相の答辯あり次に政友會の

神田正雄氏 對支外交の根本方針及日支兩國融和の二點につき政府の所見を質し

日支通信は

僅に日本電報通信と東方通信あるのみでロイテル聯合等の通信に壓倒さるゝの觀あるは我國威發揚のためにも遺憾に堪えぬと述べ最後に支那語教育の必要を力說す

幣原外相 對支外交が軟弱と言はれたがその意味は了解出來ぬ日支親善には來る丈けの方法を講じてゐる對支文化事業は獨り日本のためのみにするものではない支那勞働者の入國に際しては一定の法規があるので無暗に入國を許可する事は出來ぬ

岡田文相 支那語の必要を認めてゐるから實業學校外國語學校等で教授し好い成績を擧げてゐる

若槻內相 支那勞働者の入國は我國勞働者を恐威するから相當の入國制限してゐるが決して差別の意味ではないと答へ午後四時十分休憩

午後再開

午後一時十五分再會

安藤正純氏（政）現行の新聞紙法は明治四十二年に改正されたまゝで時運に適せぬ憾みがある即ち官尊民卑の法律で屢々發賣禁止される安寧秩序の意義等も明確にせねばならぬと思ふが如何

若槻內相 現行法改正の要は當局も認めてゐるがその條項改正時期に就いては俄に言明出來ぬ言論自由の尊重は安寧和と同感である

安藤氏 大震災後の區畫整理案が行惱みの狀態である政府は何時之を完成せむとするかとてバラック生活の惡影響を論じ政府は無成算の大計畫を弄んであるのではないか

若槻內相 完成の豫定年度までには是非完成するつもりである思想の惡化はバラック生活に依ると許りは考へぬが大體同感である

と述べ更に岡田文相に

安藤氏 思想善導と勞働者教育を述べ過般該當文部次官が勞働者に教育は必要がないと言ふ意味を放言されたが文相の意見はどうか

攻擊交りに

質問を終れば若槻內相は文相の答辯あり關屋次官は私は勞働者の教育が不必要とは言はぬ農家の子弟には農村教育勞働者には勞働者として必要な教育を施す方針であると答へたのだと辯明次いで

大園榮三郎氏（本）鐵道の新規事業は怪しからぬ

仙石鐵相 歷代內閣の豫算面に示された大放漫なる計畫を整理したので新規事業を企てる余裕がなかつた

大園氏改良鐵道を詰れば仙石は詳しいことは委員會でとシラを切る、大園氏尚改良に依らねばならぬ危險區域を明細に示せと迫り仙石鐵相

委員會にて

答辯するといひ更に兩者の間に鐵道の監督及建設費問題で質問す、田中萬逸委員席に就く

大園氏 鐵道の特別會計の前途如何

鐵相 漸次收益を增し得ると思ふ

大園氏 十四年度鋪設費總額四千六百萬圓中公債財源一千五百萬圓に過ぎぬとは鐵相の不誠意に依るものではないか

鐵相 財政逼迫の折柄とて昔の樣に公債を繼承する譯には行かぬ

大園氏 後は分科でやると言ひ白を殘し場外に去る（町田委員長着席）

中原德太郎氏 濟生會の現況果して如何蒸汽せる自治體（東京市の如き）に對し政府の監督勵行徒の現況如何

綱紀肅正を 說く現內閣は

穩田の行者なるものを如何に見て居るか勞資協調如何と八百長質問をやれば本黨側『解つた〳〵』と彌次る

內相 堤々と辯じ綱紀肅正の...最後に穩田の行者であらうが何んであらうが法に觸れば何人か運動に來樣とも斷然たる處置を採る

土屋淸三郎氏議事進行につき發言を求め中座を攻擊するので『醫者同志の喧嘩は止めろ』と彌次飛ぶ

千葉宮次郎氏（本）地方長官公選の意なきか

內相 その意志なし

千葉氏議員選所廢止につき質問し若槻內相之に答へ

千葉氏 憲政會の大津代議士が千葉縣の時內務省は職遁命令を出したのは綱紀肅正に非ずや

內相 憤然として そんな事はないと叱りつける此論戰の山田議員氏と千葉氏との間にその證據があるか無いかにつき喧嘩となつたが大口氏まア〳〵となだめる町田委員長

時間の延長

を宣す爲に中正倶樂部の藏入議員出席尊重氏眞に答へ杉氏更に命利引下げ及び家賃保護法に質し日銀の改善工業原料關稅等につき質問し總理等の答辯あり午後六時散會

上院改革案は 臨時閣議で可決

【東京電報】三十一日午後七時より首相官邸に於て臨時閣議を開き上院改革調査委員會の改革成案を可決確定した同案は直に法制局に廻附し審議修正の上上奏の手續を執る筈である尚日露條約案本協定案の審議をなし目下樞府にて審議中の普選案は樂觀を許さゞるものあれば對策を協議し午後十時散會した

政府委員

【東京電報】三十日左の如く政府委員を追加任命す

關東廳財務部長 西山左內

復興局長官 直木倫太郎

北海道長官 土岐嘉平

朝鮮私鐵 補助增額案

卅一日下院提出

【東京電報】三十一日衆議院へ提出された政府提出法律案左の如し

一、朝鮮私設鐵道補助法中改正法律案

朝鮮私設鐵道補助法中左の通改正す

第五條中三百萬圓を四百萬圓に改む

附則 本法は大正十四年四月一日より之を施行す

理由 朝鮮に於ける施設鐵道の現狀に鑑み補助總金額の限度を增額するため朝鮮鐵道補助法中改正を要するものたり之本案

煙草法案可決

【東京電報】衆議院委員會は卅一日煙草專賣法中改正法律案を可決

大學會計法改正 委員會開かる

【東京電報】衆議院大學特別會計法中改正法律案委員會は三十一日開會

米國濠洲間の無線電話 音樂放送上々の成績

【メルボルン三十日發電】米國ピッツバルグよりフェノヒノゴセンに無線電話にて音樂を放送したるに目下京都の濠洲に午後驚者したため濠洲各地にては數千の男女が右音樂に合して舞踊し恰に入つた右音樂放送の成功は未曾有の成績であつたと認識されてゐる

獨人心を衝動せしめた

佛エリオー首相の演說

【伯林二十八日發電】二十八日佛國下院に於ける國務總理エリオー氏の演說は獨逸は軍備制限を勵行し居らずと猛烈に攻擊し佛國は獨逸國職務をして更に戰爭を起すを許すものに非ずやとの觀念を增大せしめ獨逸全國民の人心を衝動すると共に失望の念を惹起した、從つて獨逸に於ては今や憤慨批評は最早不必要となつたと云ふものもある

演說發表可決

【ボルドウ無電三十日發】佛國々務總理エリオー氏は下院に於て演說し獨逸に對する氏の態度を說明し佛國は國際聯盟の援助を得て國防上の安全を保證する施設をなすべく努力中なりと云つた總理の演說を佛國全部に發表する案は五百二十九票の大多數で可決された

日露條約

政府諮詢を急ぐ

【東京電報】政府は去る二十一日北京に於て日露條約調印さるゝや御諮詢後に於ける樞府の審議を急速ならしむるため二十一日調印された條約正文を直にタイプライターを以て印刷し之れを樞府に送致し豫め下調べを懇囑するところあつたが樞府二上副議長と外務當局は時々會合し豫め下調べを手つゝありと

日獨露同盟に 佛は反對

【ボルドウ無電三十日發】マタン紙所報に依ればエリオー總理は獨逸が日露兩國と同盟する事に反對なりと云ふ

英國の 商工業は 近く隆昌する

【ボルドウ無電三十日發】英國商工省サミュエル氏は英國商工業が近く再び繁榮すべきを演說し石炭の價格を一噸に付き、二十三志に引下ぐれば英國の商況は全然面目を一新するであらうと宣言した

フルンゼ將軍

勞農政府委員長任命

【莫斯科三十日發電】勞農政府中央執行委員會は陸海軍委員長トロツキー氏の職を免じ後任として同ウクライナ赤軍司令官フルンゼ將軍を任命した

駐露新大使に 芳澤氏昇任か

【東京電報】林駐英大使近く歸朝次第至急の大異動行はるゝも駐露大使には現支那公使芳澤謙吉氏が後任すべく之れが後任には駐土公使小幡酉吉氏が支那公使に推任されるであらうと

廣東國民黨決議

【廣東三十日發電】國民黨は二十九日夜深更迄協議を續けた結果孫文氏死去後の諸問題に付左の如く決定した

一、大元帥の稱號廢止

二、廣東政府は委員制の下に繼續す

三、政府委員は國民黨大會の選擧に依る

四、善後會議に對しては廣東を國民黨の地盤とするとの條件にて贊成する

天羽領事留任運動

【廣東三十日發電】天羽總領事の轉任に對し支那側は留任運動を始め總商會は二十九日外交省長氏留任を打電した又居留民も同總領事の留任を切望する旨三十一日外務省へ電請の筈

政友幹部首相訪問

【東京電報】政友會野田幹事長小川總務は三十一日正午院內大臣室に加藤首相を訪ひ用談約三十分にして辭去した

治安維持

午前十一時半開會一年現役兵小學校教員被選擧權停止案を議題にはあるたるも質問延期時五十分散會した

【東京電報】とする治安維持法案同盟...

せん 日本勞働 他は何

は 々

輸出奬勵法律 案提出

【東京電報】政府は三十一日院內の臨時閣議に於て左の法律案を決定、直に議會へ提出した

一、重要輸出品工業組合法案

一、輸出組合法案

した...に反對の決議を發表した

試驗が重要

而も日用必需品が第一

池田殖產局長語る

池田殖產局長は着任以來市內各所の試驗場を視察し卅日は水原模範場を視察したが氏は其の感想を記す

試驗場と云ふのは 水原勸業模範場、中央試驗所、燃料研究所、獸疫血淸製造所、その外に於ける水產試驗場と此の外に水原模範場の支場として木浦に棉作試驗場、沙里院に甜菜等の試驗場があり尚各道にも種苗場等があるが、自分はまだ赴任日が淺いので詳細な事は追々觀察の上でなくてはお話は出來ぬとしても第一試驗場の生命とも云ふべきものは實地の試驗を忘れてはならぬと思ふ。勿論

學術の試驗は一日として閑却は出來ないが、これと共に出來得るだけ何事でも實地の試驗を作はせねばならぬ。實地の試驗がなくして徒らに机上の空論では懸して那邊まで其效果があるかと云ふ事は容易に斷定は出來ないのである。自分も着任以來市內の各試驗場と昨日水原の試驗場を一寸視察して見たが、實地と云ふことには何れも相當重きを措いて居る樣であつた。各試驗場が果して斯くの如く

實地と云ふ事

に重きを措いて居るか否かと云ふ事は自分は知らないのであるが、實地に就して益々試驗を進めて貰ふと云ふことは非常に自分の希望して居る所である。それと今一つは成べく日用品、即ち生活必需品から優先に試驗して貰ひたい。これは直に生活改善の上にも多大の影響があるからで、これも非常に必要な事である。先づ自分がこれまで二三の試驗場を觀て感付いた事は是等の點が最も重大の樣であつた。

京城府協議會（卅一日）

採石場問題で議論沸騰

京城府協議會は三十一日午後二時二十分より開催、出席議員二十四名、府尹第九條、退職料又は扶助料を受け又は受くべき者は左の各號の一に該當するときは爾後の分は之を給せず（一）死亡したるとき（二）刑又は無期若は六年以上の懲役若は禁錮の刑に處せられたるとき（三）國籍を失ひたるとき削除に關し長尾理事官より說明あり

▲古城二十二番委員會を開かずして滿場一致通過せしめ度いと動議を提出したが武內八番の反對で該案は後廻しとなり高山十番より過般退職せる澤村事務官に對しては如何なる保護を與ふるやと質問あり五十四を贈呈しては如何との緊急動議があつて諮問案第一號の討議に入る

大正十三年度京城府歲入出豫算中金一萬八千四圓（東大門採石場上海航路補助京城圖書館補助）を追加せんとす

府尹の提案理由說明に對し

▲方左衛門（二十番）既任は言ふに及ばず東大門採石場は委任經營をする意志なきか、上海航路補助は過般支那上海視察の結果極めて適宜なる處置と信ず、京城として十三年度のみに留めず貿易發展の爲關等も設置されたいと思ふ

▲武內八番 鮮內に輸入せらるゝものは甚だ多く補助金結構なるも商業會議所等に委託して使ひ方につき更らに考慮を望むと述べそれより東大門採石場府營問題につき大村六番、武內八番等と府尹との間に問答あり結局是を直營するは明かに民間事業の侵害である、故にこの問題は撤回せられたしと希望し更に

▲高山十番『總督府直營後僅かの間に十萬圓を損失してゐる民間業者の見積り必ずしも高價ならず』とて民營を主張する處あり

▲府尹 大村六番高山十番議員の好意ある注意は有り難い、然し今府に於て繼承せざれば採掘權は得られず採掘權を保留して總督府より許可せらるゝ筈はない官營民營事業の適否に就いては民間事業等は高き金利を要す、當初多額の經費を要するも二萬圓の利益を得たる勘定となる、總督府は當初の豫期に反してはゐない

と述べ大村六番が尙も所論を主張したのに對し古城二十二番の反對あり議場騷然せるため府尹十分の休憩を宣す

全國米實收高

＝農商務省發表＝

【東京電報】十三年度產米實收高は五千七百十七萬一千四百十石

日銀帳尻（三十一日）

發行高	一、三六八、六八五	增 二三、〇二八
正貨準備	一、〇五九、〇〇一	減 —
限外發行	二〇〇、六七六	增 一二三、〇二九
貸出高	四六四、六八八	增 九、五六八

大阪コール 三十一日

發日拂	二錢二厘
無條件	二錢一厘
普通	一錢九厘
月越	二錢

全南以移出檢査數

全羅南道昨年十二月中に於ける以移出檢査數量は榮山浦三二、二九〇枚、羅州一三、二六四〇枚、松汀里三一、〇八五〇枚、光州六、九六四〇枚、長城一六、三九二〇枚其他を合計九一、六五八五枚であつた

茶話

▲『俺を政務總監にしたら一代の氣を吐いて居たと云ふ宋秉畯伯も遂に白玉樓中の人となつた▲何といつても大正の豪傑で、一つの面白い人物を失つた事は朝鮮として非常に殘念である▲山口縣の就き入物を失つた事は朝鮮で居た所の裁、自ら發起藥を盛んで居た所などは、彼の一面として非常に弱い▲看護子は不幸にして充分に彼に接した事がないので其多くを語り得ない事を遺憾とするが、憾那の能くは能はざる所に何等變りはなく禁止能は嵌めて其傳の意を表し、▲茲に新めて地下に彼の冥福を祈る▲各道の遞信殘留局長はほち〳〵と試驗場から通勤を初めて居る▲鐵道局は何と云つても繊政王國だ、官鐵から驗の出る樣な譯には行かぬとする▲鐵道醫の醫であり、鐵鑛でない樣な所に非常に…ゝ所がある▲其の調子で、ぢり〳〵と力强く進んで貰ひたいものだ▲朝鮮の產業の樣に都會的に一歩一歩の愛もよくなつて行く樣だ

◉新案サクソン型大喇叭蓄音機懸賞大宣傳◉

蓄音機一台無代で進呈 大懸賞

問題 此の圖の中に今大流行せる蓄音機の名を四字現してあります。何んと云ふ蓄音機でしようか、搜し當てゝ下さい

▲解答はハガキに限る ▲締切は二月十日限り ▲發表は締切後五日以內

進呈品 正解當選者へは新案大喇叭附サクソン型蓄音機一臺

蓄音機使用針二百本入附屬 ◉進呈方發表と共に通知す

東京市下谷區御徒町四丁目 サクソン蓄音機製造所

急告

急に寒くなりました此の寒さは長引くでせう此際英斷奉仕的廉賣を斷行致しました

持撰 根炭 五千俵限り 一俵貳拾五錢 配達無料

山出ノ儘、石油函貳箱以上タップリ

貳月一日ヨリ拾日間 賣切リ次第締切リマス

京城日報社代理部 電話 光化門 四〇〇五番 四〇〇番

御內相場表進呈 果樹苗木 植木一切 井上

兵庫縣川邊郡山本 植物出產問屋 金岡養樹園 滿鮮支部

特許代理 內外國 特許や商標に就て何でも御相談下さい迅速簡便に取扱ひます 東京市芝區琴平町四番地 森特許事務所 辨理士工學士 森武章

京日案內

貸家 本町四丁目四八番地 住宅兼店舖 並木町八番 外數戶あり 電話本一〇八九二 津田光政

貸家 京城第一等地 洋館住宅附 電話本局二六六八番へ

看護 婦見習入用 龍山元町一丁目二七 前川醫院 電話龍山二〇四番

採用 男女社員募集 優遇ス 希望者は履歷書持參 京城府旭町二ノ七八 帝國生命朝鮮支店

高級 外務員募集 京城府黃金町 二五四 電話本二五四

婦人 內地人婦人十名鮮人二名 事務に堪能十八歲以上二十歲前後 電話本二三五一

讓店 本町四丁目 委細は左記へ 山川芳蔵

葬儀 東京自動車

外務社員 招聘 明治生命支店

特別

牛乳 豐富 品質本位 御見舞ニ牛乳券 平山牧場 電話光化門一三二番

樂浪文化を參考として新案せる珍菓 平壤土產 樂浪萬壽 樂浪落雁 平壤府大和町 下江黃金堂 電話三〇二番

產科婦人科 外科花柳病科 仁川 鶴田醫院

…けさ新義州出發

…機の雌雄飛行演習—三十一日午後は飛行を中止し空中寫眞其他

…入れ萬端を準備する事となつた、一日から準備オサ〳〵怠りない、江界に於ける飛行演習の撮影は新義州に於ける演習は飛行の外自動車隊…日とて此の日は江界の飛行演習…

ブカリ〳〵と全鮮で燻らした 二千二百萬圓の煙
大關格はメープルと喜煙
口付から兩切へと煙突黨の嗜好は移る

不景氣と嗜好の變化とで賣れて行く種類には消長があるが全體としては益々好況なのが煙草である。內地では去年一年間にざつと一億六千萬圓から燻りになつたと云ふが朝鮮でも十三年度二千百三十萬圓の賣上げ豫定額が殆ど豫定通りに片づいて約二千三百萬圓はきつと賣上るだらうと云ふ見込で專賣局はホク〳〵ものだ、嗜好の變化で最近目に立つものは

朝日や 敷島の口付から兩切時代はピジョンやメープルの兩切に移つて燻の飴色のパイプと共に朝鮮と云はず內地到る處に全盛の流行振を見せて居る。然し嗜好の變化よりも矢張り不景氣に左右されて購買力を支配され一般に口付や今流行の兩切からさへ刻みの

安煙草 喜撲撲殊に變へて行くものが多く專賣局各工場では十五億八十錢の生産能率、二十五億八十錢の喫煙數量に晝夜兼行の有樣である。

去年四月から十二月迄の賣上を專賣局が調べた處では敷島が十七萬本前年同期に比し三千本の減少で殆ど大差無しと云ふ風だが朝日は三十八萬本で六萬七千本を減じ松風は二十四萬本で十萬本を減じて居る。此の朝日松風の減少は嗜好が

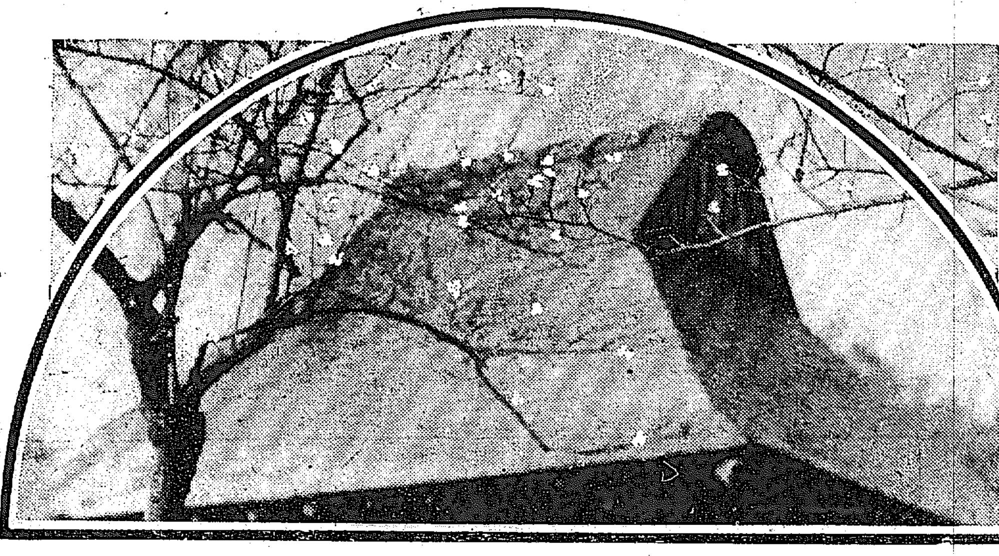
兩切に 變つて行つたもので十本十錢のピジョンが二十九萬本で前年より四萬本を增加し十五本五錢のメープルが百四十三萬本で十二萬五千本を增加して居る。兩切の中十本五錢のマコーが前年より十六萬本を減じたのは不景氣の爲めにメープルに移つて行つたもので飴色パイプで煙を出して居るのは大抵メープルだと云ふ狀況である口付總計は十七萬本七十六圓の減で兩切總計は九萬九千本八萬五千圓の增加と云ふ事になり口付と兩切との差引で六十萬四千圓ばかりの減少は

不景氣 の爲めに紙卷から刻の安煙草に移つたものと見られる。加ふに刻煙草の販路漸次に擴張し販賣店の普及等も手傳つて刻は素晴らしい賣方を見せ總額は百三十萬圓を超えて前年より六十四萬圓を增加し壹錢は百六十萬圓で七十六萬圓を增加した。此他にGGCやカイダやさつき、あやめ、麗鮮草、葉卷等の高級品は概して益々賣れず總計に於て一千六百二十四萬五千圓を賣上げ前年同期より七十萬圓の

增加で ある。此の調子で來る三月迄には少くも六七十萬圓の賣上げがある見込で元來豫算今年度の豫定額たる二千百卅三萬圓は優に二三十萬圓突破するであらうと云ふ見込らしい。是で若し自家用煙草の耕作さへ廢止すれば何んな不景氣でも驚く事ではないとは專賣當局者の腹の中である。

爆擊機演習地
百餘萬坪の買收を了す

平壤飛行第六大隊に明年度から設置さるべき爆擊飛行大隊の演習地は既報の通り平安南道龍岡郡海雲面內の陸地海面合せて約四千二百萬坪三里四方の面積を選定されてゐたが陸地は海雲面內百萬坪南宗鵰島十一萬坪であつて數日前から平南當局及朝鮮軍司令部の各當局が現地に出張して既に買收手續きを終つた、南宗鵰島居住の漁民三十八戶は同郡貫城面禾島に土地家屋を與へて移轉せしめる由で演習地に充てられた海面四千萬餘坪の漁業權に就ては陸軍から二萬圓を漁民に支拂することになつた、土地買收は官有地を除き約七十萬餘坪で三萬五千圓を要し總計五萬五千圓を要したことになる演習地の設定に伴ひ兵舍や飛行機格納庫を設置されることも本紙既報の通りである(平壤特電)



梅一輪一輪づつのあたゝかさ

秩父宮 送別宴
運動團體が奏請

全國の運動團體及各學校の運動部では秩父宮殿下の盛大なる送別宴を張りたい希望あり、日本に於ける有力團體始め各學校の先輩三十餘名は協議の上、近く公式に宮內省其他に付、宮內省に奏請することゝなつた(東京電報)

宋秉畯氏 表彰手續
野田小川兩氏首相訪問

野田、小川兩氏の兩代議士は日韓併合の功勞者宋秉畯伯を既報の如き手續きにより位記其他諸官の表彰手續きに出たいとの希望を述べたのであつた(東京電報)

練習艦隊 歸途につく

【桑港三十日發電】日本練習艦隊は三十日加奈陀エスカイモルト港出にて歸國の途についたが出發に際し司令官古川中將は左のステートメントを發した

余は米國民側並ら余の率ひる練習艦隊全乘組員に對し余等の當港滯在中示された眞摯なる歡待と親切に對し深謝の意を表す余等は遠くより友として來り今や更に親密なる友として常地を辭るを悦ぶ

燒ケ岳大噴煙

燒ケ岳は二十九日夜來大噴煙と共に大噴火が物凄い有樣である(松本電報)

會社側の誠意に 乘務員も滿足
要求事項の實行期も決定

京電乘務員の爭議は三十日會社側並びに乘務員側の折衝にて會社側の誠意ある讓步により解決の曙光を認められるに至つたが卅一日午後四時より更に東大門車庫階上にて解決を見るに至つた諸項の實行期に就き協議する處あつたが

七、出庫時間改正の件
九、交代員制設置の件
十、車掌に對する收金の身體檢査

制度改正の三件は二月一日より斷行し第十二項電車內に列車時間表設備の件は準備の都合上三月一日より實行する事となり其他諸項は武者事務城を待つて更に協議の上挨拶するとの會社側の誠意ある言葉により乘務員側に於ても之を諒とし此處に一同落告げる事となり快心の笑を漏らし一同引揚げた時に六時半

國境は非常に靜穩
間島は依然馬賊の被害が多い
昨夜歸城した三矢警務局長談

國境から間島方面にかけて、一度詳しく視察したいと思つて居たが、今回恰も聖旨傳達の爲めに鈴木侍從武官が來鮮されたので鈴木武官と共に去る十八日に京城を出發し雄基、會寧等を經て間島を視察し今漸く歸りついたばかりである。各地の道廳では知事に、警察では署長に聖旨が傳達されたのであるが、聖旨をお受けした者は何れも感激しないものはなかつた。そして宮內大臣を通じてなり或は侍從武官を通じてなりそれ〴〵御禮を言上したのである。間島では琿春、龍井村、局子街等を視察したが、何處でも喜んで迎へてくれた殊に琿春や龍井村等では支那官憲も合同で歡迎宴を開いてくれるなど非常に歡待された。間島一帶は十五年以來の暖かさとかで一日だけ零下二十三度といふ寒さがあつた。國境は目下非常に靜穩である。が間島はやはり馬賊の被害が多く昨年中に三百十八件の被害があつたと聞いた、自分は會寧その他の機會で間島在住の鮮人と支那人の勞働力その他の比較研究に就て大いに鮮人の發奮を促して置いた。そしてその保護方法等に就ても誠意を披瀝して最善の策を執るべく約束して來たのである。何せよ今回は非常にいゝ機會を捉へて奧地まで視察が出來たので自分としては非常に滿足であつた

攝政宮 御全快

輕微なる御加答兒御手術後御靜養中の攝政宮殿下には全く御快癒あらせられ三十一日始めて御入浴あり一日よりは政務を執らせらるゝ由(東京電報)

故副島伯 二十年祭
名士多數參列 卅日執行さる

故副島種臣伯爵の廿年祭は卅日午後零時半より東京府下上目黒の伯爵邸に於て神式に依り執行されたこの日折柄稀なる大雪にて積雪尺餘にてその上寒風烈しく霏々刺すばかりであつた白雪皚々たるは以て故人の清廉潔白を偲ぶに似たり骨を刺す寒風は又以て故人往年の氣概を想起するに充分であつた參拜者は加藤首相代理原田秘書官、牧野宮相代理、大隈侯代理、九鬼樞密顧問官、清浦伯、大木伯爵、鍋島侯爵、國澤伯爵、水野錬太郎、鍋島陸次郎、その他多數の名士參拜あり式後參拜者一同は東京會館に於て午餐を共にし午後四時散會した(東京支局特電)

無燈火自轉車
取締違反四千件

京畿道保安課では府內各警察署と協力して二十三日から五日間夜間自轉車の無燈火取締を行つたが違反者意外に多く其數四千四件に上り、三、四回說諭又は注意を與へても尚之れに應ぜず處罰された者が六十一件であつた尚今後の一ヶ月に三回此の種の取締を行つて交通安全を期すると

けふ午前十時から
第三回婦人歌留多大會
本社樓上にて(會費不要)男子は入場お斷り
主催 京城日報社

この頃府內に 猩紅熱が流行
患者の八割まで內地人

昨年暮から今年へかけて猩紅熱が猖獗し府內現在患者が十六名に達した、之に就き加藤衛生課長は語る=此病氣の罹り易いのは三歲から六歲迄で大人でも感染する大正十年の府內の患者は總計三百九十七名、十一年には二百八十四名、十二年には六十二名、十三年には百二十八名といふ數字を示してゐるが此數年の統計を調べて見ると一月には平均十五名位の發生になつてゐる毎年三月頃が猖獗する時につてゐる依り四五月頃迄で流行することがある。猩紅熱が殆ど八割まで內地人であるのは內鮮人の健康狀態に依る考へ方であるから、內地人は健康體と思ふと、鮮人は罹り易いので死亡率は內地人よりも遙か高いので潜伏期は一日乃至七日であるが豫防法としては左の各項を注意するがよい』

(イ)兒童(生徒)に缺席者ある時は其の病名を問ひ合せ猩紅熱の疑なきやを調査すること
(ロ)身體違和を訴へ又は咽喉痛あるものは醫師の診療を受けしむること
(ハ)含嗽を行ひ病毒侵入門と目指されたる咽喉を保護すること含嗽劑は三、〇%硼酸水、二、〇%鹽剝水、此を得ざれば食鹽水又は微溫湯にてもよし
(ニ)多數集合する場所即劇場活動寫眞館等に成るべく入らざること
(ホ)書籍其他物品の貸借をせぬこと
(ヘ)家屋の清潔は此の際特に注意すること
(ト)書籍衣類等に對して日光消毒は有効である
(チ)多衆群衆の集合する箇所では成る可くマスクを使用すること止むを得ざる時は必ず口に手を當て咳嗽する樣注意すると

ルソン丸遭難
基隆無電に感受

三十日午前八時四十分澎湖島神十五哩の地點に於て尼ヶ崎汽船所有の大阪商船傭船ルソン丸(一、五千噸)は惡天候の爲め舵を折られ航行不能となり救援の電報あり救助を請ふとの無線電信が基隆に感受したので同公司より驅逐艦を救助の爲め急航せしめる事になつた積載物は不明なるも乘組員は三十名であると(基隆電報)

福德無盡移轉

福德無盡は大正十二年一月の創立で資本金十萬圓會員一千二十餘名契約高九十萬四千圓拂込額二萬五千圓積立金七千一百圓を有し…

料品を注文するが代理部の特價賣出しには例年大口の注文ありて前回の如きは三日間で品切れとなつた有樣だから需要家は至急注文されたいと

強盜の目的で
徘徊中捕はる

本籍不定住所不定金某外二名は三十日午後一時頃強盜の目的で兇器を携へ鍾路二丁目を徘徊中を鍾路署に逮捕して嚴重取調べ中であるが他に餘罪ある見込

三越の兒童デー

府內本町一丁目三越吳服店では三十日午後一時から同店樓上で兒供デーを開催、佐田至弘氏の童話講演や佛國ベビーパテーの活動寫眞の試寫をなした

振炭特價賣出

我社代理部では一日から既報の如く特選煉炭の特價賣出しを行ふが此の特選煉炭は撫順より出した優良品で一俵石油箱二箱以上あり五千俵限り一俵一圓二十五錢で申込み次第配達

花井博士 愈よ引退
政治界に活躍

花井博士は辯護士界の第一人者として三十餘年間を職に盡くした人のために職つて來た但非常識博士は既報の如く愈々辯護士をやめる事になつた、然しそれは今後現在政治界に力を注がうと云ふに在る、記者の訪問を聞懷ひさせたのも實は政界に入る小手調べとある、博士も『本當だとも二年前の總選擧さ、何しろ緣故を迎つて非常に勸んで來るので無碍にもことわられず今日になつたのだ』と語つてゐる(東京電報)

飼犬を撲殺

高陽郡纛島面新設里三〇〇番地三十日午後九時頃太平通り二の八五六番地秋峯氏の愛犬(時價三百圓)を盜み前記纛島兵場に於て件の犬を殺しその皮を三圓にて賣却せること判明し其筋へ引致された

大正館の陣容替え　府內櫻井町の活動常設大正館は從來新田秀吉氏の經營であつたが二月一日からは福崎濱之助氏が引受け營業主任としては嘗て喜樂館で腕を揮つて居た中水友之助氏が當ることゝなつた。喜劇は從來通り松竹ものであるが大いに面目を一新する意氣込であると

市岡氏逝去　元本社員市岡義之助氏は豫て病氣中のところ去る二十三日午後一時逝去に永眠したので二十七日午前十時から東京本鄕區駒込林町二三〇の自宅に於て告別式を執行した旨遺族市岡猛氏から本社へ通知があつた故人は秋月前社長の朝鮮總領事時代領事館に勤務して居た事もあり朝鮮には緣故の深い人である

お寺と教會

▲日本メソヂスト教會(旭町三丁目)一日午前九時半日曜學校、十時半禮拜說教『祈禱と靈火』(木村牧師)『世界傳道印象』(松根正志氏)
▲日本基督教會(貞洞一番地)一日午十時半基督の變午後七時半靈的建設(秋月致)

朝鮮日報差押

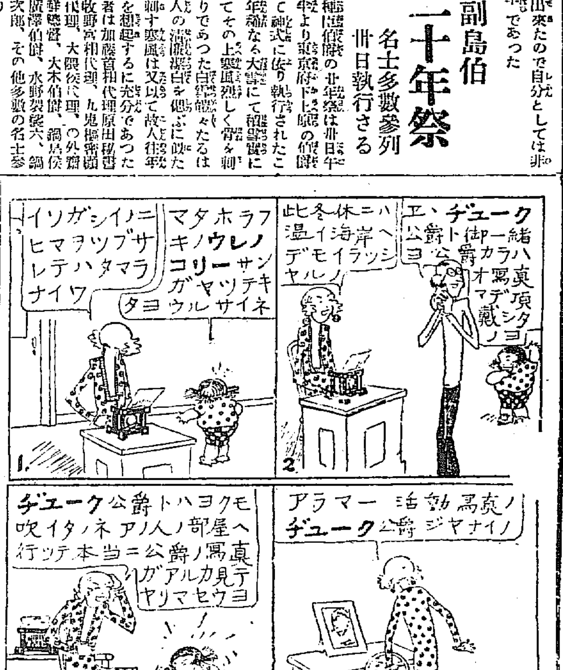
二月一日附朝鮮日報は治安妨害の廉により差押らる

驚くべき磁力で 聽衆を惹きつける
プレミスラフ夫妻の藝術
來る十四日夜公會堂で演奏

本社後援京城基督教青年會主催にて來る二月十四日午後七時から長谷川町公會堂に於て世界的名手として知られたプレミスラフ夫妻のセロヴアイオリンの演奏大會が催されることゝなつた既報の如くであるが氏に就て外國雜誌は次の如く報じてゐる。

或る有名な批評家はプレミスラフ夫人のセロ獨奏を聽いて『藝術を極めたる藝術』といつてゐるどんな早い拍子、器用さを要する技巧であつても彼の女は容易にそれをやりぬける、此の自信は聽く者をして驚嘆せしめる磁力があるのであるその演奏を聽く時には人は日あたりのよい小島の遊ぶの感を有つ。一言で言へばプレミスラフは魂に充ちた藝術の人である

特約漫畫



ジョーク社長と女事務員(三)

鶯印人形印煉乳抽籤結果發表

過般舉行致しました景品付特賣は各位の甚大なる御援助により多大な成功を以て終了致しました事を厚く御禮申上げます規定によりまして一月廿六日京城公會堂に於て各組合特約店樣警察官新聞社員御立會の上嚴正なる抽籤を行ひまして左の通り當籤番號決定致しましたから左樣御承知を願ひます

景品引換
期日 自大正十四年二月十日 至同年二月十七日 一週間(期限後は無効です)
場所 京城本町一丁目 高木商店 仁川本町四丁目 河野本店

一等

145
516
662
826
940
1036
1609
1650
1716
2335

二等

41	1339
88	1343
191	1474
208	1543
323	1581
354	1640
452	1671
458	1686
459	1714
541	1748
542	1772
680	1776
702	1840
745	1997
774	2002
799	2060
804	2192
891	2275
907	2331
980	2338
1022	2346
1032	2383
1043	
1168	
1196	
1219	
1283	
1327	

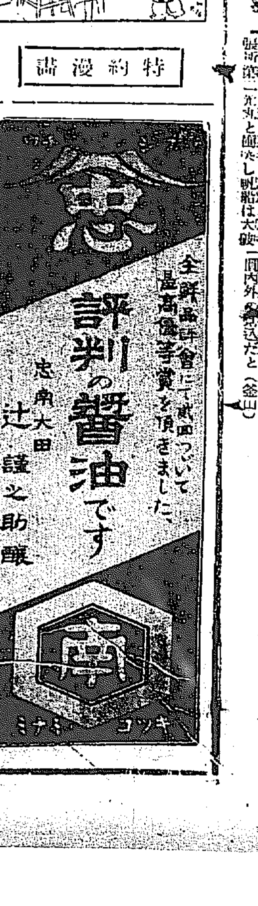
三等

12	741	1289	1937
38	747	1306	1956
51	748	1388	1967
81	759	1402	1983
93	777	1411	2003
98	860	1477	2016
100	899	1504	2031
156	938	1506	2053
189	939	1512	2056
237	962	1516	2121
259	968	1590	2149
302	969	1616	2220
355	981	1617	2264
365	988	1625	2353
390	990	1649	2376
408	1019	1672	2384
409	1035	1676	
513	1103	1687	
528	1104	1690	
540	1133	1817	
544	1173	1824	
604	1210	1830	
640	1222	1852	
673	1223	1872	
689	1227	1878	
691	1261	1898	
695	1268	1905	
709	1281	1907	

四等

23	270	455	646	920	1115	1336	1585	1717	2007	2210
27	274	462	647	922	1121	1345	1591	1719	2021	2214
30	275	463	684	929	1146	1360	1598	1725	2030	2219
32	280	464	690	930	1159	1361	1600	1732	2034	2234
46	284	477	696	942	1178	1362	1607	1743	2038	2245
54	291	487	699	953	1179	1364	1611	1758	2039	2260
65	306	491	703	959	1180	1376	1619	1760	2049	2267
66	308	494	714	963	1185	1389	1620	1766	2080	2278
80	317	498	717	970	1186	1424	1628	1785	2086	2279
101	319	501	719	982	1191	1427	1629	1792	2092	2286
110	320	507	723	983	1212	1431	1633	1796	2096	2292
111	324	508	726	984	1213	1435	1636	1797	2097	2293
123	327	518	736	993	1215	1436	1644	1803	2100	2300
131	328	519	739	994	1224	1437	1648	1804	2105	2310
155	330	520	764	995	1236	1441	1655	1810	2111	2312
164	332	524	765	1000	1240	1442	1657	1825	2125	2349
186	334	533	801	1007	1244	1449	1658	1848	2126	2351
198	338	556	803	1015	1245	1450	1663	1861	2148	2362
199	343	569	815	1018	1247	1452	1674	1867	2151	2366
214	347	573	818	1020	1265	1453	1675	1889	2153	2395
216	361	584	821	1058	1271	1458	1679	1909	2159	
223	364	590	835	1066	1285	1463	1685	1916	2165	
238	371	597	869	1083	1290	1476	1694	1929	2179	
241	389	612	870	1088	1302	1494	1696	1935	2183	
250	395	623	878	1092	1309	1561	1697	1940	2185	
251	429	626	884	1096	1310	1569	1705	1941	2195	
265	437	628	912	1097	1322	1575	1708	1952	2205	
269	446	632	918	1100	1334	1582	1709	1976	2209	

大正十四年一月
朝鮮鶯印人形印煉乳販賣聯合組合



雲を破る (56)

山田松琴作
清水三重三畫

陥穽（三）

「何だ。そんなに吃驚する事は無いぢやないか」銕五郎は笑ひながら云つた。

が、喜久野は恐怖で全身が顫へて居た。顔の色は眞蒼であつた。心臓が破裂するのかと思ふ程激しい動悸がして、咽喉から聲が出なかつた。

「ハヽヽヽ」突然、銕五郎は大きな聲で笑つた。そして、以前の様に、どかりと大胡坐をかくと、蟇口を摑んで火をつけた。

その悠々とした態に落ちつき拂つた態度や、意味の了解らぬ大きな笑ひなどが、喜久野に一層氣味の悪い感を與へさした。

「喜久野」銕五郎は立つて居る喜久野を見あげて「何をそんなに怖さうな顔をして立つて居るのだ。坐つたらいゝぢやないか」

彼の顔にはまだ笑ひが消えて居なかつた。

「そんな氣の小さい事では、人殺しや放火はできんのう」

喜久野は冷い刃で背筋を撫でられてゐるやうな氣持であつた。

「金の五十や百を盗むのに、そんなに怯々するやうぢや駄目だよ」

ガンと大きな鐵鎚で、脳天を打ち砕かれたやうに感じた喜久野は、グラ〳〵と眼が眩んだ。バタリと顔を疊に埋めてしまつた。

銕五郎は色慾に燃える卑しい眼でそれをみつめた。

「心配する事はいらん。俺は、お前が五十や百の金を取つたからつて、それを彼是云ふやうな小さな度胸ぢやない。況して、此の金は殘らずお前に與るつもりで持つて來たんだ。先刻も云つた通り、指輪でも、着物でも頭のものでも何でもお前の望みだと云ふものを買つてやる氣で持つて來たもんだ。お前が金のまゝで欲しいと云ふなら此まゝ與つても好い。どちらにしてもお前に遣る金だ紙入のまゝ取つても構はない。そんなに五十や百取つても、何の足しにもならないだらうから、金が要るなら皆取つて置くが好い」卓の上に喜久野が投げて置いた紙入をそのまゝ喜久野の方へ投げ出した。

喜久野はいつの間にか啜り泣きの聲を洩らしてゐた。

暫時く經つて、喜久野は自分の膝に何か被せられたのを感じた。酒臭い顔をあげやうとした時に、々顔をあげやうとした瞬間に、潤かな息が頬にかゝるのを感じた。

彼女はハツとした。

「ハイ」と、顫へながら云つた喜久野は、どうして此處を逃げやうかと考へた。

「そんなにそわ〳〵する事は無いよ。まあ落ちついて一獻注いで呉れ」銕五郎は洋盃を取つて、顔の前へ突き出した。

「へ、ハイ」と、云つたが、どうしても坐る氣になれなかつた。けどもそれを拒む事は猶更できなかつた。

「喜久野！」大きく、鋭く、突然突き刺すやうに云つた。

吃驚した喜久野は思はずペタリと疊に手を突いた。その手にはまだ紙幣をそのまゝ握つて居た。

「ハヽヽ」銕五郎はまた笑つた。

喜久野は顔が疊につく程首を低く垂れて居た。

突き出した洋盃を下に置いた銕五郎は、喜久野の美しい襟脚の線を眼を吸ひつけられるやうに見ながら。

「お前は氣が小さいのう」

優しく粘ろつたその聲がいよいよ無氣味であつた。喜久野は返事もできなかつた。顔も揚げられなかつた。

短歌 尾上柴舟選

『酒』―（三）―

◇ 石崎政一（開城）
老いたればたゞ晩酌の僅かなる酒に親しむ父はさびしも

◇ 生眠夏樹（北青）
宿酔の酒の香さらずこの朝け窓の日覚しに起きもえやらず

◇ 高嶋細近（群山）
我酒に醉く友になにがなし小さき罵りをおぼゆる心。

◇ 今野千代丸（京城）
外の面には霙降るらし夜の酒場更けてわが酌む酒はあたゝかし
カフエーの夜更の卓に一人酌む琥珀の色に湧き來さびしさ

◇ 田淵丘人（龍仁）
獨ならぶいぶせき房に兩班と語り親しみ酒くみにけり
日ねもすの疲れと醉に坂へがたみ寝ねし酒肴にもろ人さわぐ

◇ 松山花笛（神戸）
酒のみて醉ひたる人はにくからず言もあらはに吾にもの云ふも

春兆對座吟（鶯洞子報）

丘上に鳴ける鶯や春の草 實柿
轢き合つて落ちる雀や春の草 赤鳥
春草や犬と陽める庵主
石鹸玉わが顔寫りはじけ飛
空に消え只の碧さや石鹸玉
春草や苑内杭の削り屑 鶯洞子
紅の洗濯水や春の草
小鳥飼ふ家へ小道や春の草
石鹸玉吹かし顔の小ささよ
石鹸玉顔の上ではじけやう

京城學生俳句會（二五）

蜜柑山へ徑幾よりの一路哉 黎牛
竹馬に我より高く來し友よ 休山
國丁のちよと語りし竹馬哉
大を呼ぶ口笛吹ける竹馬哉 緑覺
多晴や障子を出る句座の人
竹馬の古くなりたる縁かな 菊影
多晴や氷の上の洗濯女
竹馬の蹈を高くして歩き飛 紅嘯
竹馬の蹈を飛びたる得意哉
竹馬や片足入れし滾 土佐男
竹馬の主に犬もつゞきけり
多晴の窓に溜り挨かな 月彩
袖口の赤きが蜜柑むきに飛
多晴に水車は動き始めけり 鶴兒
竹馬を作る日向の小犬かな
汁椀の底に殘せる蜜柑皮 饒人
多晴や枝を移れるからす
枕元へ蜜柑置いて寐せ飛 偉朝子
門燈に屆すれ〳〵や竹馬の子
竹馬を下りて歩くや石畳 桐畝

病中吟
半むきのよべの蜜柑や枕元

定州俳句會（帆影郎報）

……一、二三……

春寒き日影をたゝむ早瀬哉 孟城
たそがれの枕擱高し春の雪 銀城
掘り起す畑の匂ひや春寒し 吉雨
庭石に殘雪積みし解けに飛 末及
春寒や枝笛の上の芽 菊鉢
衣かけて歪む衣桁や春寒し
横竹にうつる餘寒の灯かな
かき餅の網こぼれし餘寒哉 幽香女
黒々と並ぶ茶の木や春の雪
淡雪の解けゆきて土の黒さ哉 兎徑
曳船の水荒し去る餘寒かな
春寒し蜜柑の皮をむく事も 鵬峰
沼べりに水草ほのと春寒し
家根に來し斜なる日や春寒し
春寒の一束の柴ときに飛 徒然草
掴の根のほうれん草や春の雪 鵬峰
水仙の鉢暗くある餘寒かな 雙光
淡雪のそこゝ音の冑さ哉
瀞氷とけるとしなき餘寒哉 玄城
渡場に焚火上げたる餘寒哉
かき餅の乾き反るゝ餘寒かな 鷗泉
宵に野菜亂れて春寒し
會郷の戻り碎りし餘寒かな
宵の雪の日蔭につもり飛 規仙
紫暗の傘ぼと〳〵春寒し すゝえ
腐れ芋選り捨てゝある餘寒かな
餘寒兒汚れ羽織を着せられて とみえ
うす〳〵と拭かれ障居り餘寒庭 規仙
春寒の棚に笑の枯れ殘り 鷗泉
窓に牛蒡の廚や春寒し 桃園
柳の芽吹く風土手の餘寒哉
芽柳を折りし爪の餘寒哉 洗粹
木々の餘日窓に聞く餘寒哉
春寒や鶏あさりゐる畑 桑畦
閉塞裡過に寄りて発く餘寒哉
春寒の木に睡れ居る雀かな 秀月
ストーブの冷さ〳〵き餘寒哉
瀬開きの餘寒の風のあかりに飛 髙越
松毬を拾ふ山中春寒し
水仙の芽の黄ばみたる餘寒哉 吟鶯
山の樹々濡れし雫や春の雪
ほそ〳〵と氷柱殘りて春寒し
貯炭場の氏見えて居る餘寒哉 城雨
人を迎ふて餘寒の中を一歩き居り
春寒き窓の一と皮むきに飛 帆影郎
傘ぼと〳〵と春の雪明し

しぶ茶川柳社（龍山）

席題『合』木谷喜笑選

入台の鏡に木貨の灯かをり 小菊丸
合宿に昨日と同じバイオリン 赤鳥
逢ふ度に度胸すわれば好いた同志 聞々子
算の合ふ二人で飲みか飲み 二葉里
習合つて見る木戸口の面白さ 天祐子

人
有合を出して女房は褒められる 秋外

地
合點と丈の何か物足らず 聞々子

天
合の子を連れて亞米利加から戻り 思來

同『支店』阿部七五三翁選

棚卸支店の方は儲けてる 大洋子
本店の厨を支店は覆搦き 天祐子
支店長暇さへ代理靴をはき 大洋子
用の無い社長支店へ邪魔に來る 二葉里
其内に支店を出して遣ると云ふ 野光郎

人
支店ですからと斷る年賀帳 天祐子

地
愛妾に任す支店の出納帳 喧嘩坊

天
本店を追はれ支店で幅がきゝ 赤鳥

軸吟
持参金支店を出すといふ噂

吾等の川柳（甚頭子報）

…川柳七味會新年小集…

席題『不思議』端天祐子選

不思議では無いと天理は道を云ひ 六翁
氣絶持つ不思議が數になり 寳笑
不思議では無い手品の種明し 雲來
何時誰が取つた文の有り所 二葉里
おくびにと云ふ十圓を不思議がり 赤鳥

人
不思議から不思議で終る講談者 秋外

地
數々の不思議に旅の子を案じ 思來

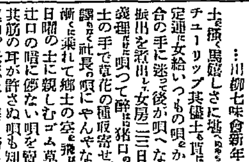
天
不思議からしきへ奇術師降り 二葉里

軸吟
天勝の焼いた紙幣は燒けて居ず

土俵へ馬鹿しさに惚へる みきを
チューリップ其儘土を買ひに
定連に女給いつもの唄かけ
合の手に迷つて後が唄へない
振出しを新出しに女房三日 甚頭子
義理で唄つて酔には猪口の數
士の手で草花の種取寄せる
謠で社長の唄にやんやなり
薄く乘れて郷士の窒を飛び 洗硯子
日曜の士に親しむゴム草履
辻口の暗に傍ない唄を窺り
共筋の耳が許さぬ唄も知り
運動の足らない士を庭で踏み 黒ン坊
十日目の士に強萬は色を塗へ
時姫はきゝ謡のない袖を振り
振向いた女相手も女なり 吹竹
いゝ所で息續かぬ唄が切れ
力士へ一川水隧りを見せて引き
ピッチャーは一投らして鬨聲を聞き
身替りもあつて一期唄が濟み
火葬場の煙へみんな振返り 敵櫻
お氣に入る盆栽の土を替へ
こんもりと其處だけ運ふ土の色
末席の唄へ鼓は離れない
席題―河原崎みきを

新刊紹介

▲青年（二月號）四十錢 東京四谷霞丘明治神宮外苑 日本青年館
▲ボトナム（一月號）廿五錢 東京麻布三河臺町 ボトナム發行所
▲文化的移生法（第二號）廿五錢 東京市外下澁谷 神秘堂出版部
▲支那問題（一月號）支那北京東城豆腐巷十七 支那問題社
▲現代（二月號）學校劇問題、軍事問題、フランスに於ける爵位優止、婦人參政の叫びなどあらゆる社會相を網羅した雜誌（一圓）東京本郷駒込坂下 大日本雄辯會



▲神戸又は大阪東京に於ける著名な肥料新聞社名を問ふ（一讀者）△東京肥料日報（東京府下高田二五一八）東京肥料新報（東京本郷駒込町三の一六）大阪肥料新報（大阪西區靱中通三丁目二の七）神戸米肥料市場日報（神戸松屋町二四）（係）▲昨今瓦斯燈前十分間位電燈の光線甚しく變化するは電球の壽命に大關係あるものにして六ケ月使用し得るものも三ケ月にて斷線するものなり電燈會社技術者の反省をうながす但京電のみにあらずと推察するを以て紙面を借りて一般全鮮の會社技術者へ注告す（失名生）▲かびの生えた餅の利用方法を御存じの方はお教へ下さいませ（廿女）▲去る十八日天婦子連れの御方様御忘れの品は當店に保存しあり（本町五の四八ボーヤホヤ）▲早稻田大學第四〇回法律科講義中民法總編を譲る方なきや（江華郡府内面新門里尹周炳）

内科 小兒科 外科 花柳病 ヌ光線科 電氣科
仁川宮町 松本醫院 電話三四五番

京日特撰

一升以上市内配達 金壹圓七十錢（瓶共）
京日代理部 電話光四〇五番

子宮病血の道とリウマチスに 神仙湯

演藝案内

黄金館 帝キネ北宮 毎日晝夜
當る二十六日より活動週間特別興行 三十八號
◎貧窩 ゴーモン超特作 全五卷
◎芦屋映畫 現代悲劇 街の人々 色山下秀一氏
◎松本泰輔、久世小夜子、小池春枝 阪東妻三郎特作大亂劇
劇俠客 權八と幡隨院 七（平井權八 古々之助 幡隨院 十郎左衛門 小紫 山下澄子 水野）
◎ゴールドウイン超特作大映畫 冒險大活劇 男子怒れば 全七卷 アーリン・ムーア孃 コーネスト・トーレンス氏主演

喜樂館 京城本町一 當る廿八日より特別大興行
▲實寫 大毎ニュース 一卷
◎米國フォックス會社作品 ▲文藝史劇 不滅の情火 全八卷 ノウマ・タルマッチ主演
◎日活京都第一部超特作 ▲漁村悲話 南海の哀話 全六卷 延一郎、吉十郎、鬼若、小栗武雄、尾上紋丈主演
◎日活京都新劇部超特作 ▲サーカス劇 曲馬團の女王 全七卷 男性活 鈴木傳明、浦邊粂子主演 高木永二、宮部靜子助演

大正館 松竹 共營 毎日 晝夜
當る一月二十七日より特別大公開
松竹下加茂超特作 柳咲子主演 實川延松助演 ◎城木屋 悲劇 娘昔八丈 下町お駒 全七卷
◎英國中古史 人情劇 女性の輝き 全十卷 ユニヴァーサル超ジュウエル映畫 ミルトン、シルス氏、ヴァジニア、ヴァリ孃主演
◎松竹蒲田大正作 紅燈情話 赤阪心中 全六卷 諸口十九、川田芳子、若葉照子主演

中央館 東亞キネマ マキノキネマ
當る卅日より宣傳披露特別大興行
▲喜劇 マックス高嶺 全二卷
甲陽特作 大宮活劇 血は躍る 全六卷 歌川るり子、芥川龍兒主演
大フォックス超特作品 戰慄すべき大冒險活劇 最大急行 全七卷 世界的冒險俳優バック・ジョンス氏演
東亞等持院近來の傑作品 鬼才沼田紅綠氏監督 喜多呂九平氏原作 幕末巷談 斬奸 全七卷 新人小島陽三、美濃光、生野初子

京城劇場
第一回 替藝題
前狂言 伊賀越 道中双六 松切ヨリ千本松迄
中狂言 和田合戰女舞鶴 板額子別
切狂言 伊勢音頭戀寢刃 油屋十人斬迄

誰でも出來る 子宮病自宅療法

女一代の衛生書 無代で送る

子宮病の症状

一口に子宮病と申しましても、其種類は澤山ありますが其中で最も多い容態は何うかと申せば、大抵下腹部の鈍痛、腰部の冷え、下腹に塊があり、月經不順、内股より腰部が苦しく、尿が近く便秘となり、子宮は腫れ、頭痛、眩暈、肩の凝り、動悸、不眠、耳鳴、逆上、などを併ひ、白帶下とて局部から分泌する品々したおりもの多い事が、本病の主なる特徴であります。

知らぬが不幸

世の中には、五年、十年と久しく、つらい、悲しい、病苦に泣き暮して、自業自得に陥つて居られる不幸な御方もあり、又は既に治療の方針を誤つて居られる方もありませうが、それは皆さんが御自分の病氣に對する衛生上の知識を御會得にならぬからで、自分の病氣に對する適切なる療法を御會得へすれば、自然に治療の目的を達し得られるのであります。

恐るべきおりものの害

子宮病とは、帶下と子宮病の事を申すのであります。おりものの恐るべき事は、婦人の身の大切なる姙娠を妨げて、不姙症となり、流產、早產、姙娠中毒等の恐るべき病氣の原因となります。

岐阜縣 有巣岩子

（ヒステリー）血の道はこうしたら治るか
（子宮病の特徴は如何）
（無病の様な人に姙娠せぬのは何ゆゑか）
（おりものの療法は如何にするか）
（月經不順は如何にするか）
其他女一代の衛生に關する事柄を詳しく書いた本を無料で差上げます。

ハガキ（又は封書）にて、御住所御氏名を明記して、東京市京橋區新榮町四丁目一番地 命の母本舗 笹岡藥品へ申込まれよ。

◎ミツワ石鹸

凡そ石鹸は、工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用、化粧用等各用途に從つて、其種類を異にすと雖も、而も皆等しく、遊離の亞爾加里なく、遊離の脂肪なく、些の混合物なき、化學上の純石鹸たらざるべからざるは、素より當然のことなりとす。

皮脂の分泌量多くして而も粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黒を貴ぶ毛髪の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は常に化學上の純石鹸たるの故のみを以て其適否を論ずべからず。

◎ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たるのみならず

一、温雅の芳香を有す。
一、極めて細かき泡沫を生じ。
一、作用緩和にして、洗滌に際し石鹸分を殘留せず
一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、半途に溶け崩るゝ憂なし。

即ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適し、衛生に叶ひ、經濟に合する、理想的實用品なり。

種類	
大形 中形	小形 極小形
機械煉製芳香石鹸	
三十番 フローラ	
水製石鹸	
大壜 小壜	

（現品縮寫圖）

◎ミツワ石鹸 大形は三個入 一打入 の二種あり何れも同じ値段に提供仕候

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
御園化粧品

發賣元 ◎ 登錄商號 丸見屋商店
東京市日本橋區小網町四丁目 東京市下谷區二長町 假營業所
藥品・石鹸・香粧品・小間物問屋
振替貯金口座東京七一〇番・電話下谷六二七七番

11.3

復興資金
である。
一、本資金は地方産業資金（甲）とし一般地方産業資金（乙）と分つて之を爲す
四、抵當は田畑山林とし産業資金に限ること
五、利率は定期年賦とし年七分八厘…
代理士合…

國債賣出
郵便局所で取扱ふ
一、本國債は…
二、申込期間 大正十四年二月四日より同月六日迄
三、拂込方法 現金拂込の…
六、拂込期日 …
七、償還期限 大正二十一年九月 一日迄 五十錢

支那善後會議
二月一日開催
…の各省自治問題をも討議する…

駐佛露大使歸國
ドロツキー氏（南…）